

4 外壁 改修 工事	8 シーリング改修 工法の種類	・シーリング充てん工法 (3.7.4) ・シーリング再充てん工法 (既存シーリング除去) (3.7.5) ・拡幅シーリング再充てん工法 (拡幅幅 mm、拡幅深さ mm) (3.7.6) ・ブリッジ工法 (3.7.7) ・ブリッジ工法 (3.7.7)																													
	① 施工数量	行う ○行わない ・調査範囲 全面 ・外壁 (吹付塗装部分) ・調査項目 ひび割れ部 (幅0.2mm、0.2mm-1.0mm、1.0mm以上) はがれ及びはく落部分 浮き部 ・調査方法 ・地上より目視、及びミリスケール等 ・足場 ・枠組 ・ゴンドラ ・報告書 業務委託打合簿として2部、監督員に提出 (立面図等に記載、必要に応じて写真添付) 調査業者 受注者、もしくは材料メーカーの指定する施工業者とする (4.1.4)																													
3 改修工法等	② 改修工法の種類	<table border="1"> <thead> <tr> <th>外壁</th> <th>種類</th> <th>改修工法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">・コクリト打放し 仕上げ 軒裏</td> <td>・ひび割れ部</td> <td>・樹脂注入工法 ・Uカットシール材充てん工法 ・シール工法</td> </tr> <tr> <td>・欠損部 庇</td> <td>・充てん工法 ・コクリト打放し面改修工法 (コクリト-吉田若返り50%程度)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・モルタル塗り 仕上げ 外壁</td> <td>・ひび割れ部</td> <td>・樹脂注入工法 ・Uカットシール材充てん工法 ・シール工法</td> </tr> <tr> <td>・欠損部</td> <td>・充てん工法 ・モルタル塗替え工法</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・浮き部</td> <td>・アカビシコング部分球</td> <td>・樹脂注入工法 ・Uカットシール材充てん工法 ・シール工法</td> </tr> <tr> <td>・アカビシコング全面球</td> <td>・樹脂注入工法 ・Uカットシール材充てん工法 ・シール工法</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・タイル貼り 仕上げ外壁</td> <td>・ひび割れ部</td> <td>・樹脂注入工法 ・Uカットシール材充てん工法 ・シール工法</td> </tr> <tr> <td>・欠損部</td> <td>・充てん工法 ・モルタル塗替え工法</td> </tr> <tr> <td>・浮き部</td> <td>・アカビシコング部分球</td> <td>・樹脂注入工法 ・Uカットシール材充てん工法 ・シール工法</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">○塗り仕上げ</td> <td>・吹付部</td> <td>○薄付け仕上げ塗材塗り ・厚付け仕上げ塗材塗り ・各種塗料塗り ・マステック塗材塗り</td> </tr> </tbody> </table>	外壁	種類	改修工法	・コクリト打放し 仕上げ 軒裏	・ひび割れ部	・樹脂注入工法 ・Uカットシール材充てん工法 ・シール工法	・欠損部 庇	・充てん工法 ・コクリト打放し面改修工法 (コクリト-吉田若返り50%程度)	・モルタル塗り 仕上げ 外壁	・ひび割れ部	・樹脂注入工法 ・Uカットシール材充てん工法 ・シール工法	・欠損部	・充てん工法 ・モルタル塗替え工法	・浮き部	・アカビシコング部分球	・樹脂注入工法 ・Uカットシール材充てん工法 ・シール工法	・アカビシコング全面球	・樹脂注入工法 ・Uカットシール材充てん工法 ・シール工法	・タイル貼り 仕上げ外壁	・ひび割れ部	・樹脂注入工法 ・Uカットシール材充てん工法 ・シール工法	・欠損部	・充てん工法 ・モルタル塗替え工法	・浮き部	・アカビシコング部分球	・樹脂注入工法 ・Uカットシール材充てん工法 ・シール工法	○塗り仕上げ	・吹付部	○薄付け仕上げ塗材塗り ・厚付け仕上げ塗材塗り ・各種塗料塗り ・マステック塗材塗り
	外壁	種類	改修工法																												
・コクリト打放し 仕上げ 軒裏	・ひび割れ部	・樹脂注入工法 ・Uカットシール材充てん工法 ・シール工法																													
	・欠損部 庇	・充てん工法 ・コクリト打放し面改修工法 (コクリト-吉田若返り50%程度)																													
・モルタル塗り 仕上げ 外壁	・ひび割れ部	・樹脂注入工法 ・Uカットシール材充てん工法 ・シール工法																													
	・欠損部	・充てん工法 ・モルタル塗替え工法																													
・浮き部	・アカビシコング部分球	・樹脂注入工法 ・Uカットシール材充てん工法 ・シール工法																													
	・アカビシコング全面球	・樹脂注入工法 ・Uカットシール材充てん工法 ・シール工法																													
・タイル貼り 仕上げ外壁	・ひび割れ部	・樹脂注入工法 ・Uカットシール材充てん工法 ・シール工法																													
	・欠損部	・充てん工法 ・モルタル塗替え工法																													
・浮き部	・アカビシコング部分球	・樹脂注入工法 ・Uカットシール材充てん工法 ・シール工法																													
○塗り仕上げ	・吹付部	○薄付け仕上げ塗材塗り ・厚付け仕上げ塗材塗り ・各種塗料塗り ・マステック塗材塗り																													
	樹脂注入工法 (4.3.4)(4.4.5)(4.5.5)	種類 ・自動式低圧球 樹脂注入 注入量 () 注入孔間隔 () ・手動式球 樹脂注入 注入量 () 注入孔間隔 () ・機械式球 樹脂注入 注入量 () 注入孔間隔 () 検査 ・行う ・行わない Uカットシール材充てん工法 (4.3.5) 種類 ・シーリング用材充てん (・PU-2) ・可とう性エポキシ樹脂充てん平滑仕上 (巾10mm*深さ10mm以上) シーリング用材のうえにポリマーセメントモルタル充てん ・行う ・行わない シール工法 (4.3.6)(4.4.7) 種類 ・パテ状エポキシ樹脂シール ・可とう性エポキシ樹脂シール 充てん工法 (4.3.7)(4.4.8) 種類 ・エポキシ樹脂モルタル充てん (日本樹脂施工協同組合理度) ・ポリマーセメントモルタル充てん モルタル塗替え工法 (4.4.9)																													

アカビシコング部分球	樹脂注入工法 (4.4.10)(図4.4.1)																										
一般部分																											
指定部分																											
狭幅部																											
アカビシコング全面球	樹脂注入工法 (4.4.11)(図4.4.2)																										
一般部分																											
指定部分																											
狭幅部																											
アカビシコング全面球	Uカットシール材充てん工法 (4.4.12)(図4.4.2)																										
一般部分																											
指定部分																											
狭幅部																											
注入口付アカビシコング部分球	樹脂注入工法 (4.4.13)(図4.4.3)																										
一般部分	範囲1.0m2以下の場合 (@330*330)																										
指定部分	範囲1.0m2以下の場合 (@250*250)																										
狭幅部	長さ1.0m、巾0.2mの場合 (@200) (コクリト CPFFアカビシコング部分球 樹脂注入工法程度)																										
注入口付アカビシコング全面球	樹脂注入工法 (4.4.14)(図4.4.4)																										
一般部分																											
指定部分																											
狭幅部																											
注入口付アカビシコング全面球	Uカットシール材充てん工法 (4.4.15)(図4.4.4)																										
一般部分																											
指定部分																											
タイル部分貼替え工法 (4.5.7)	種類 ・ポリマーセメントモルタルによる貼替え ・球 樹脂による貼替え 貼付用モルタル及び目地材の既成調合材料 ・使用する ・使用しない																										
タイル貼替え工法 (4.5.8)	種類 (表4.5.3) <table border="1"> <thead> <tr> <th>タイルの種類</th> <th>タイル寸法</th> <th>工法</th> <th>塗り厚(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">・外装タイル</td> <td rowspan="2">・小口タイル以上二丁掛け以下</td> <td>・密着貼り</td> <td>5-8</td> </tr> <tr> <td>・改良積上げ貼り</td> <td>4-7</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ユニットタイル</td> <td rowspan="2">・25mm角を超え小口タイル未満 ・25mm角以下</td> <td>・改良圧着貼り</td> <td>下地側4-6 タイル側3-4</td> </tr> <tr> <td>・マスク貼り</td> <td>3-4</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・磁器</td> <td>・施釉</td> <td>・標準色</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・せつ器</td> <td>・無釉</td> <td>・特注品</td> </tr> </tbody> </table>	タイルの種類	タイル寸法	工法	塗り厚(mm)	・外装タイル	・小口タイル以上二丁掛け以下	・密着貼り	5-8	・改良積上げ貼り	4-7	・ユニットタイル	・25mm角を超え小口タイル未満 ・25mm角以下	・改良圧着貼り	下地側4-6 タイル側3-4	・マスク貼り	3-4			・磁器	・施釉	・標準色			・せつ器	・無釉	・特注品
タイルの種類	タイル寸法	工法	塗り厚(mm)																								
・外装タイル	・小口タイル以上二丁掛け以下	・密着貼り	5-8																								
		・改良積上げ貼り	4-7																								
・ユニットタイル	・25mm角を超え小口タイル未満 ・25mm角以下	・改良圧着貼り	下地側4-6 タイル側3-4																								
		・マスク貼り	3-4																								
		・磁器	・施釉	・標準色																							
		・せつ器	・無釉	・特注品																							
4 目地改修工法	目地ひび割れ改修工法 (4.5.16(a)) 伸縮目地改修工法 (4.5.16(b)) 目地 伸縮目地 (位置 寸法 x) 検査 シーリング接着性試験 ・行う (・簡易接着性試験) ・行わない 材料 (4.2.2)(a) エポキシ樹脂 J I S A 6 0 2 4 (建築補修用注入エポキシ樹脂) ・低粘度形 ・中粘度形 仮止めシール材等はエポキシ樹脂製造所の指定する製品で既存及び新規塗膜に支障のないもの																										

⑤ 仕上塗材 仕上げ	可とう性エポキシ樹脂 パテ状エポキシ樹脂 エポキシ樹脂モルタル ポリマーセメントモルタル ポリマーセメントスラリー タイル貼替用エポキシ樹脂 磁器質タイル せつ器質タイル																																																																
	建物内部に使用するユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒドの発散量 F ・ F																																																																
○薄付け仕上塗材 J I S A 6909 (建築用仕上塗材)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>呼び名</th> <th>仕上形状</th> <th>工法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">○薄付け仕上塗材 J I S A 6909 (建築用仕上塗材)</td> <td rowspan="2">・外装薄塗材Si ・可とう形 外装薄塗材Si</td> <td>・砂壁状</td> <td>・吹付け</td> </tr> <tr> <td>・ゆず肌状</td> <td>・ローラー</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">○外装薄塗材E</td> <td>・砂壁状</td> <td>○ゆず肌状</td> <td>○吹付け</td> </tr> <tr> <td>・平たん状</td> <td>・凹凸状</td> <td>・こて</td> </tr> <tr> <td>・ゆず肌状</td> <td>・砂壁状</td> <td>・ローラー</td> </tr> <tr> <td>・さざ波状</td> <td>・着色骨材砂壁状</td> <td>・こて</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・可とう形 外装薄塗材E</td> <td>・砂壁状</td> <td>・吹付け</td> </tr> <tr> <td>・ゆず肌状</td> <td>・こて</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・防水形 外装薄塗材E</td> <td>・砂壁状</td> <td>・吹付け</td> </tr> <tr> <td>・ゆず肌状</td> <td>・ローラー</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・外装薄塗材S</td> <td>・砂壁状</td> <td>・吹付け</td> </tr> <tr> <td>・ゆず肌状</td> <td>・ローラー</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・厚付け仕上塗材 J I S A 6909 (建築用仕上塗材)</td> <td rowspan="2">・外装厚塗材C</td> <td>・吹放し ・凸部処理</td> <td>・吹付け</td> </tr> <tr> <td>・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起し 状 ・播き落とし</td> <td>・こて</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・複層仕上塗材 J I S A 6909 (建築用仕上塗材)</td> <td rowspan="2">・外装厚塗材S i ・外装厚塗材E</td> <td>・吹放し ・凸部処理</td> <td>・吹付け</td> </tr> <tr> <td>・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起し 状</td> <td>・こて ・ローラー</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・複層仕上塗材 J I S A 6909 (建築用仕上塗材)</td> <td rowspan="2">・複層塗材C E ・可とう形 複層塗材C E ・複層塗材S i ・複層塗材E ・複層塗材R E ・複層塗材R S</td> <td>・ゆず肌状</td> <td>・ローラー</td> </tr> <tr> <td>・凸部処理</td> <td>・吹付け</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">既存塗膜等の除去及び下地処理 (4.6.3)</td> <td rowspan="2">・防水形複層塗材CE ・防水形複層塗材E ・防水形複層塗材RE</td> <td>・凸凹模様</td> <td>・吹付け</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>下地調整 (下地調整塗材 ・球 樹脂モルタル ・防水形仕上塗材主材)</td> <td></td> </tr> </tbody></table>	種類	呼び名	仕上形状	工法	○薄付け仕上塗材 J I S A 6909 (建築用仕上塗材)	・外装薄塗材Si ・可とう形 外装薄塗材Si	・砂壁状	・吹付け	・ゆず肌状	・ローラー	○外装薄塗材E	・砂壁状	○ゆず肌状	○吹付け	・平たん状	・凹凸状	・こて	・ゆず肌状	・砂壁状	・ローラー	・さざ波状	・着色骨材砂壁状	・こて	・可とう形 外装薄塗材E	・砂壁状	・吹付け	・ゆず肌状	・こて	・防水形 外装薄塗材E	・砂壁状	・吹付け	・ゆず肌状	・ローラー	・外装薄塗材S	・砂壁状	・吹付け	・ゆず肌状	・ローラー	・厚付け仕上塗材 J I S A 6909 (建築用仕上塗材)	・外装厚塗材C	・吹放し ・凸部処理	・吹付け	・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起し 状 ・播き落とし	・こて	・複層仕上塗材 J I S A 6909 (建築用仕上塗材)	・外装厚塗材S i ・外装厚塗材E	・吹放し ・凸部処理	・吹付け	・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起し 状	・こて ・ローラー	・複層仕上塗材 J I S A 6909 (建築用仕上塗材)	・複層塗材C E ・可とう形 複層塗材C E ・複層塗材S i ・複層塗材E ・複層塗材R E ・複層塗材R S	・ゆず肌状	・ローラー	・凸部処理	・吹付け	既存塗膜等の除去及び下地処理 (4.6.3)	・防水形複層塗材CE ・防水形複層塗材E ・防水形複層塗材RE	・凸凹模様	・吹付け			下地調整 (下地調整塗材 ・球 樹脂モルタル ・防水形仕上塗材主材)	
	種類	呼び名	仕上形状	工法																																																													
○薄付け仕上塗材 J I S A 6909 (建築用仕上塗材)	・外装薄塗材Si ・可とう形 外装薄塗材Si	・砂壁状	・吹付け																																																														
		・ゆず肌状	・ローラー																																																														
	○外装薄塗材E	・砂壁状	○ゆず肌状	○吹付け																																																													
		・平たん状	・凹凸状	・こて																																																													
		・ゆず肌状	・砂壁状	・ローラー																																																													
		・さざ波状	・着色骨材砂壁状	・こて																																																													
	・可とう形 外装薄塗材E	・砂壁状	・吹付け																																																														
		・ゆず肌状	・こて																																																														
	・防水形 外装薄塗材E	・砂壁状	・吹付け																																																														
		・ゆず肌状	・ローラー																																																														
・外装薄塗材S	・砂壁状	・吹付け																																																															
	・ゆず肌状	・ローラー																																																															
・厚付け仕上塗材 J I S A 6909 (建築用仕上塗材)	・外装厚塗材C	・吹放し ・凸部処理	・吹付け																																																														
		・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起し 状 ・播き落とし	・こて																																																														
・複層仕上塗材 J I S A 6909 (建築用仕上塗材)	・外装厚塗材S i ・外装厚塗材E	・吹放し ・凸部処理	・吹付け																																																														
		・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起し 状	・こて ・ローラー																																																														
・複層仕上塗材 J I S A 6909 (建築用仕上塗材)	・複層塗材C E ・可とう形 複層塗材C E ・複層塗材S i ・複層塗材E ・複層塗材R E ・複層塗材R S	・ゆず肌状	・ローラー																																																														
		・凸部処理	・吹付け																																																														
既存塗膜等の除去及び下地処理 (4.6.3)	・防水形複層塗材CE ・防水形複層塗材E ・防水形複層塗材RE	・凸凹模様	・吹付け																																																														
下地調整 (下地調整塗材 ・球 樹脂モルタル ・防水形仕上塗材主材)																																																																	

1 改修工法 5 建具 改修 工事	・かぶせ工法 (・カバー工法 ・持出し工法 ・ノンシール工法) (5.1.3) ・撤去工法 (はつり工法 ・引抜き工法)																				
	・製作する ・製作しない (5.1.5) ・再使用する (図示による 一部、撤去) 再使用しない (5.1.6(c)) アルミニウム製建具 (5.2.2)(表5.2.1)																				
2 見本の製作	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>耐風圧性</th> <th>気密性</th> <th>水密性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・A種</td> <td>S-4</td> <td>A-3</td> <td>W-4</td> <td>枠の見込み寸法 70mm</td> </tr> <tr> <td>・B種</td> <td>S-5</td> <td></td> <td></td> <td>枠の見込み寸法 100mm</td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td>S-6</td> <td>A-4</td> <td>W-5</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種類	耐風圧性	気密性	水密性	備考	・A種	S-4	A-3	W-4	枠の見込み寸法 70mm	・B種	S-5			枠の見込み寸法 100mm	・C種	S-6	A-4	W-5	
種類	耐風圧性	気密性	水密性	備考																	
・A種	S-4	A-3	W-4	枠の見込み寸法 70mm																	
・B種	S-5			枠の見込み寸法 100mm																	
・C種	S-6	A-4	W-5																		
3 ブラインド カーテンボックス等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>遮音性</th> <th>種類</th> <th>断熱性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・防音ドアセット</td> <td></td> <td>・断熱ドアセット</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・防音サッシ</td> <td></td> <td>・断熱サッシ</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種類	遮音性	種類	断熱性	・防音ドアセット		・断熱ドアセット		・防音サッシ		・断熱サッシ									
種類	遮音性	種類	断熱性																		
・防音ドアセット		・断熱ドアセット																			
・防音サッシ		・断熱サッシ																			
4 アルミニウム製建具	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>遮音性</th> <th>種類</th> <th>断熱性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・耐震ドアセット</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種類	遮音性	種類	断熱性	・耐震ドアセット															
種類	遮音性	種類	断熱性																		
・耐震ドアセット																					
5 網戸	防虫網の材質 (5.2.3(e)) ・合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス(SUS316)製 網目 ・16メッシュ ・18メッシュ																				
6 鋼製建具	鋼製建具の性能等級 (5.3.2)(表5.3.1) <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>気密性</th> <th>水密製</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種類	気密性	水密製																	
種類	気密性	水密製																			
PROJECT 依那古地区市民センター屋根改修工事	PROJECT NO.																				
DRAWING 特記仕様書	SCALE																				
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE '2021.03.																		
DRAWING NO. A-2																					

7	鋼製軽量建具	鋼製軽量建具の性能等級 建具表による (5.4.2)			
		種 類		気 密 性	
		種 類	遮音性	種 類	断熱性
8	ステンレス製建具	ステンレス製建具の性能等級 (5.5.2)			
		種 類		水 密 製	
		種 類	遮音性	種 類	断熱性
9	建具用金物	ステンレス製建具の性能等級 (5.5.2)			
		種 類		水 密 製	
		種 類	遮音性	種 類	断熱性
10	自動ドア 開閉装置	ステンレス製建具の性能等級 (5.5.2)			
		種 類		水 密 製	
		種 類	遮音性	種 類	断熱性
11	重量シャッター	ステンレス製建具の性能等級 (5.5.2)			
		種 類		水 密 製	
		種 類	遮音性	種 類	断熱性
12	軽量シャッター	ステンレス製建具の性能等級 (5.5.2)			
		種 類		水 密 製	
		種 類	遮音性	種 類	断熱性
13	オーバードア	ステンレス製建具の性能等級 (5.5.2)			
		種 類		水 密 製	
		種 類	遮音性	種 類	断熱性
14	ガラス	ステンレス製建具の性能等級 (5.5.2)			
		種 類		水 密 製	
		種 類	遮音性	種 類	断熱性

15	ガラスとガラス	ガラスとガラス (5.12.2(b))			
		建具の種類		種 類	
		アルミニウム製	・ガスケット	グレイジングチャンネル形 (枠見込み70mmの引違い、片引き障子の場合)	
6	内装 改修 工 事	① 一般事項			
		既存間仕切壁の撤去に伴う取り合い部分の改修範囲 (6.1.3(b))		既存取り合い部分の改修範囲 (6.1.3(c))	
		改修部分	改 修 範 囲		
2	既存床撤去、 及び下地補修	既存床撤去、及び下地補修 (6.2.2(a)(1))			
		既存床仕上げ材の除去等		既存床仕上げ材の除去等 (6.2.2(a)(2))	
		浮き、欠損部等による下地モルタルの撤去 (6.2.2(a)(2))			
3	既存壁撤去、 及び下地補修	既存間仕切壁の撤去に伴う他の構造体の補修工法 (6.3.2)			
		表面仕上げ		表面仕上げ (6.5.1(c))(表6.5.1)	
		木材の含水率(工事現場搬入時、質量比) (6.5.2(a)(1))(表6.5.2)			
4	木下地等	構造材、下地材 (6.5.2(a)(1))(表6.5.2)			
		造作材 (6.5.2(a)(2))(表6.5.3)			
		構造材及び下地材の等級 (6.5.2(a)(2)())			
5	軽量鉄骨壁下地	スタッド、ランナーなどの種類 (6.7.3)(表6.7.1)			
		野縁等の種類 (6.6.2)(表6.6.1)			
		既存埋込みインサート (6.6.4(a)(1))			
6	軽量鉄骨天井下地	野縁等の種類 (6.6.2)(表6.6.1)			
		既存埋込みインサート (6.6.4(a)(1))			
		野縁受け (6.6.4(a)(1))			
7	ビニル床シート、 ビニル床タイル 及び ゴム床タイル張り	ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り (6.8.2)			
		帯電防止床シート (6.8.2(c)(1))			
		帯電防止床タイル (6.8.2(c)(1))			
8	合成樹脂塗床	帯電防止床タイル (6.8.2(c)(1))			
		帯電防止床タイル (6.8.2(c)(1))			
		帯電防止床タイル (6.8.2(c)(1))			

9	カーペット	カーペット (6.9.2)(6.9.3)(表6.9.1)			
		敷き 織じゅうたん		敷き 織じゅうたん (6.9.2)(6.9.3)(表6.9.1)	
		種 別	バイル形状	帯電性	品質の程度
10	畳敷き	畳敷き (6.12.2)(表6.12.1)			
		種別 A種・B種・C種・D種 (6.12.2)(表6.12.1)			
		品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。			
11	カーペット	カーペット (6.9.2)(6.9.3)(表6.9.1)			
		敷き 織じゅうたん (6.9.2)(6.9.3)(表6.9.1)			
		種 別	バイル形状	帯電性	品質の程度
12	カーペット	カーペット (6.9.2)(6.9.3)(表6.9.1)			
		敷き 織じゅうたん (6.9.2)(6.9.3)(表6.9.1)			
		種 別	バイル形状	帯電性	品質の程度
13	カーペット	カーペット (6.9.2)(6.9.3)(表6.9.1)			
		敷き 織じゅうたん (6.9.2)(6.9.3)(表6.9.1)			
		種 別	バイル形状	帯電性	品質の程度
14	カーペット	カーペット (6.9.2)(6.9.3)(表6.9.1)			
		敷き 織じゅうたん (6.9.2)(6.9.3)(表6.9.1)			
		種 別	バイル形状	帯電性	品質の程度

7	鋼製軽量建具	鋼製軽量建具の性能等級 建具表による (5.4.2)			
		種 類		気 密 性	
		種 類	遮音性	種 類	断熱性
8	ステンレス製建具	ステンレス製建具の性能等級 (5.5.2)			
		種 類		水 密 製	
		種 類	遮音性	種 類	断熱性
9	カーペット	カーペット (6.9.2)(6.9.3)(表6.9.1)			
		敷き 織じゅうたん (6.9.2)(6.9.3)(表6.9.1)			
		種 別	バイル形状	帯電性	品質の程度
10	畳敷き	畳敷き (6.12.2)(表6.12.1)			
		種別 A種・B種・C種・D種 (6.12.2)(表6.12.1)			
		品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。			
11	カーペット	カーペット (6.9.2)(6.9.3)(表6.9.1)			
		敷き 織じゅうたん (6.9.2)(6.9.3)(表6.9.1)			
		種 別	バイル形状	帯電性	品質の程度
12	カーペット	カーペット (6.9.2)(6.9.3)(表6.9.1)			
		敷き 織じゅうたん (6.9.2)(6.9.3)(表6.9.1)			
		種 別	バイル形状	帯電性	品質の程度
13	カーペット	カーペット (6.9.2)(6.9.3)(表6.9.1)			
		敷き 織じゅうたん (6.9.2)(6.9.3)(表6.9.1)			
		種 別	バイル形状	帯電性	品質の程度
14	カーペット	カーペット (6.9.2)(6.9.3)(表6.9.1)			
		敷き 織じゅうたん (6.9.2)(6.9.3)(表6.9.1)			
		種 別	バイル形状	帯電性	品質の程度

PROJECT		PROJECT NO.	
依那古地区市民センター屋根改修工事			
DRAWING		SCALE	
特記仕様書			
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
			'2021.03.
		DRAWING NO.	
		A - 3	

<p>⑫ せっこうボード、その他ボード及び合板張り</p>	(6.13.2)(表6.13.1)							
	名称	種 類	規格、区分等	厚 さ (mm)				
	せつこうボード	○せっこうボード (GB-R)			壁			
					・ 9.5 (準不燃) ・ 12.5 (不燃) ・ 15.0 (不燃)			
		天井		○9.5 (準不燃) ・ 12.5 (不燃) ・ 15.0 (不燃)				
		シーリングせっこうボード (GB-S)				・ 12.5 (不燃) ・ 15.0 (不燃)		
		強化せっこうボード (GB-F)				・ 12.5 (不燃)		
		せっこう繊維ボード (GB-L)				9.5		
		不燃積層せっこうボード (GB-NC)		模様なし		9.5 (不燃)		
		トラーバーチン		トラーバーチン		9.5 (不燃)		
		化粧せっこうボード (GB-D)		普通		トラーバーチン ・木目模様		
		○化粧せっこうボード (GB-D)		普通		○9.5 (準不燃) ・ 12.5 (不燃)		
	吸音材	ロウパル吸音ボード (RW-B)		1号		・ 2.5		
		グラスウール吸音ボード (GW-B)		2号 3.2K		・ 2.5 ガラスクロス包		
		○ロウパル化粧吸音ボード (DW)	内部用		普通		○9.0 (不燃) ・ 12.0	
			立体模様		普通		・ 12.0 (不燃) ・ 9.0 (不燃) ・ 12.0 (不燃)	
		軒天用		普通		・ 9.0 (不燃) ・ 12.0 (不燃)		
		立体模様		普通		・ 12.0 (不燃) ・ 9.0 (不燃)		
	繊維強化セメント		・ 0.8tけい酸加減板 (0.8KF)				6.0	
	合板	特殊合板		・ 突板化粧合板 ・ しおじ		化粧単板 0.3未満 板 6.0		
		特殊加工化粧合板		・ 繊維強化化粧合板 ・ 樹脂化粧合板		3.0		
		難燃合板	シナベニヤ直仕上 (塗装後)		1類 (水廻り)		5.5 ・ 9.0 (体育館)	
			ラワンベニヤ		1類 (水廻り) 2類 (一般部)		・ 有孔 (寒冷紗製品) 5.5 ・ 12.0	
	パーティクルボード							
	合板類、MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒドの発散量							
○F				F		(6.13.2)(h)		
通音シール材						適用する (・ アクリル系シーリング材 ・ ジョイントコンパウンド) ・ 適用しない		
ホルムアルデヒドの発散量						○F		
⑬ 壁紙張り					(6.14.2)			
施工箇所		品質の程度		防 火 種 別				
ホール(天井)				1-1 1-2 5-1				
				1-1 1-2 5-1				
				1-1 1-2 5-1				
品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。								
14 珪藻土塗り		既成目地材				(6.15.3)		
		使用する (形状)						
15 タイル貼		伸縮調整目地				(6.16.2)		
		位置		・ 図示				
		タイルの種類				(6.16.3)		
施工箇所		形状・寸法(mm)	き じ	うわぐすり	役物	色	品質の程 度	
		磁器	磁器	陶器	陶器	無釉	あり なし	
		・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	
品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。								
試験張り、見本焼き等						(6.16.3)(a)(3)		
試験張り		・ 行う		行わない				
見本焼き		・ 行う		行わない				
工法						(6.16.1)(表6.16.6)(表6.16.7)		
		・ 積上げ張り		・ 壁タイル接着剤張り				
16 断熱材		ロックウール、グラスウール、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材のホルムアルデヒドの発散量				F		
		F		F				
断熱材打込み工法					(9.5.2)			
種 類		種 別		厚 さ (mm)		施工箇所		
・ ビーズ法ウレタンフォーム		・		・		・		
・ 押出法ウレタンフォーム		・ 保温板 2種 b		・ 2.5		・		
		・ 保温板 3種 b		・ 2.5		・		
		・		・		・		
・ 硬質ウレタンフォーム		・		・		・		
・ フェノールフォーム		・		・		・		
上記保温材は、特定フロンを含まないものとする。								

<p>9 環境配慮改修工事</p>	① アスベスト含有建材の処理工事		分析によるアスベスト含有の調査 (9.1.1) ・ 行う (採取箇所 図示) ○ 事前調査済 調査方法 材料名 調査方法 (1材料当たりの試料数) 定性分析 (3) ・ 定量分析 (3) 定性分析 (3) ・ 定量分析 (3) 定性分析 (3) ・ 定量分析 (3)		
	分析結果については、監督職員に報告すること 報告書の様式 ・ (社)日本作業環境測定協会発行「石綿分析結果報告書」				
	アスベスト粉じん濃度測定 (9.1.1) ・ 行う (測定箇所 図示) 測定時期、場所及び測定点数				
	適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定点数 (各処理作業箇所ごと)
	測定1	処理作業前	施工区画周辺又は敷地境界	計2点	
	測定2	処理作業中	処理作業室内	各()点	
	測定3	処理作業中	セキュリティゾーン入口	各1点	空気の流れを確認
	測定4	処理作業中	真圧・除じん装置の排出口 (処理作業室外の場合)	各1点	除じん装置の性能確認
	測定5	処理作業後 (隔離シート撤去前)	施工区画周辺又は敷地境界	4方向各1点	
	測定6	処理作業後 (隔離シート撤去前)	施工区画周辺又は敷地境界	4方向各1点	
	(1) 施工区画とは、処理作業室、セキュリティゾーン、廃棄物置場、資材置場等を含む本処理工事に直接又は間接的に係る区画、施工区画周辺とは、その区画境界の前後1m以内の範囲をいう。				
	(2) 処理作業室の面積が5.0㎡以下の場合2点、3.0㎡までは3点とする。3.0㎡を越えるような場合は、監督職員と協議する。				
	測定方法 JIS K 3850-1 (空気中の繊維状粒子測定方法 - 第1部: 光学顕微鏡法及び遠赤外線顕微鏡法) による。 種類 位相差顕微鏡法 試料採取フィルターを二分割し、一方を位相差顕微鏡法として使用し、他方はその結果が高い場合 (10本/L以上) に行う位相差・分散顕微鏡法に保存しておく。 ・ 位相差・分散顕微鏡法 測定機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。				
		測定3 (作業環境)	測定1,4,5,7 (室内環境)	測定2,6,8 (大気環境)	
	メンブレンフィルターの直径 (mm)	25	25	47	
	試料の吸引流量 (L/分)	1	5	10	
	試料の吸引時間 (分)	5	120	240	
	計数視野数	50	50	50	
	定量限界 (本/L)	50	0.5	0.3	
	測定記録項目 (1) 除去するアスベスト含有建材の種類 (2) 測定点の位置の図面 (3) 測定日時、天候、気流 (4) 試料採取条件 (5) 標本作製方法 (6) 使用顕微鏡の種類 (開口数を含む) (7) 計数条件 (HSEテストスライドの読取りグループ番号を含む) (8) 繊維数濃度 (位相差顕微鏡法の場合は総繊維数濃度、位相差・分散顕微鏡法の場合はアスベスト繊維数濃度) (9) 定量限界 (10) その他				
	アスベスト含有吹付け材の除去 (レベル1) ・ 行う (9.1.3) 除去対象範囲 図示 除去工法 改修機住9.1.3(b)(1)() - () による 除去したアスベスト含有吹付け材等の処理 密封処理 (二重袋梱包) ・ セメント固化 除去対象範囲 図示 作業場の隔離 ・ 行う ・ 行わない				
	アスベスト含有保温材等の除去 (レベル2) ・ 行う (9.1.4) 除去対象範囲 図示				
	アスベスト含有成形板の除去 (レベル3) ○ 行う (9.1.5) 除去対象範囲 図示 (内装建材のみ)				
	PROJECT 依那古地区市民センター屋根改修工事		PROJECT NO.		
	DRAWING 特記仕様書		SCALE		
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE '2021.03.		
		DRAWING NO. A - 4			

PROJECT 依那古地区市民センター屋根改修工事		PROJECT NO.	
DRAWING 特記仕様書		SCALE	
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE '2021.03.
		DRAWING NO. A - 4	

外部仕上表

部位		区分	工事概要	部位	区分	工事概要	
A	屋根	①	現況 一般部、塔屋・モニエル瓦ホームステッド 乾式メタル工法 5.0・3.5寸高配葺、下葺材: アスファルト ルーフィング 22kg 野地板: 耐水ベニヤ t =12、天窗(ホームステッド 採光システム) : W600×H600×4ヶ所(南、西面×各2ヶ所) 改修 既存モニエル瓦、桟木、ルーフィング、撤去 ※天窗、野地板は残置とし、野地板のみ劣化・破損箇所を部分張替とする ※廃材は、ラフタークレーンにて吊下ろし 既存野地板 部分補修の上、野地板: 耐水ベニヤ t =15、下葺材: 改質アスファルト ルーフィング、金属屋根材 横葺、新設、雪止め金具	D	鼻隠し・破風	①	現況 一般部、吹抜上部・ベニヤ t =25下地 カラーアルミ板 t =0.4巻・H150 改修 既存アルミ板巻、撤去 → 既存下地の上、カラーGL 鋼板 t =0.4加工・H150、新設 ※既存下地は原則再利用とし、劣化・破損箇所を部分取替とする
		②	現況 吹抜上部・露出シート 防水 カラー仕上 5.0寸高配葺、野地板: 硬質木片セメント 板 t =12 改修 既存露出シート 防水、撤去 ※野地板は残置 既存野地板の上、野地板: 耐水ベニヤ t =15、下葺材: 改質アスファルト ルーフィング、金属屋根材 横葺、新設			②	現況 塔屋・ラスモルタル t =30 アクリルリシン吹付・H180 改修 既存ラスモルタル、撤去 → ベニヤ t =25下地 新設の上、カラーGL 鋼板 t =0.4加工・V250、新設
		③	現況 陸屋根・露出シート 防水 カラー仕上、野地板: 硬質木片セメント 板 t =12 改修 既存露出シート 防水、撤去 ※野地板は残置 既存野地板の上、下葺材: 改質アスファルト ルーフィング、屋根: カラーGL 鋼板 t =0.4、新設			③	現況 陸屋根 袖壁部 小口・カラーアルミ板 t =0.4加工・W30 改修 既存アルミ板巻、撤去 → カラーGL 鋼板 t =0.4加工・W30、新設
B	外壁 (押出成形セメント板、除く)	①	現況 吹抜上部、陸屋根部(妻壁、袖壁折返し部) …マルチサイディング t =12 総張の上、アクリルリシン吹付 改修 既存サイディング、水洗い工法(高圧ポンプ) にて既存塗膜、汚れ、撤去 下地調整の上、可とう形改修塗材E(ローラー、アクリル) 吹付、新設 ※吹抜上部・サッシ廻り シーリング改修	E	屋根裏排気窓 ・南、北面・大×各面2ヶ所 ・東面・小×3ヶ所 ・西面・小×2ヶ所	現況 屋根・モニエル瓦ホームステッド 乾式メタル工法 5.0寸高配葺、下葺材: アスファルト ルーフィング 22kg、野地板: 耐水ベニヤ t =12 破風・ベニヤ t =25下地 塩ビ鋼板 一文字張 t =0.27・H50 側壁・屋根同材(モニエル瓦) 、小口包み: ベニヤ t =25下地 塩ビ鋼板 一文字張 t =0.27・W50 正面壁・ラスモルタル 刷毛引き下地 アクリルリシン吹付 排気窓・アルミ製・南北面(大) : W00×H480×4ヶ所、東西面(小) : W400×H200×5ヶ所 改修 既存屋根、破風、側壁、正面壁共、撤去 ※既存排気窓、野地板は残置とする ※廃材は、ラフタークレーンにて吊下ろし 屋根・既存野地板の上、下葺材: 改質アスファルト ルーフィング、金属屋根材 横葺、新設 破風・既存下地の上、カラーGL 鋼板 t =0.4加工・V200、新設 側壁、及び小口、正面壁・透湿防水シート、窯業サイディング t =16 総張、新設	
		②	現況 塔屋・センチュリーボード t =12 目止め横張の上、ブリックタイル吹付、アスファルトフェルト 17kg 飾り窓: □800・マルチサイディング t =12の上、アクリル系塗装 改修 既存センチュリーボード、アスファルトフェルト、飾り窓共、撤去 ※廃材は、ラフタークレーンにて吊下ろし 透湿防水シート、窯業サイディング t =16 横張、新設			F	その他
C	雨樋	①	現況 一般部: 軒樋: 塩ビ・前高130、堅樋: VUC75 改修 既存軒樋・堅樋、撤去 → 軒樋: カラー塩ビ・前高130 堅樋: VUC75、新設 ※既存埋設管 接続共				
		②	現況 吹抜上部・軒樋: 塩ビ角軒樋 堅樋: 塩ビ角堅樋 □75 改修 既存軒樋・堅樋、撤去 → 軒樋: カラー塩ビ・前高130 堅樋: VUC75、新設				

※各仕上りについて、工事対象の室、及び部位のみを記載

※以下参考建材、又は同等品以上とすること。

- ・屋根: 金属屋根材 横葺・KMEW スマートメタル 葺替工法
- ・外壁(塔屋) : 窯業サイディング t =16 横張・KMEW・ネオロック 親水16・※鉄骨下地へ通気金具留め工法
- ・外壁(屋根裏排気) : 窯業サイディング t =16 総張・KMEW・エクセラージ 親水16・新フラット1: ※鉄骨下地へ通気金具留め工法
- ・軒樋: カラー塩ビ 前高130・Panasoni c・前高130WDE
- ・堅樋: VUC75・積水化学・カラータイプ
- ・軒樋: カラー塩ビ 前高 W10・Panasoni c・シビルスケア PC77

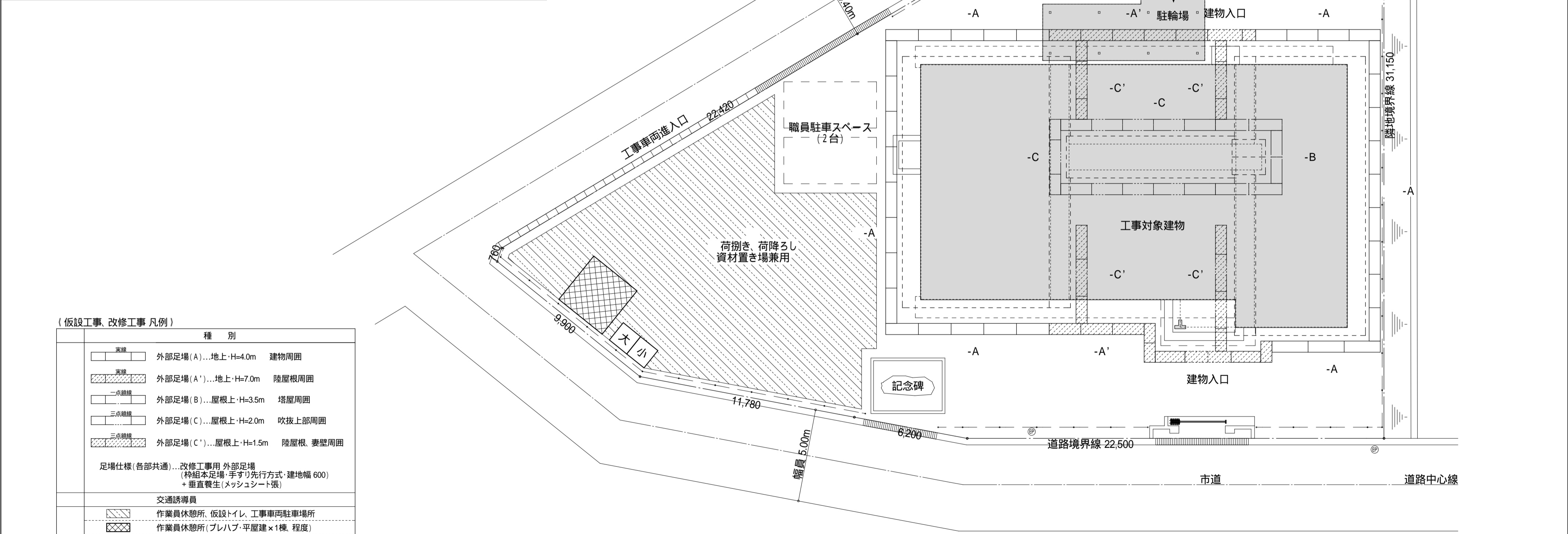
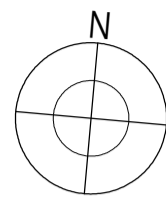
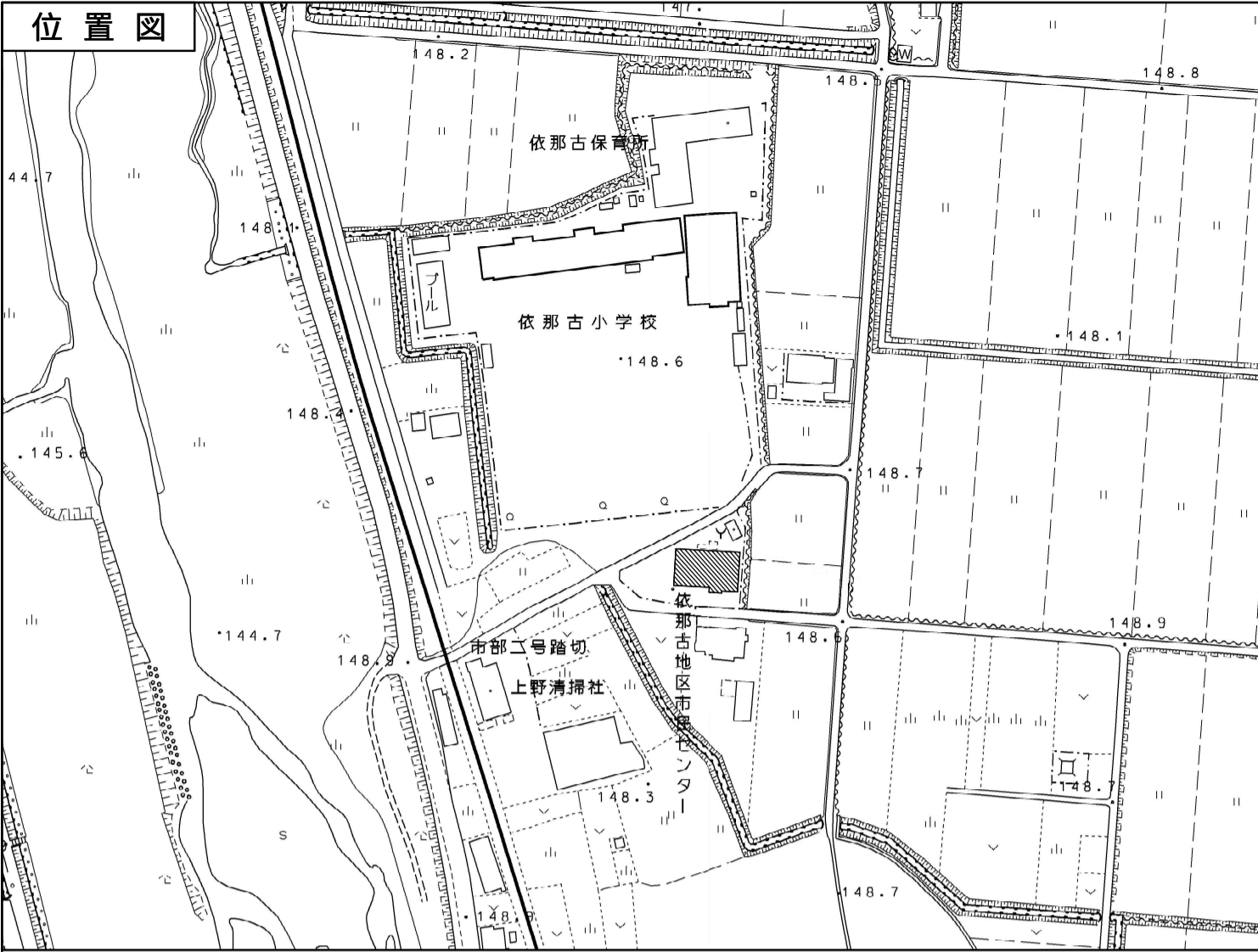
内部仕上表

室名	区分	工事概要	室名	区分	工事概要
ホール	現況	天井・せっこうボード t =9.0下地 ビニールクロス貼			
	改修	天井・既存ボード・クロス、撤去 → せっこうボード t =9.5下地 ビニールクロス貼、新設 既存照明(天井埋込非常用照明) ×1ヶ所、脱着			
洋室①	現況	天井・せっこうボード t =9.0下地 ロックウール吸音板長 t =9.0			
	改修	天井・既存ボード下地、吸音板、撤去 → せっこうボード t =9.5下地、ロックウール吸音板長 t =9.0、新設			
和室②	現況	天井・塗目プリント化粧せっこうボード t =9.0 底目地張			
	改修	天井・既存ボード、撤去 → 化粧せっこうボード t =9.5(木目調) 底目地張、新設 既存照明(天井直付けベースライト) ×1ヶ所、脱着			
縁側	現況	天井・塗目プリント化粧せっこうボード t =9.0 底目地張 床・松島縁甲板長 t =12			
	改修	天井・既存ボード、撤去 → 化粧せっこうボード t =9.5(木目調) 底目地張、新設 床・既存塗膜、撤去 → 下地処理の上、ウレタンクリア塗装(I-UC) 、新設			

※各仕上りについて、工事対象の室、及び部位のみを記載

※その他、今回改修工事にあたって、施工上当然と思われる工事は本工事に含む。

PROJECT 依那古地区市民センター屋根改修工事		PROJECT NO.	
DRAWING 内外仕上表		SCALE	
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
			DRAWING NO. A-5



(仮設工事、改修工事 凡例)

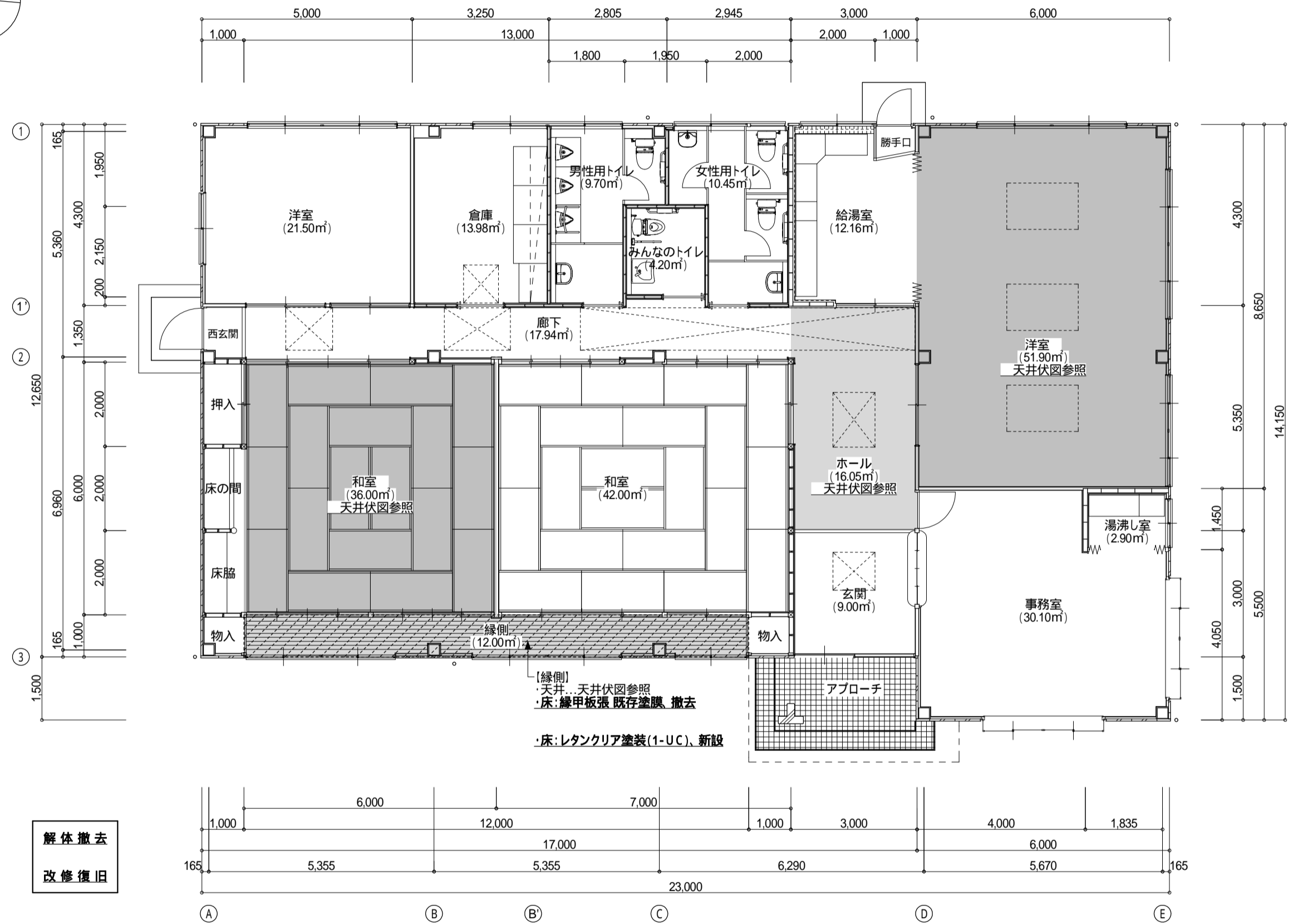
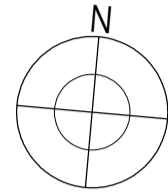
種 別	
	外部足場(A)...地上・H=4.0m 建物周囲
	外部足場(A')...地上・H=7.0m 陸屋根周囲
	外部足場(B)...屋根上・H=3.5m 塔屋周囲
	外部足場(C)...屋根上・H=2.0m 吹抜上部周囲
	外部足場(C')...屋根上・H=1.5m 陸屋根、妻壁周囲
足場仕様(各部共通)...改修工専用 外部足場 (枠組本足場・手すり先行方式、建地幅 600) + 垂直養生(メッシュシート張)	
交通誘導員	
	作業員休憩所、仮設トイレ、工事車両駐車場所
	作業員休憩所(プレハブ・平屋建×1棟、程度)
	仮設トイレ(汲取り式・小便器、大便器×各1棟、程度)
	既存駐車場:折板屋根(31.70㎡)、一時撤去 復旧 工事中の使用不可
	工事車両進入禁止

資材搬入時には周囲を確認しながら誘導を行う
 交通誘導員の詳細な配置位置は、監督員の指示によるものとする
 搬入経路付近は近隣に住宅、小学校が建ち並び、通過の際は
 地元車輛優先、及び最徐行にて通過すること
 小学校の児童の登下校に支障のないように配慮すること
 作業中の解体物、資材の搬入には十分な安全を確保すること

配置図兼仮設図 1:150

その他、今回改修工事にあたって、施工上当然と思われる工事は本工事に含む。

PROJECT 依那古地区市民センター屋根改修工事		PROJECT NO.
DRAWING 配置図兼仮設図		SCALE 1:150
APPROVED	CHECKED	DRAWN
		DATE '2021.03.
		DRAWING NO. A-6



解体撤去
改修復旧

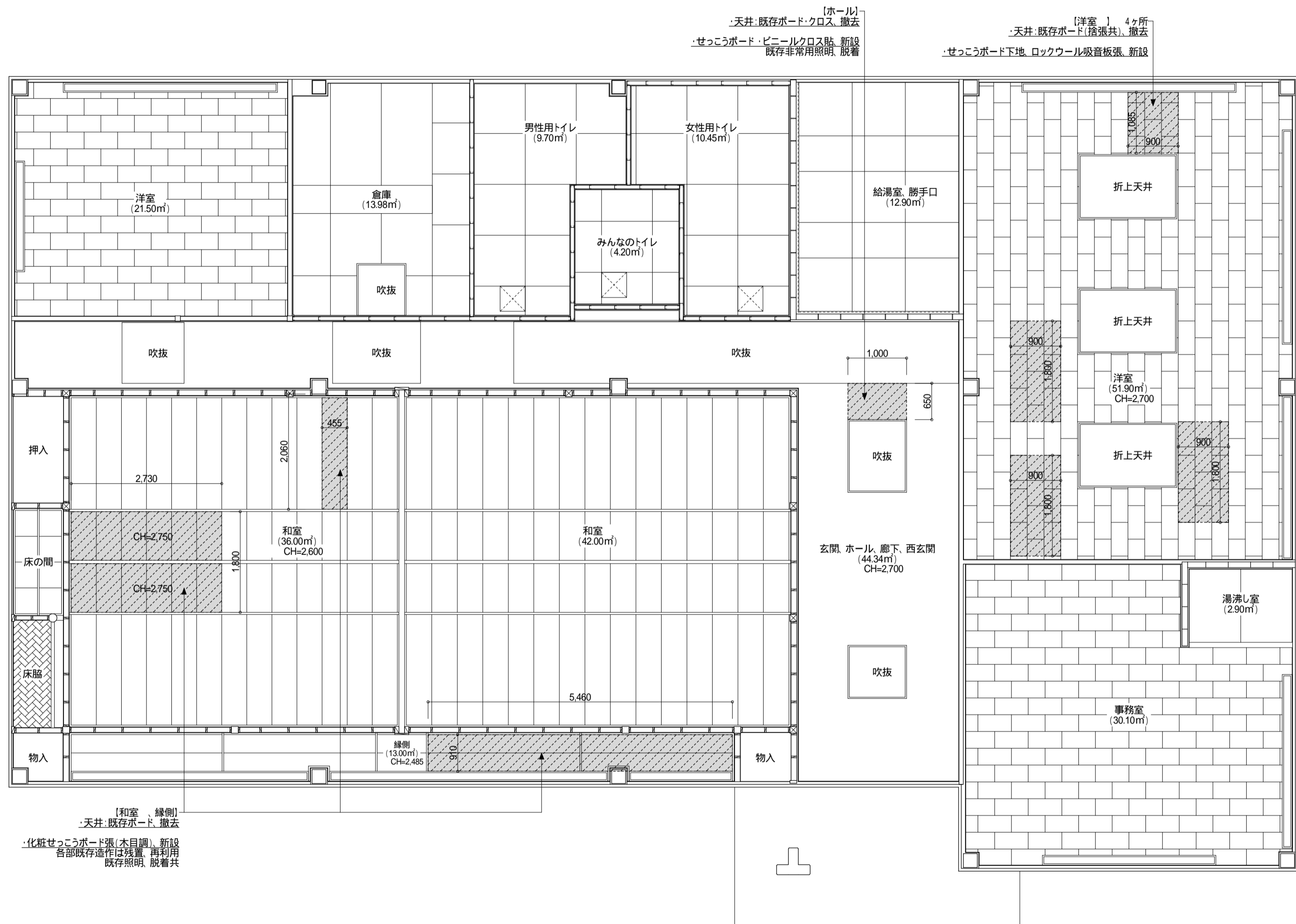
改修工事、施工範囲示ス
平面図 1:100

内部仕上表		
室名	区分	工事概要
ホール	現況	天井...せつこうボード ！=9.0下地 ビニールクロス貼
	改修	天井...既存ボード・クロス、撤去 せつこうボード ！=9.5下地 ビニールクロス貼、新設 既存照明(天井埋込非常用照明)×1ヶ所、脱着
洋室	現況	天井...せつこうボード ！=9.0下地 ロックウール吸音板張 ！=9.0
	改修	天井...既存ボード下地・吸音板、撤去 せつこうボード ！=9.5下地、ロックウール吸音板張 ！=9.0、新設
和室	現況	天井...柰目プリント化粧せつこうボード ！=9.0 底目地張
	改修	天井...既存ボード、撤去 化粧せつこうボード ！=9.5(木目調) 底目地張、新設 既存照明(天井直付けベースライト)×1ヶ所、脱着
縁側	現況	天井...柰目プリント化粧せつこうボード ！=9.0 底目地張 床...松貼縁甲板張 ！=12
	改修	天井...既存ボード、撤去 化粧せつこうボード ！=9.5(木目調) 底目地張、新設 床...既存塗膜、撤去 下地処理の上、ウレタンクリア塗装(1-UC)、新設

いずれも既存天井下地は、再利用のこと

その他、今回改修工事にあたって、施工上当然と思われる工事は本工事に含む。

PROJECT 依那古地区市民センター屋根改修工事		PROJECT NO.
DRAWING 改修前後 平面図		SCALE 1:100
APPROVED	CHECKED	DRAWN
		DATE '2021.03.
		DRAWING NO. A-7



【ホール】
 ・天井: 既存ボード・クロス、撤去
 ・せつこうボード・ビニールクロス貼、新設
 既存非常用照明、脱着

【洋室】 4ヶ所
 ・天井: 既存ボード(捨張共)、撤去
 ・せつこうボード下地、ロックウール吸音板張、新設

【和室、緑側】
 ・天井: 既存ボード、撤去
 ・化粧せつこうボード張(木目調)、新設
 各部既存造作は残置、再利用
 既存照明、脱着共

解体撤去
 改修復旧

改修工事、施工範囲示ス
 改修前後 天井伏図 1:60

天井のせつこうボード、化粧せつこうボード、及びロックウール吸音板については
 石綿含有建材の為、適正除去、適正処分とすること。

内部仕上表

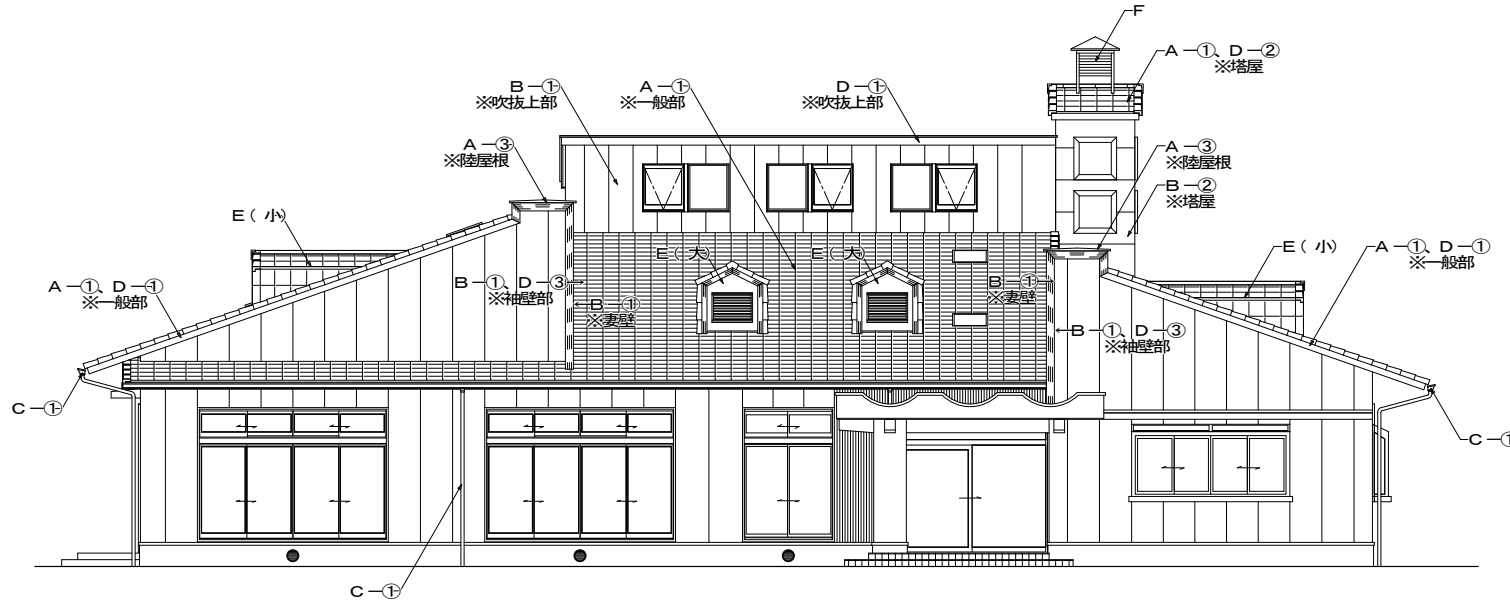
室名	区分	工事概要
ホール	現況	天井...せつこうボード t=9.0下地 ビニールクロス貼
	改修	天井...既存ボード・クロス、撤去 せつこうボード t=9.5下地 ビニールクロス貼、新設 既存照明(天井埋込非常用照明)×1ヶ所、脱着
洋室	現況	天井...せつこうボード t=9.0下地 ロックウール吸音板張 t=9.0
	改修	天井...既存ボード下地・吸音板、撤去 せつこうボード t=9.5下地、ロックウール吸音板張 t=9.0、新設
和室	現況	天井...柵目プリント化粧せつこうボード t=9.0 底目地張
	改修	天井...既存ボード、撤去 化粧せつこうボード t=9.5(木目調) 底目地張、新設 既存照明(天井直付けベースライト)×1ヶ所、脱着
緑側	現況	天井...柵目プリント化粧せつこうボード t=9.0 底目地張 床...松貼縁甲板張 t=12
	改修	天井...既存ボード、撤去 化粧せつこうボード t=9.5(木目調) 底目地張、新設 床...既存塗膜、撤去 下地処理の上、ウレタンクリア塗装(1-U.C)、新設

いずれも既存天井下地は、再利用のこと

その他、今回改修工事にあたって、施工上当然と思われる工事は本工事に含む。

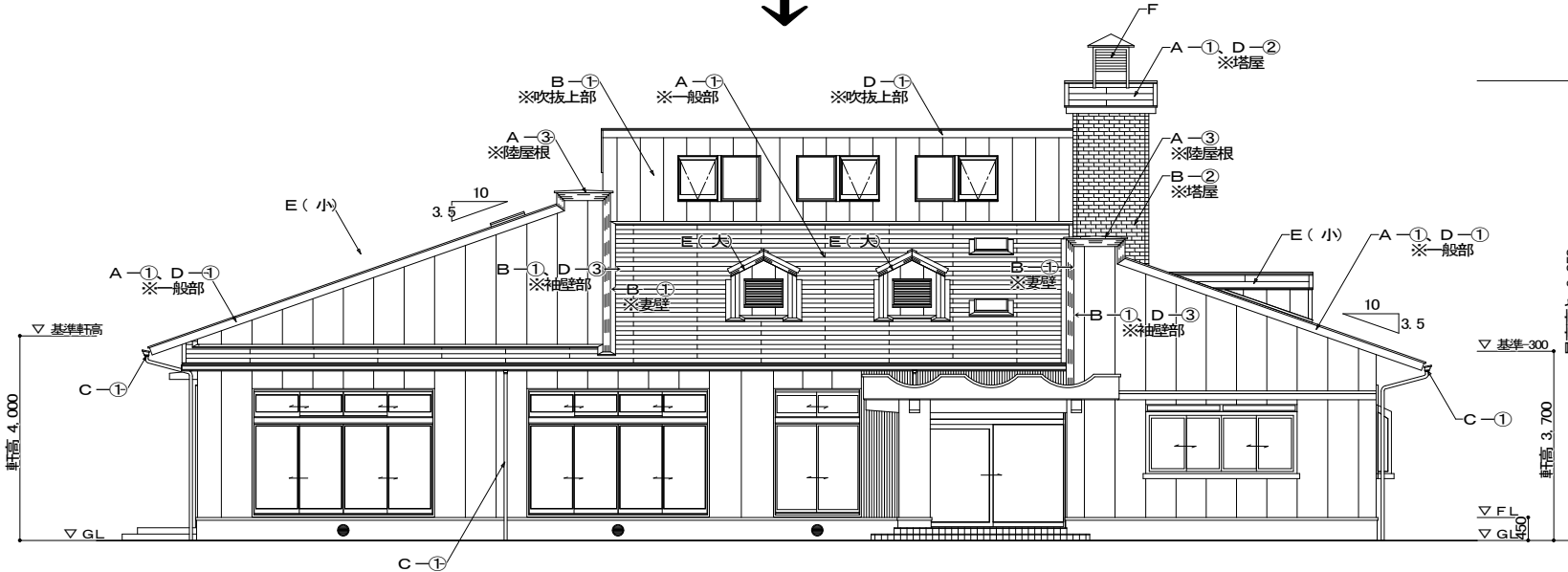
PROJECT 依那古地区市民センター屋根改修工事		PROJECT NO.
DRAWING 改修前後 天井伏図		SCALE 1:60
APPROVED	CHECKED	DRAWN
		DATE '2021.03.
		DRAWING NO. A-8

改修前 南面 立面図 1:100



改修
↓

改修後 南面 立面図 1:100



外部仕上表

部位	区分	工事概要	部位	区分	工事概要	
A 屋根	① 現況	一般部、塔屋・モニエル瓦ホームステッド乾式メタル工法 5.0×3.5寸勾配葺、下葺材：アスファルトルーフィング 22kg 野地板：耐水ベニヤ t=12、天窗（ホームステッド採光システム）：V600×H600×4ヶ所（南、西面×各2ヶ所） 既存モニエル瓦、桧木、ルーフィング、撤去 ※天窗、野地板は残置とし、野地板の劣化・破損箇所を部分撤去とする ※葺材は、ラフタークレーンにて吊下ろし 既存野地板 部分補修の上、野地板：耐水ベニヤ t=15、下葺材：改質アスファルトルーフィング、金属屋根材 横葺、新設、雪止め金具	D 鼻隠し・破風	① 現況	一般部、吹抜上部・ベニヤ t=25下地 カラーアルミ板 t=0.4巻・H150 既存アルミ板巻、撤去 → 既存下地の上、カラーGL鋼板 t=0.4加工・H150、新設 ※既存下地は原則再利用とし、劣化・破損箇所を部分取替とする	
	② 改修	吹抜上部・露出シート 防水 カラー仕上 5.0寸勾配葺、野地板：硬質木片セメント板 t=12 既存露出シート 防水、撤去 ※野地板は残置 既存野地板の上、野地板：耐水ベニヤ t=15、下葺材：改質アスファルトルーフィング、金属屋根材 横葺、新設		② 現況	塔屋・ラスモルタル t=30 アクリルリシン吹付・H180 既存ラスモルタル、撤去 → ベニヤ t=25下地 新設の上、カラーGL鋼板 t=0.4加工・W250、新設	
	③ 改修	陸屋根・露出シート 防水 カラー仕上、野地板：硬質木片セメント板 t=12 既存露出シート 防水、撤去 ※野地板は残置 既存野地板の上、下葺材：改質アスファルトルーフィング、屋根：カラーGL鋼板 t=0.4、新設		③ 現況	陸屋根 袖壁部 小口・カラーアルミ板 t=0.4加工・W30 既存アルミ板巻、撤去 → カラーGL鋼板 t=0.4加工・W30、新設	
B 外壁 (押出成形セメント板、除く)	① 現況	吹抜上部、陸屋根部(妻壁、袖壁)部…マルチサイディング t=12 縦張の上、アクリルリシン吹付 既存サイディング、水洗い工法(高圧ポンプ)にて既存塗膜、汚れ、撤去 下地調整の上、可とう形改修塗材(ローラー アクリル) 吹付、新設 ※吹抜上部・サッシ廻り シーリング改修	E 屋根裏排気窓 ・南、北面・大×各面2ヶ所 ・東面・小×3ヶ所 ・西面・小×2ヶ所	改修	現況	屋根裏排気窓 正面壁・ラスモルタル 刷毛引き下地 アクリルリシン吹付 排気窓：アルミ製 南北面(大)：W90×H80×4ヶ所、東西面(小)：W60×H200×5ヶ所 既存屋根裏、破風、側壁、正面壁共、撤去 ※既存排気窓、野地板は残置とする ※葺材は、ラフタークレーンにて吊下ろし 屋根・既存野地板の上、下葺材：改質アスファルトルーフィング、金属屋根材 横葺、新設 破風・既存下地の上、カラーGL鋼板 t=0.4加工・W200、新設 側壁、及び小口、正面壁・透湿防水シート、窯業サイディング t=16 縦張、新設
	② 改修	塔屋・センチュリーボード t=12 目止め横張の上、ブリックタイル吹付、アスファルトフェルト 17kg 飾り窓：□300・マルチサイディング t=12の上、アクリル系塗装 既存センチュリーボード、アスファルトフェルト、飾り窓共、撤去 ※葺材は、ラフタークレーンにて吊下ろし 透湿防水シート、窯業サイディング t=16 横張、新設			F その他	現況
C 雨樋	① 現況	一般部：軒樋：埋込・前高130、縦樋：VU75 既存軒樋・縦樋、撤去 → 軒樋：カラー埋込・前高130 縦樋：VUC75、新設 ※既存埋込管 接続共	※各仕上りについて、工事対象の室、及び部位のみを記載 ※以下参考建材、又は同等品以上とすること。 ・屋根：金属屋根材 横葺・KMEW スマートメタル 葺替工法 ・外壁(塔屋)：窯業サイディング t=16 縦張・KMEW・ネオロック 親水1.6・劣化防止剤塗布金具留め工法 ・外壁(屋根裏排気)：窯業サイディング t=16 縦張・KMEW・エクセラージ 親水1.6・新フラット1.6 ・軒樋：カラー埋込 前高130・Panasoni c・前高130WDE ・縦樋：VUC75・積水化学 カラーパイプ ・軒樋：カラー埋込 前高 W10・Panasoni c シンプルスクエア PC77			
	② 改修	吹抜上部・軒樋：埋込角軒樋 縦樋：埋込角縦樋 □75 既存軒樋・縦樋、撤去 → 軒樋：カラー埋込・前高130 縦樋：VUC75、新設			APPROVED	CHECKED

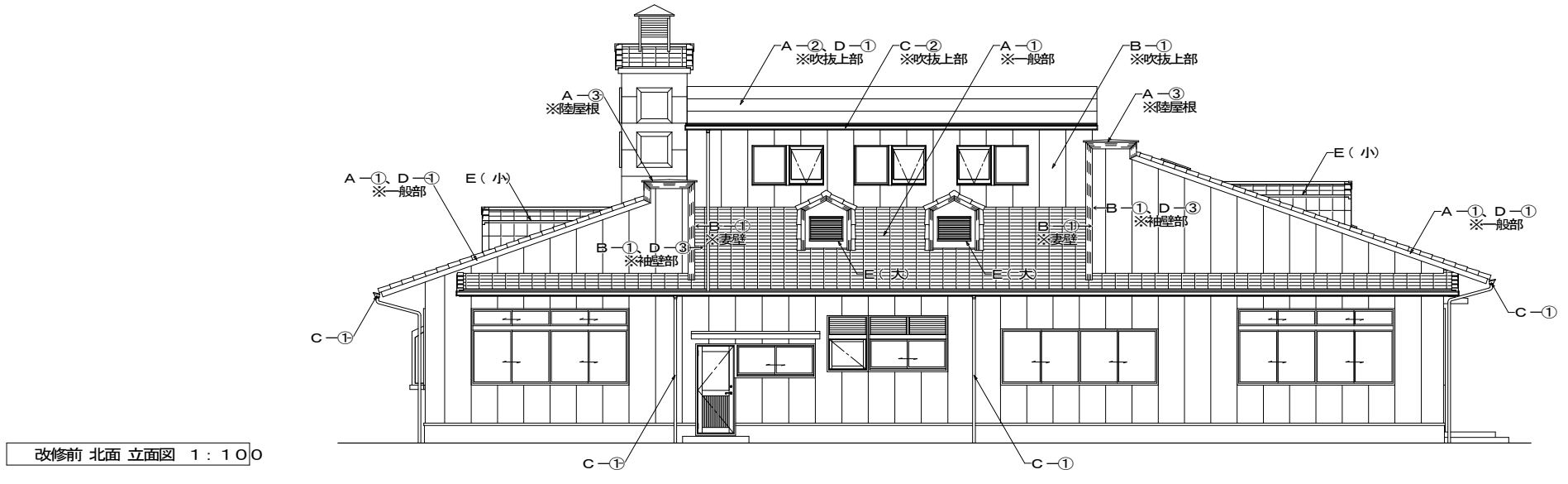
※その他、今回改修工事にあたって、施工上当然と思われる工事は本工事を含む。

PROJECT
依那古地区市民センター屋根改修工事

DRAWING
改修前後 立面図①

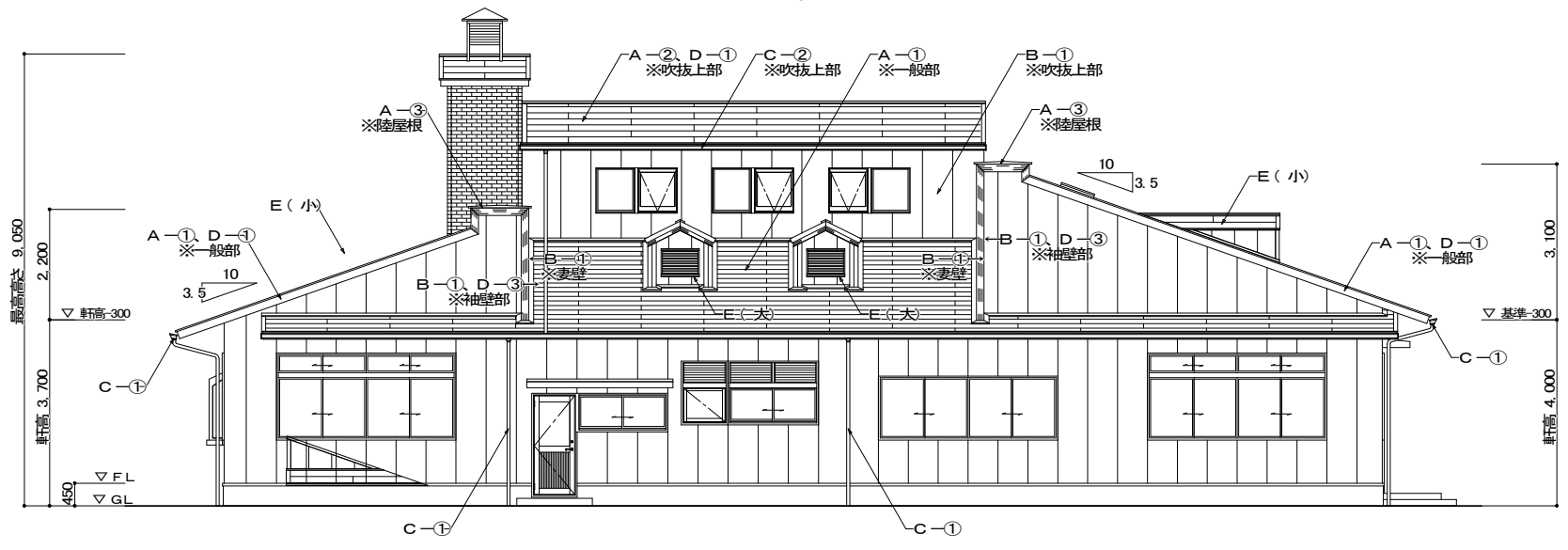
SCALE
1:100

DATE
DRAWING NO.
A-9



改修前 北面 立面図 1:100

改修
↓



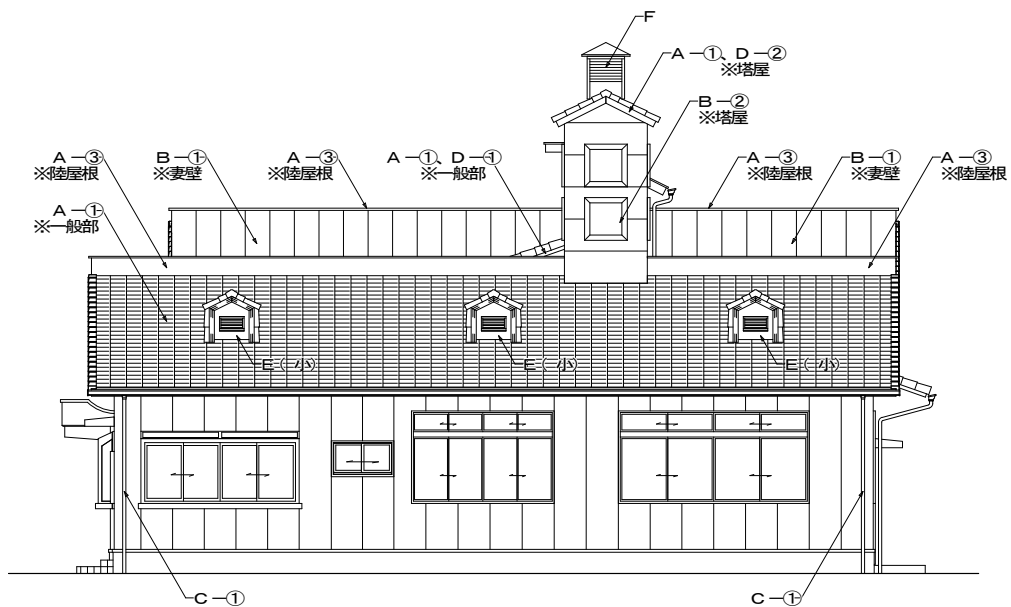
改修後 北面 立面図 1:100

外部仕上表

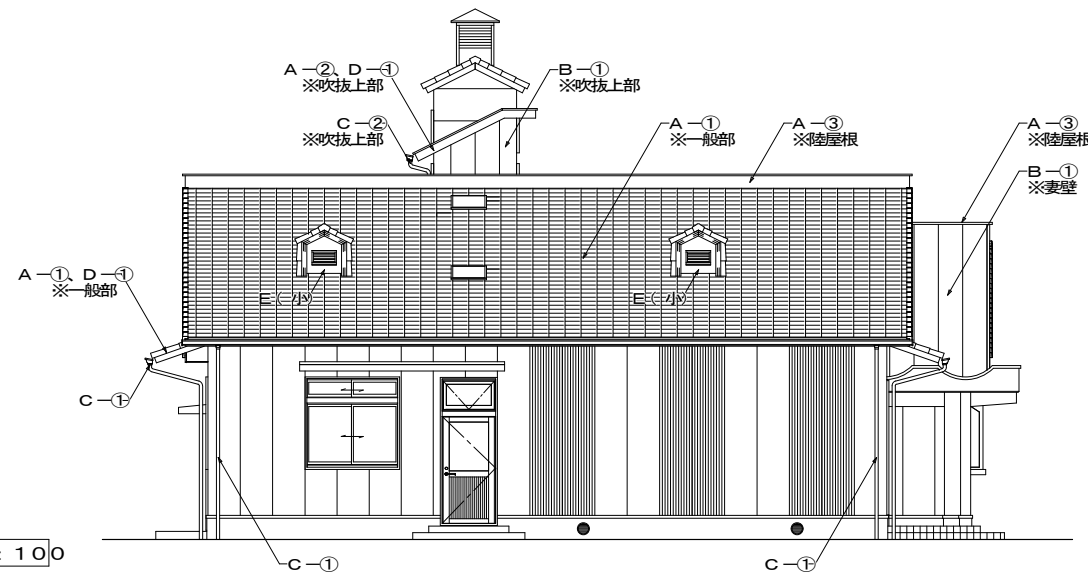
部位		区分	工事概要	部位	区分	工事概要	
A	屋根	①	現況 一般部、塔屋・モニエル瓦ホームステッド乾式メタル工法 5.0・3.5寸勾配葺、下葺材: アスファルトルーフィング 22kg 野地板: 耐水ベニヤ t=12、天窗(ホームステッド採光システム): W600×H600×4ヶ所(南、西面×各2ヶ所) 改修 既存モニエル瓦、桧木、ルーフィング、撤去 ※天窗、野地板は残置とし、野地板の劣化・破損箇所を部分取替とする ※葺材は、ラフタークレーンにて吊下ろし 既存野地板 部分補修の上、野地板: 耐水ベニヤ t=15、下葺材: 改質アスファルトルーフィング、金属屋根材 横葺、新設、雪止め金具	D	鼻出し・破風	①	現況 一般部、吹抜上部・ベニヤ t=25下地 カラーアルミ板 t=0.4巻・H150 改修 既存アルミ 板巻、撤去 → 既存下地の上、カラーGL 鋼板 t=0.4加工・H150、新設 ※既存下地は原則再利用とし、劣化・破損箇所を部分取替とする
		②	現況 吹抜上部・露出シート 防水 カラー仕上 5.0寸勾配葺、野地板: 硬質木片セメント板 t=12 改修 既存露出シート 防水、撤去 ※野地板は残置 既存野地板の上、野地板: 耐水ベニヤ t=15、下葺材: 改質アスファルトルーフィング、金属屋根材 横葺、新設			②	現況 塔屋・ラスモルタル t=30 アクリルリシン吹付・H180 改修 既存ラスモルタル、撤去 → ベニヤ t=25下地 新設の上、カラーGL 鋼板 t=0.4加工・W250、新設
		③	現況 陸屋根・露出シート 防水 カラー仕上、野地板: 硬質木片セメント板 t=12 改修 既存露出シート 防水、撤去 ※野地板は残置 既存野地板の上、下葺材: 改質アスファルトルーフィング、屋根: カラーGL 鋼板 t=0.4、新設			③	現況 陸屋根 袖壁部 小口・カラーアルミ板 t=0.4加工・W30 改修 既存アルミ 板巻、撤去 → カラーGL 鋼板 t=0.4加工・W30、新設
B	外壁 (押出成形セメント板、除く)	①	現況 吹抜上部、陸屋根部(妻壁、袖壁)部…マルチサイディング t=12 縦張の上、アクリルリシン吹付 改修 既存サイディング、水洗い工法(高圧ポンプ)にて既存塗膜、汚れ、撤去 下地調整の上、可とう形改修塗材(ローラー アクリル) 吹付、新設 ※吹抜上部・サッシ廻り シーリング改修	E	屋根裏排気窓 ・南、北面・大×各面2ヶ所 ・東面・小×3ヶ所 ・西面・小×2ヶ所	現況 屋根・モニエル瓦ホームステッド乾式メタル工法 5.0寸勾配葺、下葺材: アスファルトルーフィング 22kg、野地板: 耐水ベニヤ t=12 側壁・ベニヤ t=25下地 塩ビ鋼板 一文字張 t=0.27・H150 側壁・屋根同材(モニエル瓦)、小口包み: ベニヤ t=25下地 塩ビ鋼板 一文字張 t=0.27・W50 正面壁・ラスモルタル 刷毛引き下地 アクリルリシン吹付 排気窓: アルミ製 南北面(大): W900×H800×4ヶ所、東西面(小): W600×H200×5ヶ所 改修 既存屋根、破風、側壁、正面壁共、撤去 ※既存排気窓、野地板は残置とする ※葺材は、ラフタークレーンにて吊下ろし 屋根・既存野地板の上、下葺材: 改質アスファルトルーフィング、金属屋根材 横葺、新設 破風・既存下地の上、カラーGL 鋼板 t=0.4加工・W200、新設 側壁、及び小口、正面壁・透湿防水シート、窓業サイディング t=16 縦張、新設	
		②	現況 塔屋・センチュリーボード t=12 目目木横張の上、ブリックタイル吹付、アスファルトフェルト 17kg 飾り窓: □300・マルチサイディング t=12の上、アクリル系塗装 改修 既存センチュリーボード、アスファルトフェルト、飾り窓共、撤去 ※葺材は、ラフタークレーンにて吊下ろし 透湿防水シート、窓業サイディング t=16 横張、新設			F	その他
C	雨樋	①	現況 一般部: 軒樋: 塩ビ・前高130、縦樋: VU75 改修 既存軒樋・縦樋、撤去 → 軒樋: カラー塩ビ・前高130 縦樋: VUC75、新設 ※既存軒樋管 接続共	※各仕上がりについて、工事対象の室、及び階位のみを記載 ※以下参考建材、又は同等品以上とすること。 ・屋根: 金属屋根材 横葺・KMEW スマートメタル・葺替工法 ・外壁(塔屋): 窓業サイディング t=16 縦張・KMEW・ネオロック 親水1.6・劣化防止剤塗布の金具留め工法 ・外壁(屋根裏排気): 窓業サイディング t=16 縦張・KMEW・エクセラージ 親水1.6・新フラット t=30 劣化防止剤塗布の金具留め工法 ・軒樋: カラー塩ビ 前高130・Fanasori c・前高130WDE ・縦樋: VUC75・積水化学 カラーパイプ ・軒樋: カラー塩ビ 前高 W10・Panasonic シビルスケア PC77			
		②	現況 吹抜上部・軒樋: 塩ビ角軒樋 縦樋: 塩ビ角縦樋 □75 改修 既存軒樋・縦樋、撤去 → 軒樋: カラー塩ビ・前高130 縦樋: VUC75、新設				

※その他、今回改修工事にあたって、施工上当然と思われる工事は本工事を含む。

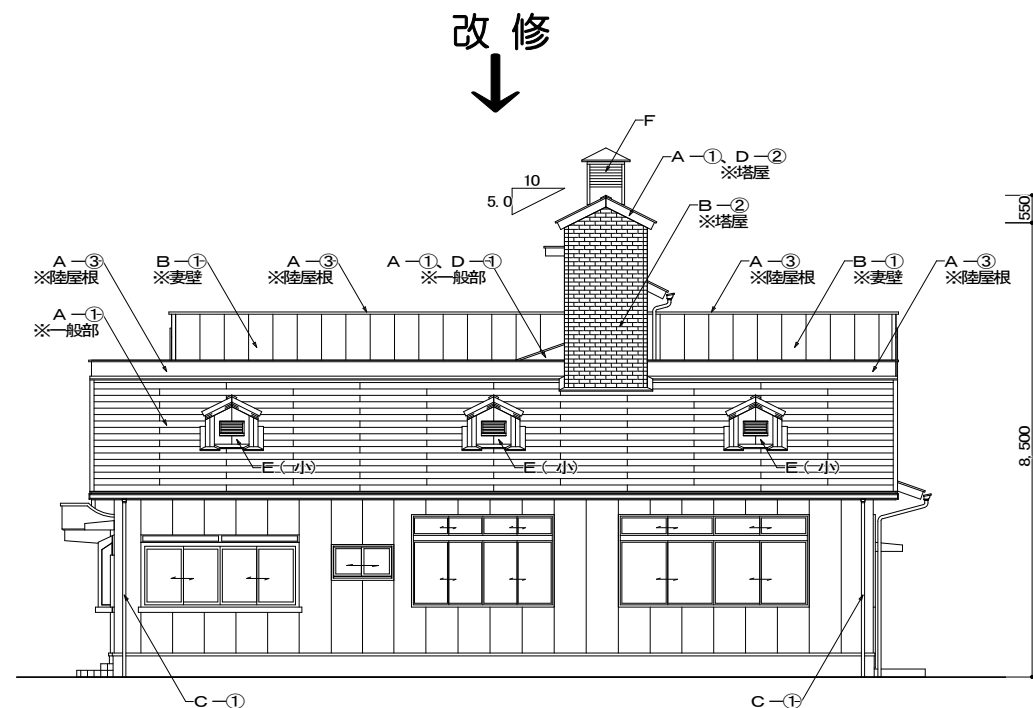
PROJECT 依那古地区市民センター屋根改修工事			PROJECT NO.
DRAWING 改修前後 立面図②			SCALE 1:100
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
DRAWING NO. A-10			



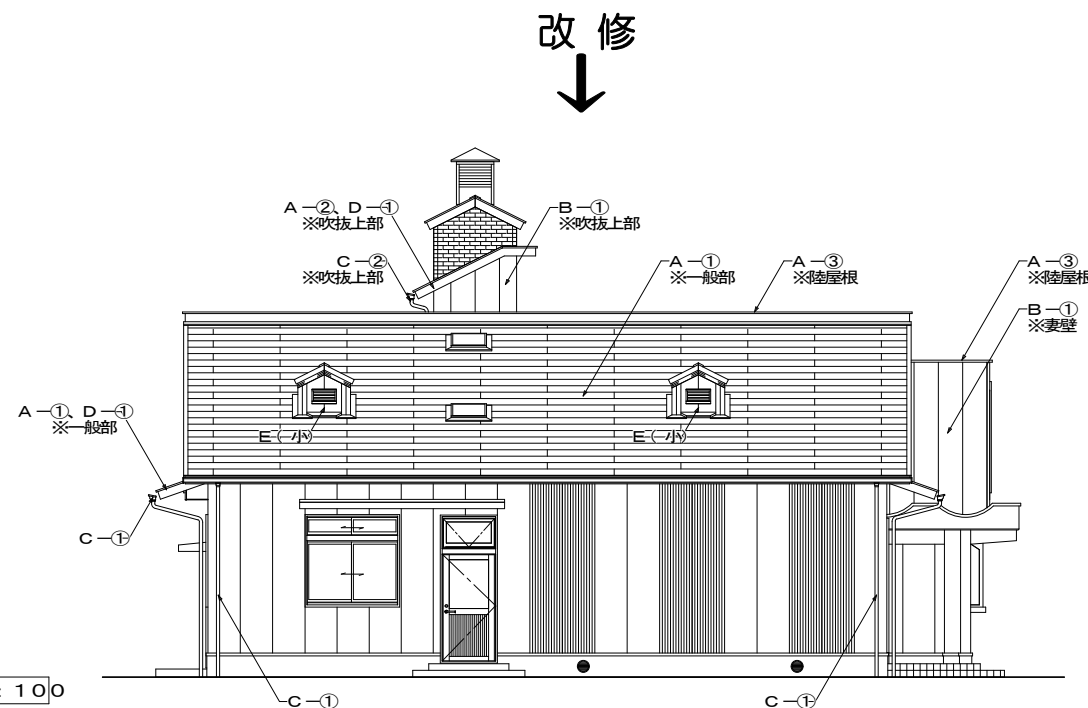
改修前 東面 立面図 1:150



改修前 西面 立面図 1:100



改修後 東面 立面図 1:150



改修後 西面 立面図 1:100

外部仕上表

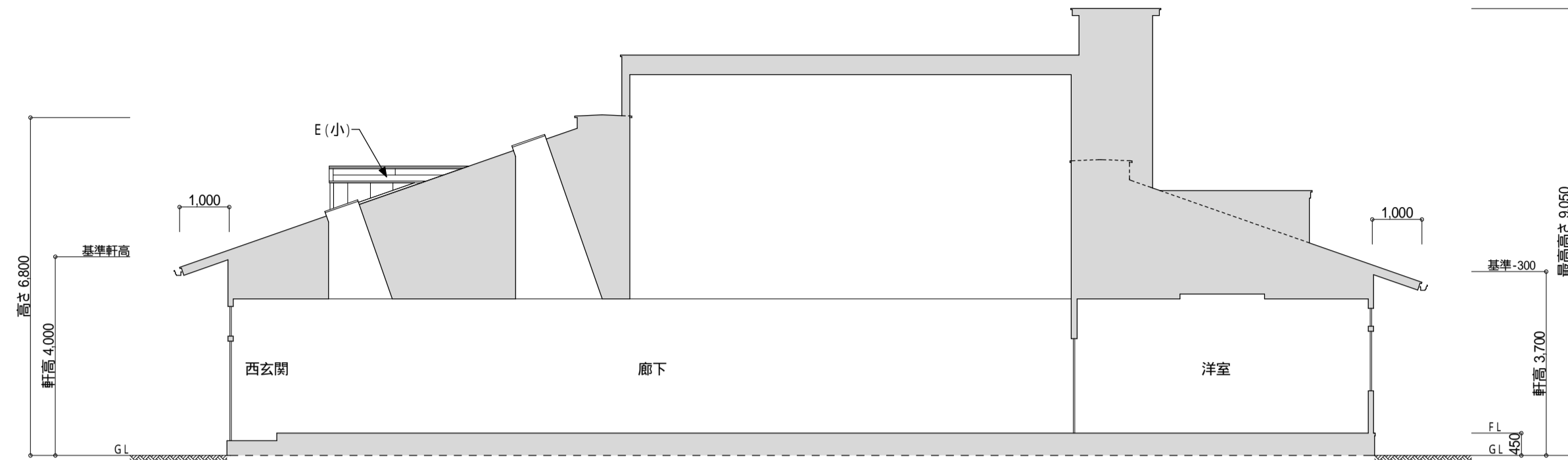
部位	区分	工事概要	部位	区分	工事概要
A 屋根	① 現況	一般部、塔屋・モニエル瓦ホームステッド乾式メタル工法 5.0・3.5寸勾配、下葺材：アスファルトルーフィング 22kg 野地板：耐水ベニヤ t=12、天窗（ホームステッド採光システム）：V600×H600×4ヶ所（南、西面×各2ヶ所） 既存モニエル瓦、桧木、ルーフィング、撤去 ※天窗、野地板は残置とし、野地板のみ劣化・破損箇所を部分撤去とする ※葺材は、ラフタークレーンにて吊下ろし 既存野地板 部分補修の上、野地板：耐水ベニヤ t=15、下葺材：改質アスファルトルーフィング、金属屋根材 横葺、新設、雪止め金具	D 鼻出し・破風	① 現況	一般部、吹抜上部・ベニヤ t=25下地 カラーアルミ板 t=0.4巻・H150
	② 改修	吹抜上部・露出シート 防水 カラー仕上 5.0寸勾配、野地板：硬質木片セメント板 t=12 既存露出シート 防水、撤去 ※野地板は残置 既存野地板の上、野地板：耐水ベニヤ t=15、下葺材：改質アスファルトルーフィング、金属屋根材 横葺、新設		改修	既存アルミ 板巻、撤去 → 既存下地の上、カラーGL鋼板 t=0.4加工・H150、新設 ※既存下地は原則再利用とし、劣化・破損箇所を部分取替とする
	③ 現況	陸屋根・露出シート 防水 カラー仕上、野地板：硬質木片セメント板 t=12 既存露出シート 防水、撤去 ※野地板は残置 既存野地板の上、下葺材：改質アスファルトルーフィング、屋根：カラーGL鋼板 t=0.4、新設		② 現況	塔屋・ラスモルタル t=30 アクリルリシン吹付・H180
B 外壁 (押出成形セメント板、除く)	① 現況	吹抜上部、陸屋根部(妻壁、袖壁)部…マルチサイディング t=12 縦張の上、アクリルリシン吹付 既存サイディング、水洗い工法(高圧ポンプ)にて既存塗膜、汚れ、撤去 下地調整の上、可とう形改修塗材(ローラー アクリル) 吹付、新設 ※吹抜上部・サッシ廻り シーリング改修	E 屋根裏排気窓 ・南、北面・大×各面2ヶ所 ・東面・小×3ヶ所 ・西面・小×2ヶ所	③ 現況	陸屋根 袖壁部 小口・カラーアルミ板 t=0.4加工・W30 既存アルミ 板巻、撤去 → カラーGL鋼板 t=0.4加工・W30、新設
	② 改修	塔屋・センチュリーボード t=12 目止め横張の上、ブリックタイル吹付、アスファルトフェルト 17kg 飾り窓：□300・マルチサイディング t=12の上、アクリル系塗装 既存センチュリーボード、アスファルトフェルト、飾り窓共、撤去 ※葺材は、ラフタークレーンにて吊下ろし 透湿防水シート、窯業サイディング t=16 横張、新設		改修	破風・ラスモルタル、撤去 → ベニヤ t=25下地 新設の上、カラーGL鋼板 t=0.4加工・W50、新設 正面壁・ラスモルタル 刷毛引き下地 アクリルリシン吹付 排気窓：アルミ製・南北面(大)：W00×H80×4ヶ所、東西面(小)：W00×H200×5ヶ所 既存屋根、破風、側壁、正面壁共、撤去 ※既存排気窓、野地板は残置とする ※葺材は、ラフタークレーンにて吊下ろし 屋根・既存野地板の上、下葺材：改質アスファルトルーフィング、金属屋根材 横葺、新設 破風・既存下地の上、カラーGL鋼板 t=0.4加工・W50、新設 側壁、及び小口、正面壁・透湿防水シート、窯業サイディング t=16 縦張、新設
C 雨樋	① 現況	一般部：軒樋：埋込・前高130、縦樋：VU75 既存軒樋・縦樋、撤去 → 軒樋：カラー埋込・前高130 縦樋：VUC75、新設 ※既存排水管 接続共	F その他	現況	塔屋・防災サイレン、銅製架台・W00×D700×H600 既存ベントキャップ(アルミ、φ150、100)
	② 改修	吹抜上部・軒樋：埋込角軒樋 縦樋：埋込角縦樋 □75 既存軒樋・縦樋、撤去 → 軒樋：カラー埋込・前高130 縦樋：VUC75、新設		改修	架台、及びサイレン本体、附属品等共、一時撤去、復旧 ※ラフタークレーンにて吊上げ、下ろし 既存ベントキャップ、取替

※各仕上りについて、工事対象の室、及び階位のみを記載
※以下参考建材、又は同等品以上とすること。
・屋根：金属屋根材 横葺・KMEW スマートメタル 葺替工法
・外壁(塔屋)：窯業サイディング t=16 横張・KMEW・ネオロック 親水1.6・劣化防止剤塗布金具留め工法
・外壁(屋根裏排気)：窯業サイディング t=16 縦張・KMEW・エクセラージ 親水1.6・新フラット1.6劣化防止剤塗布金具留め工法
・軒樋：カラー埋込 前高130・Panasoni c・前高130WDE
・縦樋：VUC75・積水化学 カラーパイプ
・軒樋：カラー埋込 前高 W10・Panasoni c シンプルスクエア PC77

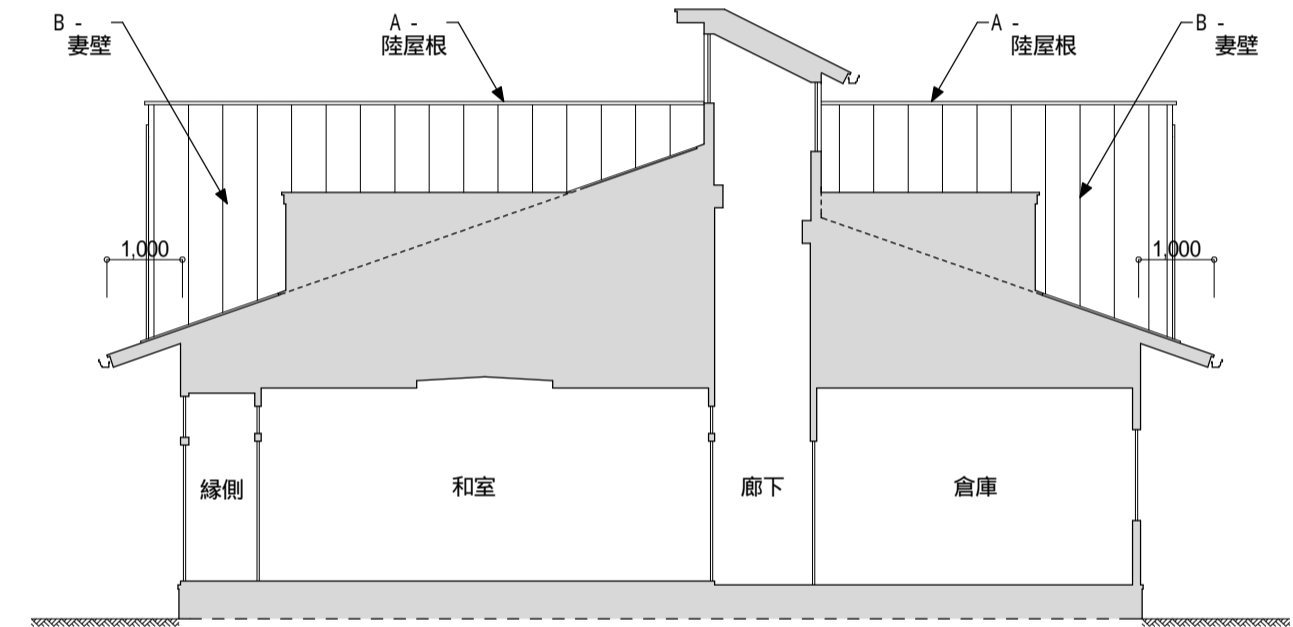
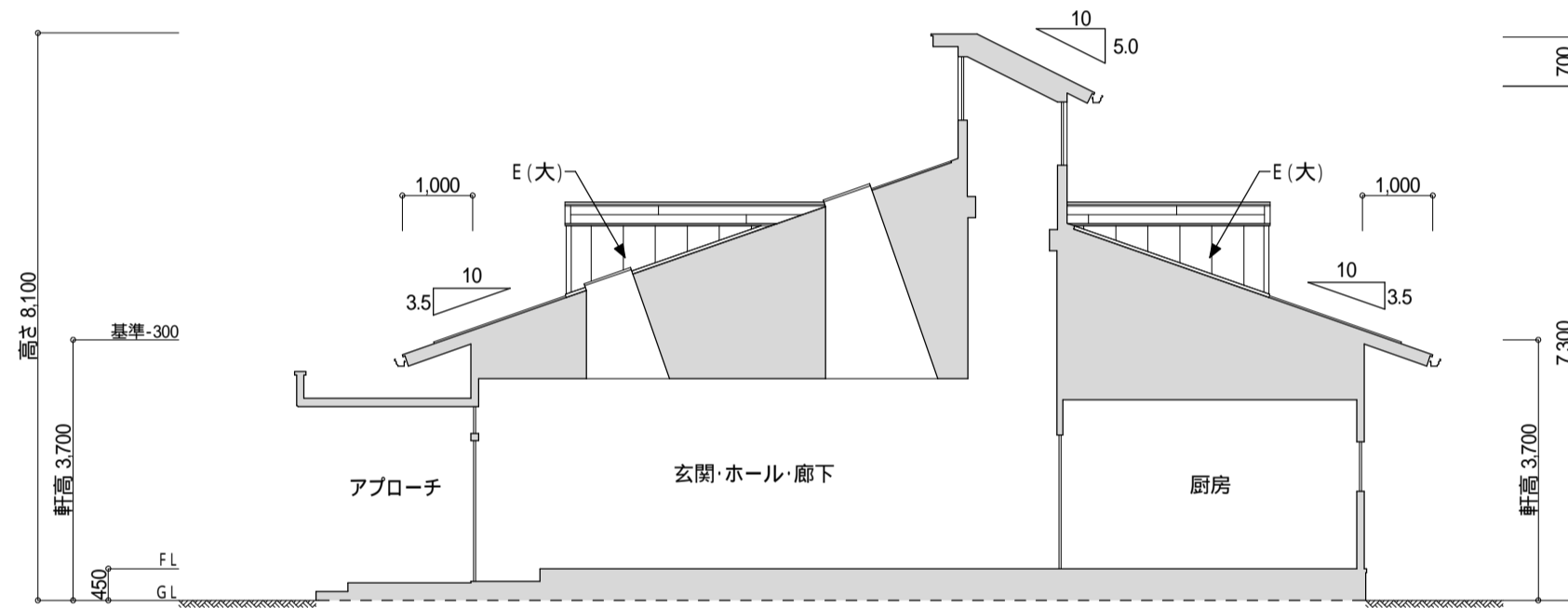
PROJECT 依那古地区市民センター屋根改修工事		PROJECT NO.
DRAWING 改修前後 立面図③		SCALE 1:100
APPROVED	CHECKED	DRAWN
		DATE
		DRAWING NO. A-11

※その他、今回改修工事にあたって、施工上当然と思われる工事は本工事を含む。

改修前後 東西 断面図 1:100



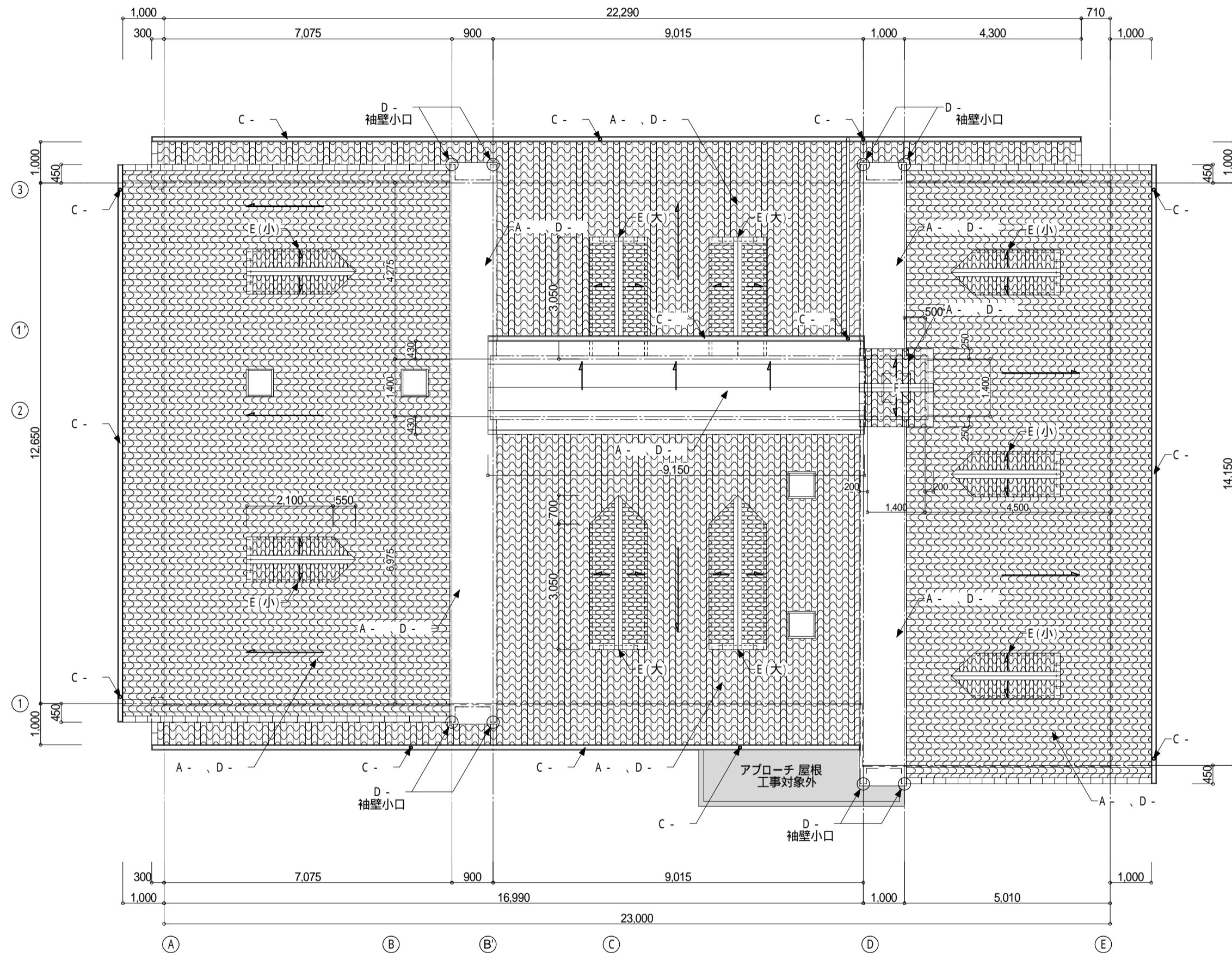
改修前後 南北 断面図 1:100



外部仕上表

部位		区分	工事概要	部位	区分	工事概要	
A	屋根	現況	一般部、塔屋...モニエル瓦ホームステッド乾式メタル工法 5.0:3.5寸勾配葺、下葺材:アスファルトルーフィング 22kg 野地板:耐水ベニヤ i=12、天窗(ホームステッド採光システム):W600×H600×4ヶ所(南、西面×各2ヶ所)	D	鼻隠し・破風	現況	一般部、吹抜上部...ベニヤ i=25下地 カラーアルミ板 i=0.4巻・H150
		改修	既存モニエル瓦、桧木、ルーフィング、撤去 天窗、野地板は残置とし、野地板のみ劣化・破損箇所を部分張替とする 廃材は、ラフタークレーンにて吊下るし 既存野地板部分補修の上、野地板:耐水ベニヤ i=15、下葺材:改質アスファルトルーフィング、金属屋根材 横葺、新設、雪止メ金具			改修	既存アルミ板巻、撤去 既存下地の上、カラーGL鋼板 i=0.4加工・H150、新設 既存下地は原則再利用とし、劣化・破損箇所を部分取替とする
		現況	吹抜上部...露出シート防水 カラー仕上 5.0寸勾配葺、野地板:硬質木片セメント板 i=12			現況	塔屋...ラスモルタル i=30 アクリルリシン吹付・H180
		改修	既存露出シート防水、撤去 野地板は残置 既存野地板の上、野地板:耐水ベニヤ i=15、下葺材:改質アスファルトルーフィング、金属屋根材 横葺、新設			改修	既存ラスモルタル、撤去 ベニヤ i=25下地 新設の上、カラーGL鋼板 i=0.4加工・W250、新設 陸屋根 袖壁部 小口...カラーアルミ板 i=0.4加工・W130 既存アルミ板巻、撤去 カラーGL鋼板 i=0.4加工・W130、新設
B	外壁 (押出成形セメント板 除く)	現況	陸屋根...露出シート防水 カラー仕上、野地板:硬質木片セメント板 i=12	E	屋根裏排気窓 ・南、北面...大×各面2ヶ所 ・東面...小×3ヶ所 ・西面...小×2ヶ所	現況	屋根...モニエル瓦ホームステッド乾式メタル工法 5.0寸勾配葺、下葺材:アスファルトルーフィング 22kg、野地板:耐水ベニヤ i=12 破風...ベニヤ i=25下地 塩ビ鋼板 一文字張 i=0.27・H150 側壁...屋根同材(モニエル瓦)、小口包み...ベニヤ i=25下地 塩ビ鋼板 一文字張 i=0.27・W150 正面壁...ラスモルタル 刷毛引き下地 アクリルリシン吹付 排気窓...アルミ製・南北面(大):W700×H480×4ヶ所、東西面(小):W400×H200×5ヶ所
		改修	既存露出シート防水、撤去 野地板は残置 既存野地板の上、下葺材:改質アスファルトルーフィング、屋根:カラーGL鋼板 i=0.4、新設			改修	既存野地板の上、下葺材:改質アスファルトルーフィング、金属屋根材 横葺、新設 破風...既存下地の上、カラーGL鋼板 i=0.4加工・W200、新設 側壁、及び小口、正面壁...透湿防水シート、窯業サイディング i=16 縦張、新設
		現況	吹抜上部、陸屋根部(妻壁、袖壁折返し部)...マルチサイディング i=12 縦張の上、アクリルリシン吹付			現況	塔屋...防災サイレン、鋼製架台:W700×D700×H900 既存ベントキャップ(アルミ: 150、100)
		改修	既存サイディング、水洗い工法(高圧ポンプ)にて既存塗膜、汚れ、撤去 下地調整の上、可とう形改修塗材E(ローラー・アクリル)吹付、新設 吹抜上部...サッシ廻りシーリング改修			改修	架台、及びサイレン本体、附属品等共、一時撤去、復旧 ラフタークレーンにて吊上げ、下るし 既存ベントキャップ、取替
C	雨樋	現況	塔屋...センチューボード i=12 目止横張の上、ブリックタイル吹付、アスファルトフェルト 17kg 飾り窓: 800・マルチサイディング i=12の上、アクリル系塗装	F	その他	現況	一般部:軒樋・塩ビ・前高130、整樋:VUC75
		改修	既存センチューボード、アスファルトフェルト、飾り窓共、撤去 廃材は、ラフタークレーンにて吊下るし 透湿防水シート、窯業サイディング i=16 横張、新設			改修	既存軒樋・整樋、撤去 軒樋:カラー塩ビ・前高130 整樋:VUC75、新設 既存埋設管 接続共
		現況	吹抜上部...軒樋:塩ビ角軒樋 整樋:塩ビ角整樋 75			現況	各仕上げについて、工事対象の室、及び部位のみを記載 以下参考建材、又は同等品以上とすること。 ・屋根:金属屋根材 横葺...KMEW スマートメタル・葺替工法 ・外壁(塔屋):窯業サイディング i=16 横張...KMEW・ネオロック 親水16・ナチュラルレンガ 鉄骨下地:通気金具留め工法 ・外壁(屋根裏排気):窯業サイディング i=16 縦張...KMEW・エクスレージ 親水16・新フラット16(オプションカラー) 鉄骨下地:通気金具留め工法 ・軒樋:カラー塩ビ 前高130...Panasonic・前高130WIDE ・整樋:VUC75...積水化学・カラーパイプ ・軒樋:カラー塩ビ 前高W110...Panasonic・シビルスクア PC77
		改修	既存軒樋・整樋、撤去 軒樋:カラー塩ビ・前高130 整樋:VUC75、新設			改修	その他、今回改修工事にあたって、施工上当然と思われる工事は本工事に含む。

PROJECT		依那古地区市民センター屋根改修工事		PROJECT NO.
DRAWING		改修前後 断面図		SCALE
APPROVED		CHECKED	DRAWN	DATE
				'2021.03.
				DRAWING NO.
				A - 12



現況 屋根伏図 1:100

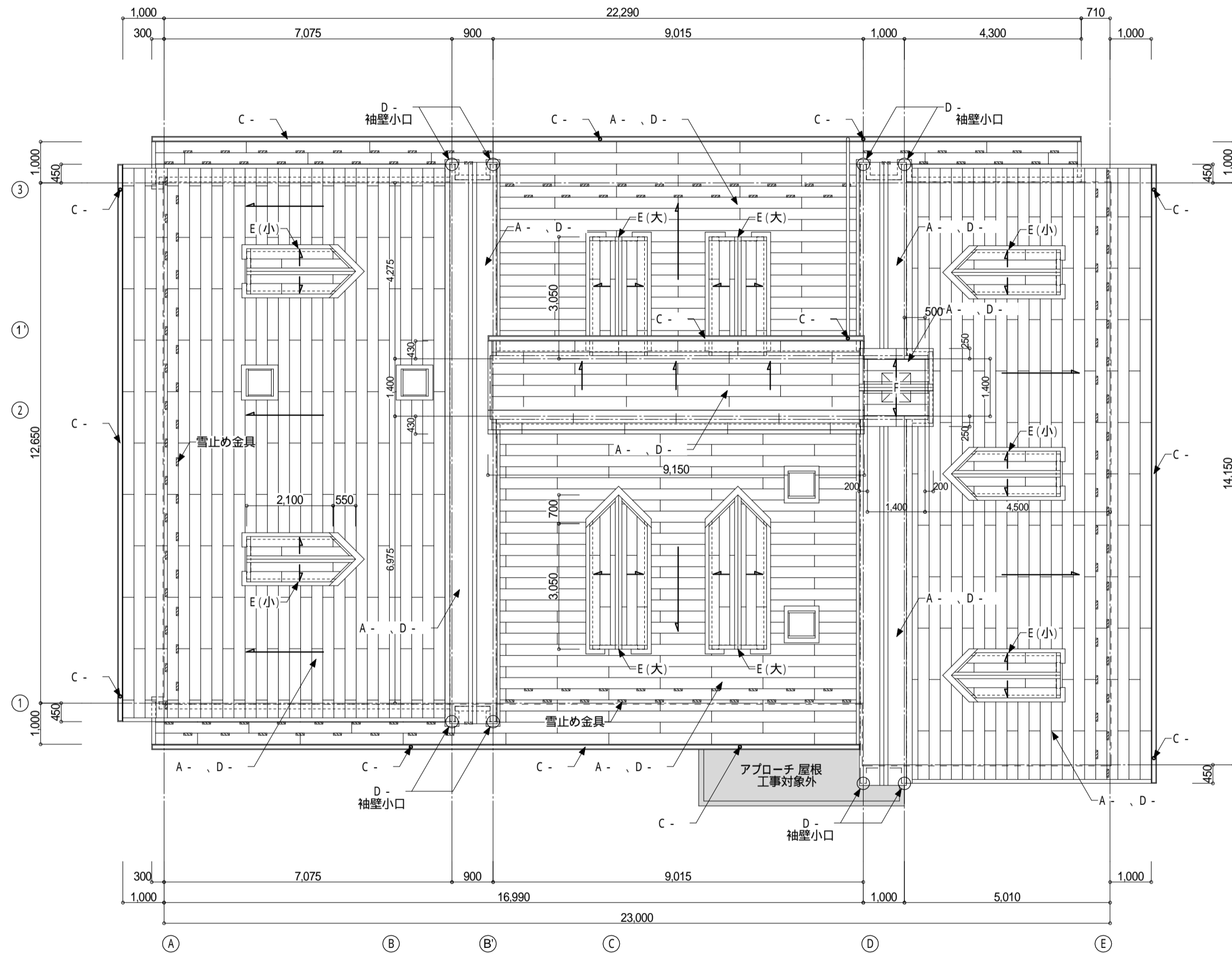
外部仕上表

部位	区分	工事概要	
A	屋根	現況	一般部、塔屋...モニエル瓦ホームステッド乾式メタル工法 5.0・3.5寸勾配葺、下葺材:アスファルトルーフィング 22kg 野地板:耐水ベニヤ t=12、天窓(ホームステッド採光システム):W600×H600×4ヶ所(南、西面×各2ヶ所)
		改修	既存モニエル瓦、桧木、ルーフィング、撤去 既存天窓、野地板は原則残置とし、野地板のみ劣化、破損箇所を部分張替とする 既存野地板部分補修の上、野地板:耐水ベニヤ t=15、下葺材:改質アスファルトルーフィング、金属屋根材 横葺、新設
	陸屋根	現況	吹抜上部...露出シート防水 カラー仕上 5.0寸勾配葺、野地板:硬質木片セメント板 t=12
		改修	既存露出シート防水、撤去 野地板は残置 既存野地板の上、野地板:耐水ベニヤ t=15、下葺材:改質アスファルトルーフィング、金属屋根材 横葺、新設
	雨樋	現況	陸屋根...露出シート防水 カラー仕上、野地板:硬質木片セメント板 t=12
		改修	既存露出シート防水、撤去 野地板は残置 既存野地板の上、下葺材:改質アスファルトルーフィング、屋根:カラーGL鋼板 t=0.4、新設
C	雨樋	現況	一般部:軒樋:塩ビ・前高130、縦樋:VUC75
		改修	既存軒樋、縦樋、撤去 軒樋:カラー塩ビ・前高130 縦樋:VUC75、新設 既存埋設管 接続共
	吹抜	現況	吹抜上部...軒樋:塩ビ角軒樋 縦樋:塩ビ角縦樋 75
		改修	既存軒樋、縦樋、撤去 軒樋:カラー塩ビ・前高130 縦樋:VUC75、新設
D	鼻隠し・破風	現況	一般部、吹抜上部...ベニヤ t=25下地 カラーアルミ板 t=0.4巻・H150
		改修	既存アルミ板巻、撤去 既存下地の上、カラーGL鋼板 t=0.4加工・H150、新設 既存下地は原則再利用とし、劣化、破損箇所を部分取替とする
	塔屋	現況	塔屋...ラスモルタル t=30 アクリルリシン吹付・H180
		改修	既存ラスモルタル、撤去 ベニヤ t=25下地 新設の上、カラーGL鋼板 t=0.4加工・W250、新設
陸屋根	現況	陸屋根 袖壁部 小口...カラーアルミ板 t=0.4加工・W130	
	改修	既存アルミ板巻、撤去 カラーGL鋼板 t=0.4加工・W130、新設	
E	屋根裏排気窓	現況	屋根...モニエル瓦ホームステッド乾式メタル工法 5.0寸勾配葺、下葺材:アスファルトルーフィング 22kg、野地板:耐水ベニヤ t=12 破風...ベニヤ t=25下地 塩ビ鋼板 一文字張 t=0.27・H150 側壁...屋根同材(モニエル瓦)、小口包み:ベニヤ t=25下地 塩ビ鋼板 一文字張 t=0.27・W150 正面壁...ラスモルタル 刷毛引き下地 アクリルリシン吹付 排気窓...アルミ製:南北面(大):W700×H480×4ヶ所、東西面(小):W400×H200×5ヶ所
		改修	既存屋根、破風、側壁、正面壁共、撤去 既存排気窓、野地板は残置とする 屋根...既存野地板の上、下葺材:改質アスファルトルーフィング、金属屋根材 横葺、新設 破風...既存下地の上、カラーGL鋼板 t=0.4加工・W200、新設 側壁、及び小口、正面壁...透湿防水シート、窯業サイディング t=16 縦張、新設
F	その他	現況	
		改修	

各仕上げについて、工事対象の室、及び部位のみを記載
 以下参考建材、又は同等品以上とすること。
 ・屋根:金属屋根材 横葺...KMEW スマートメタル・葺替工法
 ・外壁(塔屋):窯業サイディング t=16 横張...KMEW・ネオロック 親水16・ナチュラルレンガ 鉄骨下地・通気金具留め工法
 ・外壁(屋根裏排気):窯業サイディング t=16 縦張...KMEW・エクセレージ 親水16・新フラット16(オプションカラー) 鉄骨下地・通気金具留め工法
 ・軒樋:カラー塩ビ 前高130...Panasonic 前高130WIDE
 ・縦樋:VUC75...積水化学・カラーパイプ
 ・軒樋:カラー塩ビ 前高 W110...Panasonic・シビルスケア PC77

その他、今回改修工事にあたって、施工上当然と思われる工事は本工事に含む。

PROJECT 依那古地区市民センター屋根改修工事		PROJECT NO.
DRAWING 現況 屋根伏図		SCALE 1:100
APPROVED	CHECKED	DRAWN
		DATE '2021.03.
		DRAWING NO. A - 13



改修後 屋根伏図 1:100

外部仕上表

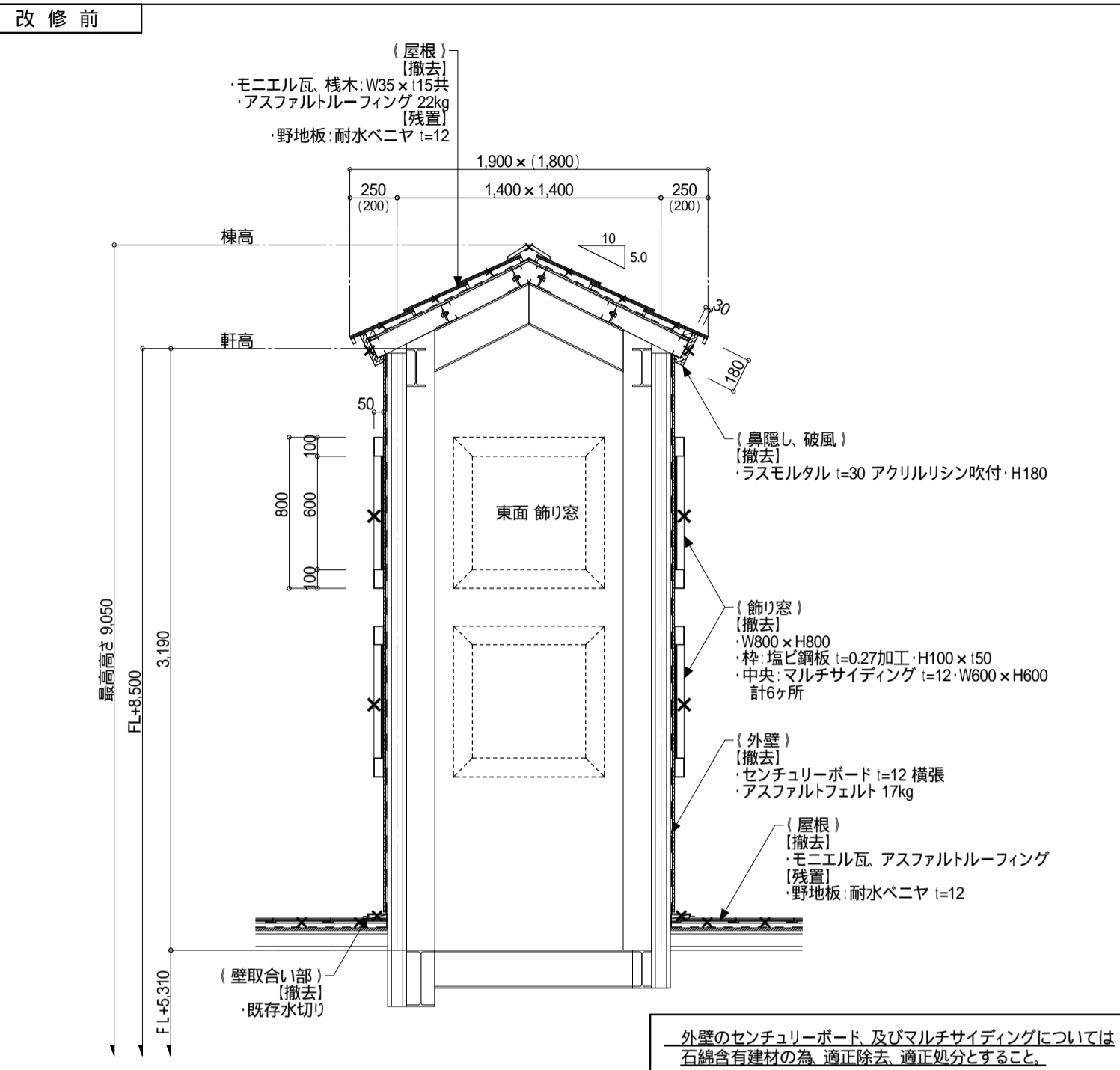
部位	区分	工事概要
A	屋根	現況 一般部・塔屋...モニエル瓦ホームステッド乾式メタル工法 5.0・3.5寸勾配葺、下葺材:アスファルトルーフィング 22kg 野地板:耐水ベニヤ t=12、天窗(ホームステッド採光システム):W600×H600×4ヶ所(南、西面×各2ヶ所)
		改修 既存モニエル瓦、桧木、ルーフィング、撤去 既存天窗、野地板は原則残置とし、野地板のみ劣化、破損箇所を部分張替とする 既存野地板部分補修の上、野地板:耐水ベニヤ t=15、下葺材:改質アスファルトルーフィング、金属屋根材 横葺、新設
	陸屋根	現況 吹抜上部...露出シート防水 カラー仕上 5.0寸勾配葺、野地板:硬質木片セメント板 t=12
		改修 既存露出シート防水、撤去 野地板は残置 既存野地板の上、野地板:耐水ベニヤ t=15、下葺材:改質アスファルトルーフィング、金属屋根材 横葺、新設
	雨樋	現況 陸屋根...露出シート防水 カラー仕上、野地板:硬質木片セメント板 t=12
		改修 既存露出シート防水、撤去 野地板は残置 既存野地板の上、下葺材:改質アスファルトルーフィング、屋根:カラーGL鋼板 t=0.4、新設
D	鼻隠し・破風	現況 一般部 吹抜上部...ベニヤ t=25下地 カラーアルミ板 t=0.4巻・H150
		改修 既存アルミ板巻、撤去 既存下地の上、カラーGL鋼板 t=0.4加工・H150、新設 既存下地は原則再利用とし、劣化、破損箇所を部分取替とする
	塔屋	現況 塔屋...ラスモルタル t=30 アクリルリシン吹付・H180
		改修 既存ラスモルタル、撤去 ベニヤ t=25下地 新設の上、カラーGL鋼板 t=0.4加工・W250、新設
陸屋根 袖壁部 小口	現況 陸屋根 袖壁部 小口...カラーアルミ板 t=0.4加工・W130	
	改修 既存アルミ板巻、撤去 カラーGL鋼板 t=0.4加工・W130、新設	
E	屋根裏排気窓 南、北面...大×各面2ヶ所 東面...小×3ヶ所 西面...小×2ヶ所	現況 屋根...モニエル瓦ホームステッド乾式メタル工法 5.0寸勾配葺、下葺材:アスファルトルーフィング 22kg、野地板:耐水ベニヤ t=12 破風...ベニヤ t=25下地 塩ビ鋼板 一文字張 t=0.27・H150 側壁...屋根同材(モニエル瓦)、小口包み:ベニヤ t=25下地 塩ビ鋼板 一文字張 t=0.27・W150 正面壁...ラスモルタル 刷毛引き下地 アクリルリシン吹付 排気窓...アルミ製:南北面(大):W700×H480×4ヶ所、東西面(小):W400×H200×5ヶ所
		改修 既存屋根、破風、側壁、正面壁巻、撤去 既存排気窓、野地板は残置とする 屋根...既存野地板の上、下葺材:改質アスファルトルーフィング、金属屋根材 横葺、新設 破風...既存下地の上、カラーGL鋼板 t=0.4加工・W200、新設 側壁、及び小口、正面壁...透湿防水シート、窯業サイディング t=16 縦張、新設
F	その他	現況
		改修

各仕上げについて、工事対象の室、及び部位のみを記載
 以下参考建材、又は同等品以上とすること
 ・屋根:金属屋根材 横葺...KMEW スマートメタル・葺替工法
 ・外壁(塔屋):窯業サイディング t=16 横張...KMEW・ネオロック 親水16・ナチュラルレンガ 鉄骨下地・通気金具留め工法
 ・外壁(屋根裏排気):窯業サイディング t=16 縦張...KMEW・エクセレージ 親水16・新フラット16(オプションカラー) 鉄骨下地・通気金具留め工法
 ・軒樋:カラー塩ビ 前高130...Panasonic・前高130WIDE
 ・縦樋:VUC75...積水化学・カラーパイプ
 ・軒樋:カラー塩ビ 前高 W110...Panasonic・シビルスケア PC77

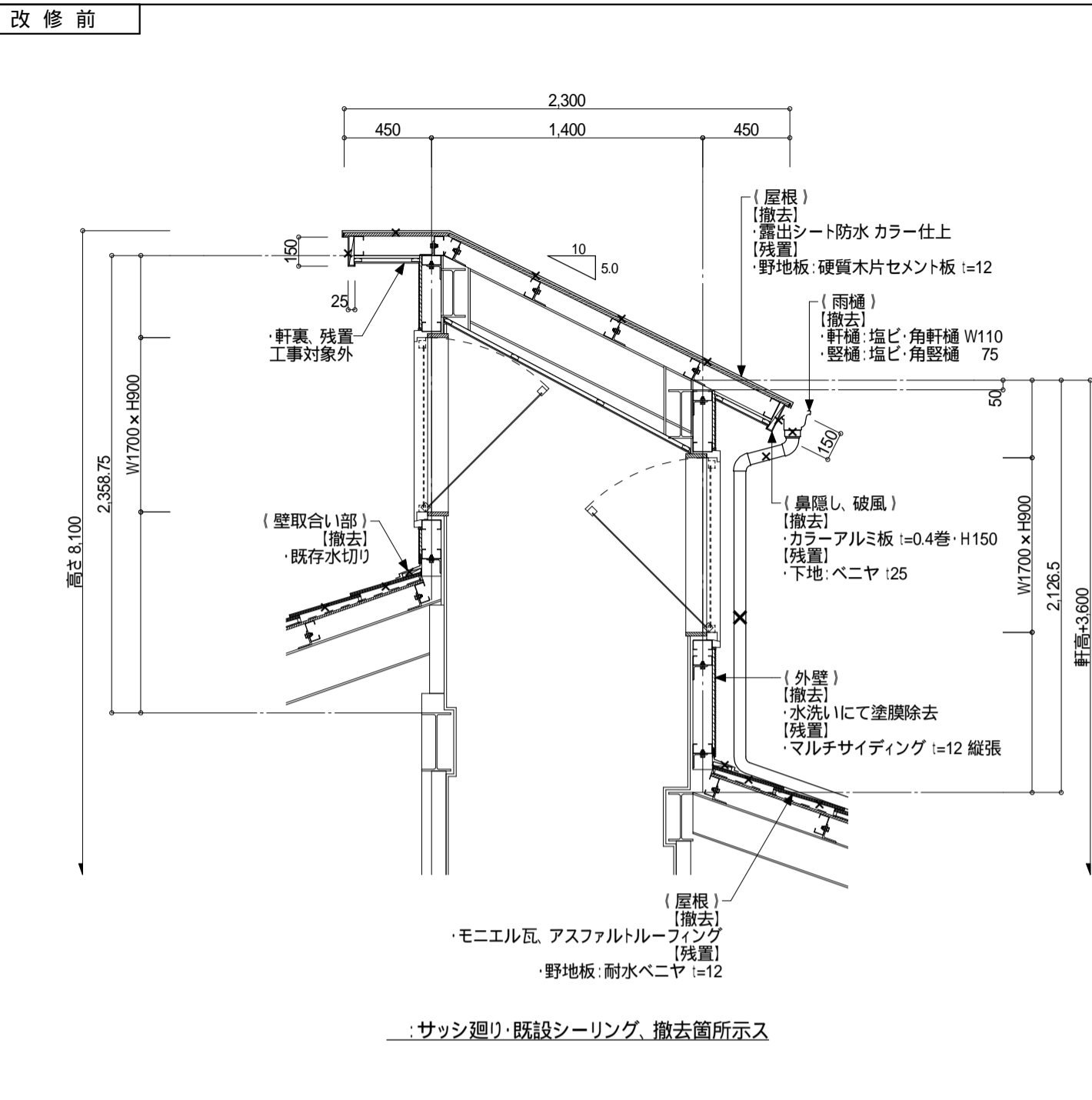
その他、今回改修工事にあたって、施工上当然と思われる工事は本工事に含む。

PROJECT 依那古地区市民センター屋根改修工事		PROJECT NO.
DRAWING 改修後 屋根伏図		SCALE 1:100
APPROVED	CHECKED	DRAWN
		DATE '2021.03.
		DRAWING NO. A-14

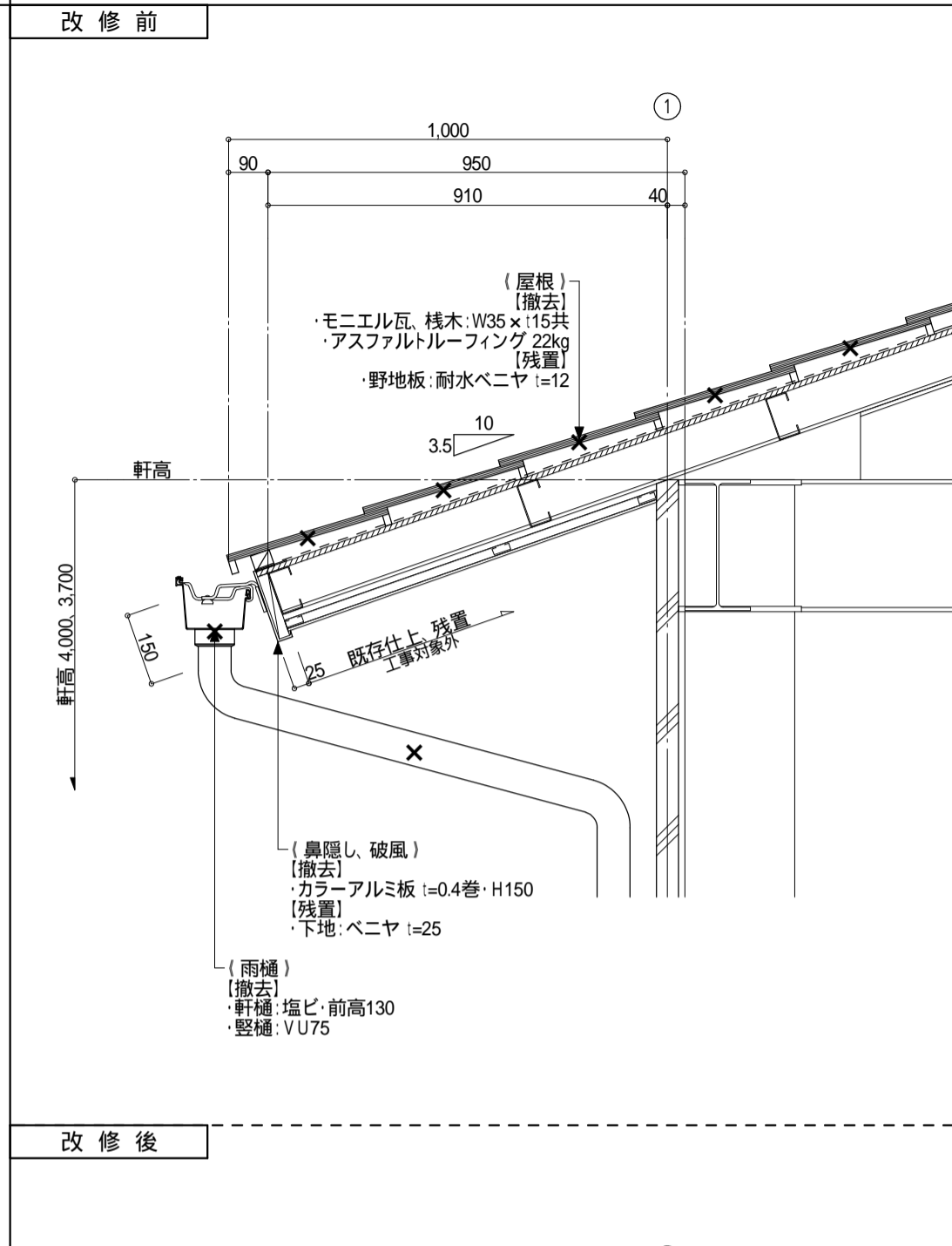
塔屋部 詳細図 1:30



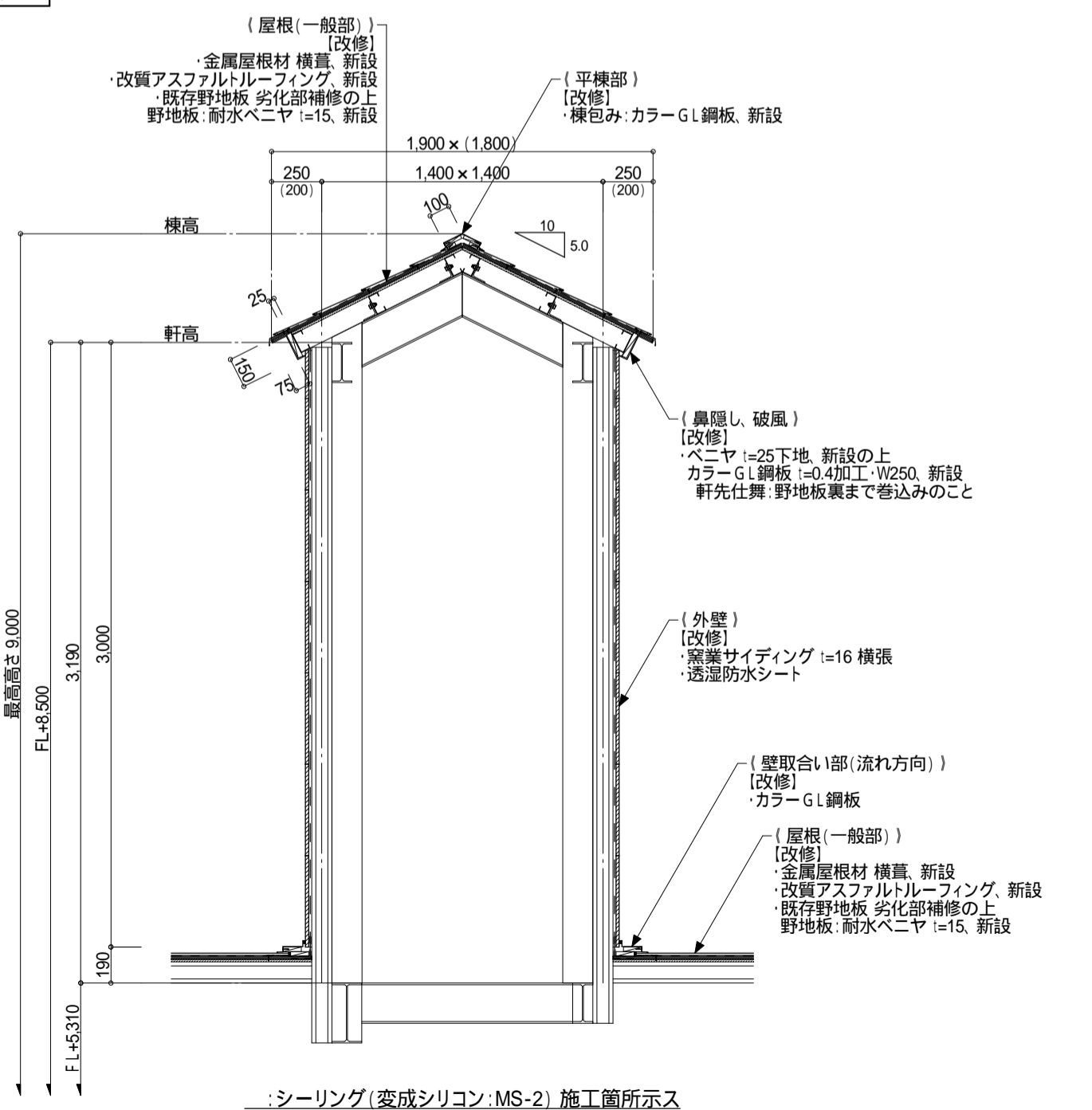
吹抜上部 詳細図 1:30



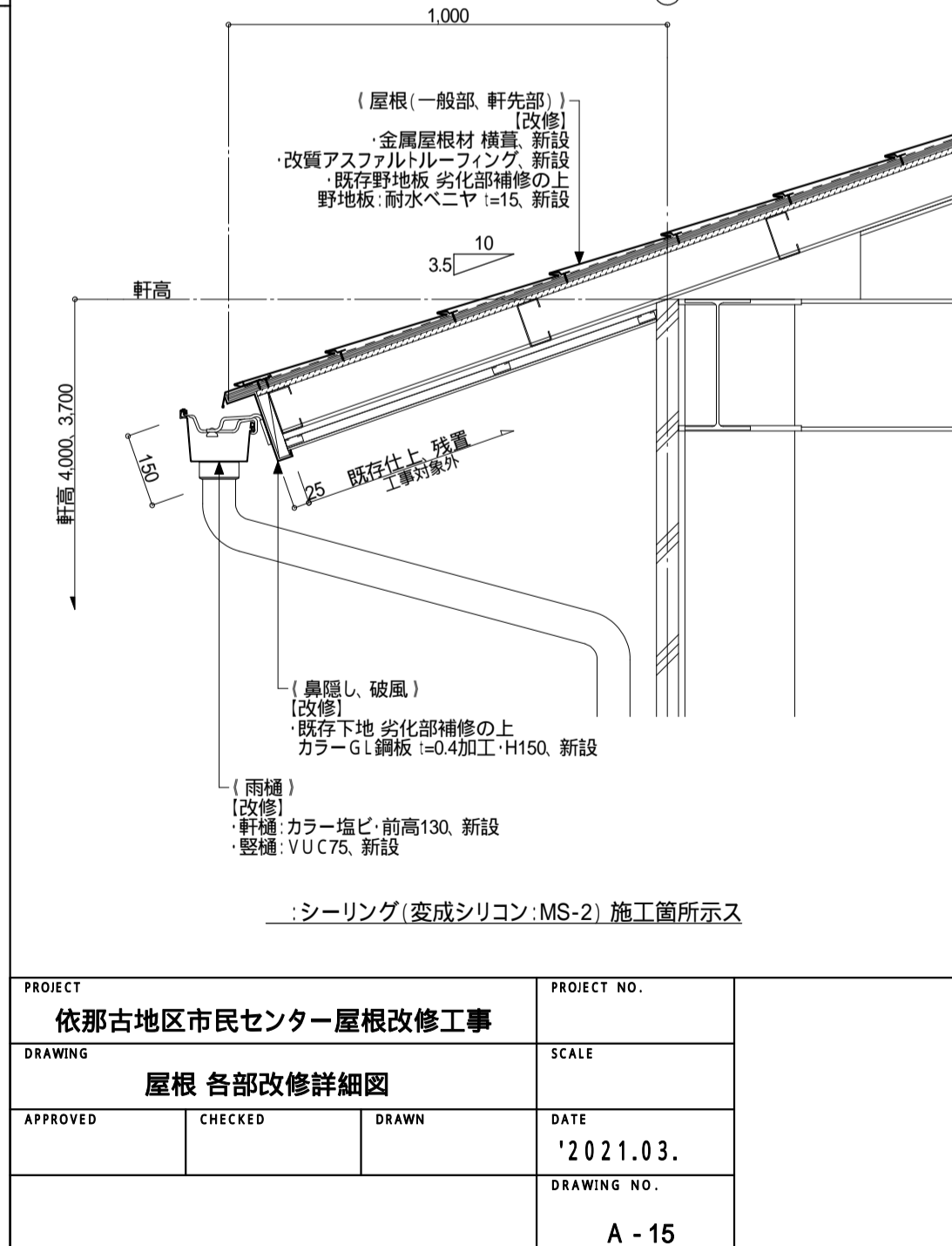
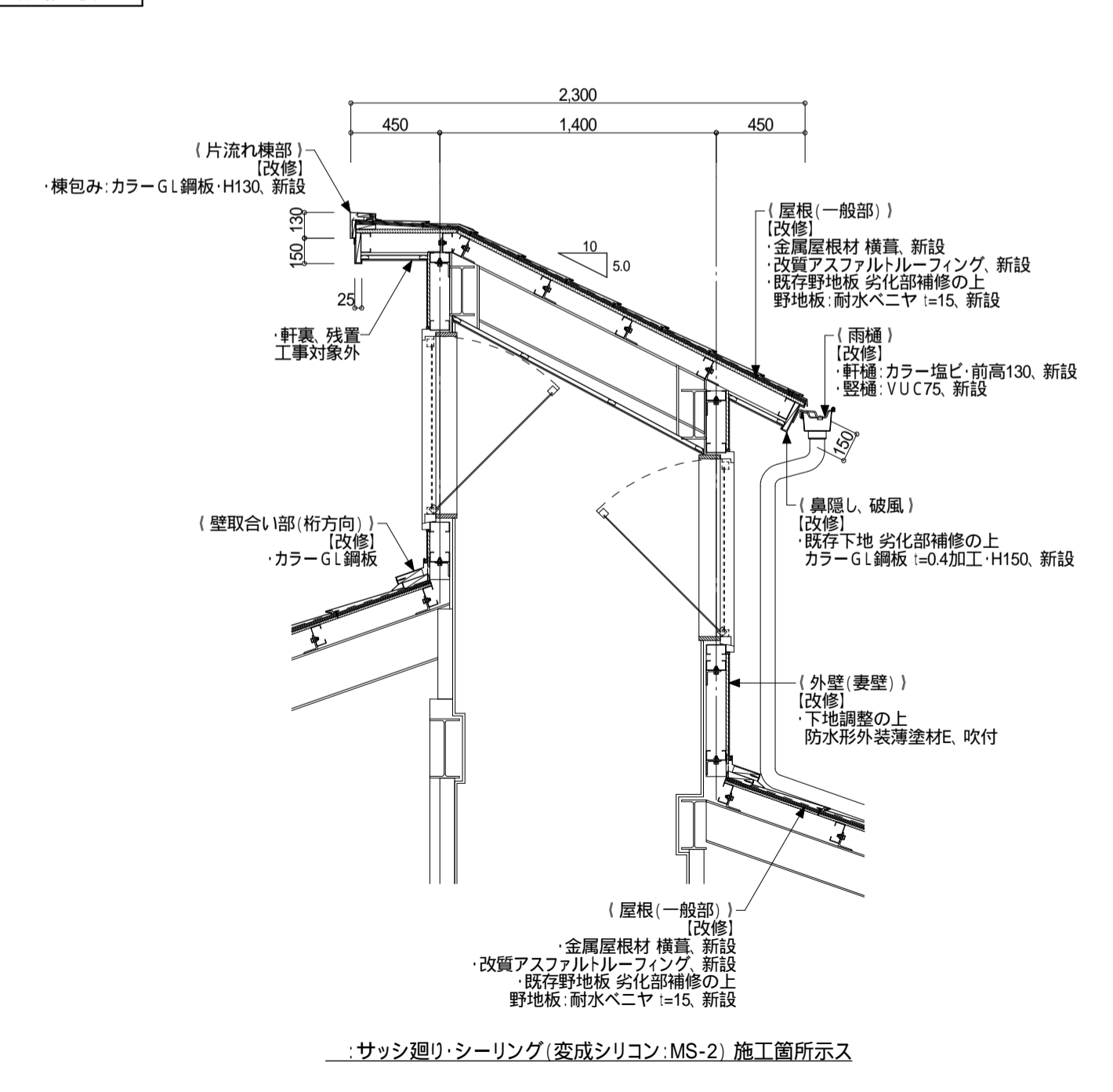
一般部: 軒先、鼻隠し 詳細図 1:15



改修後

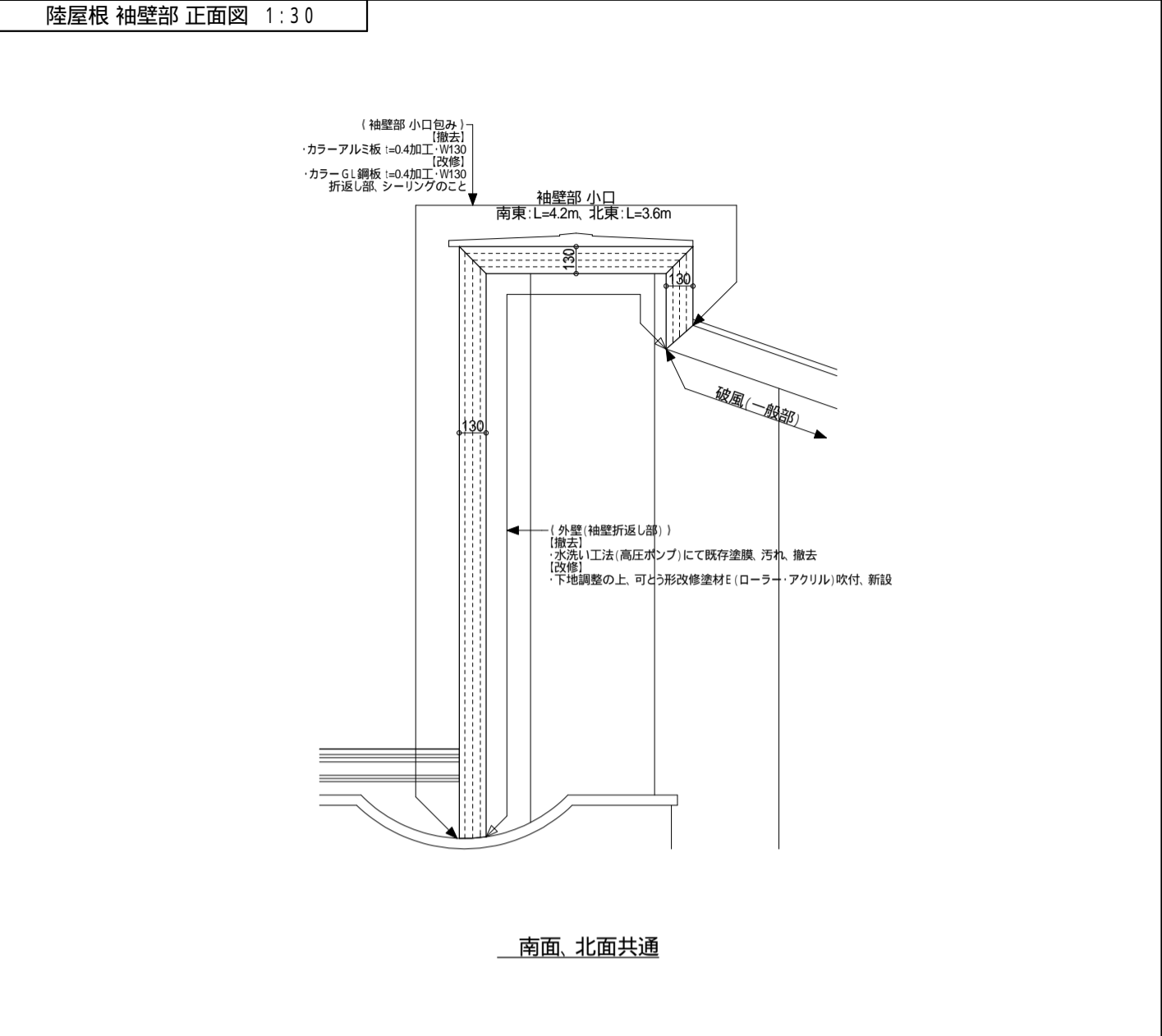
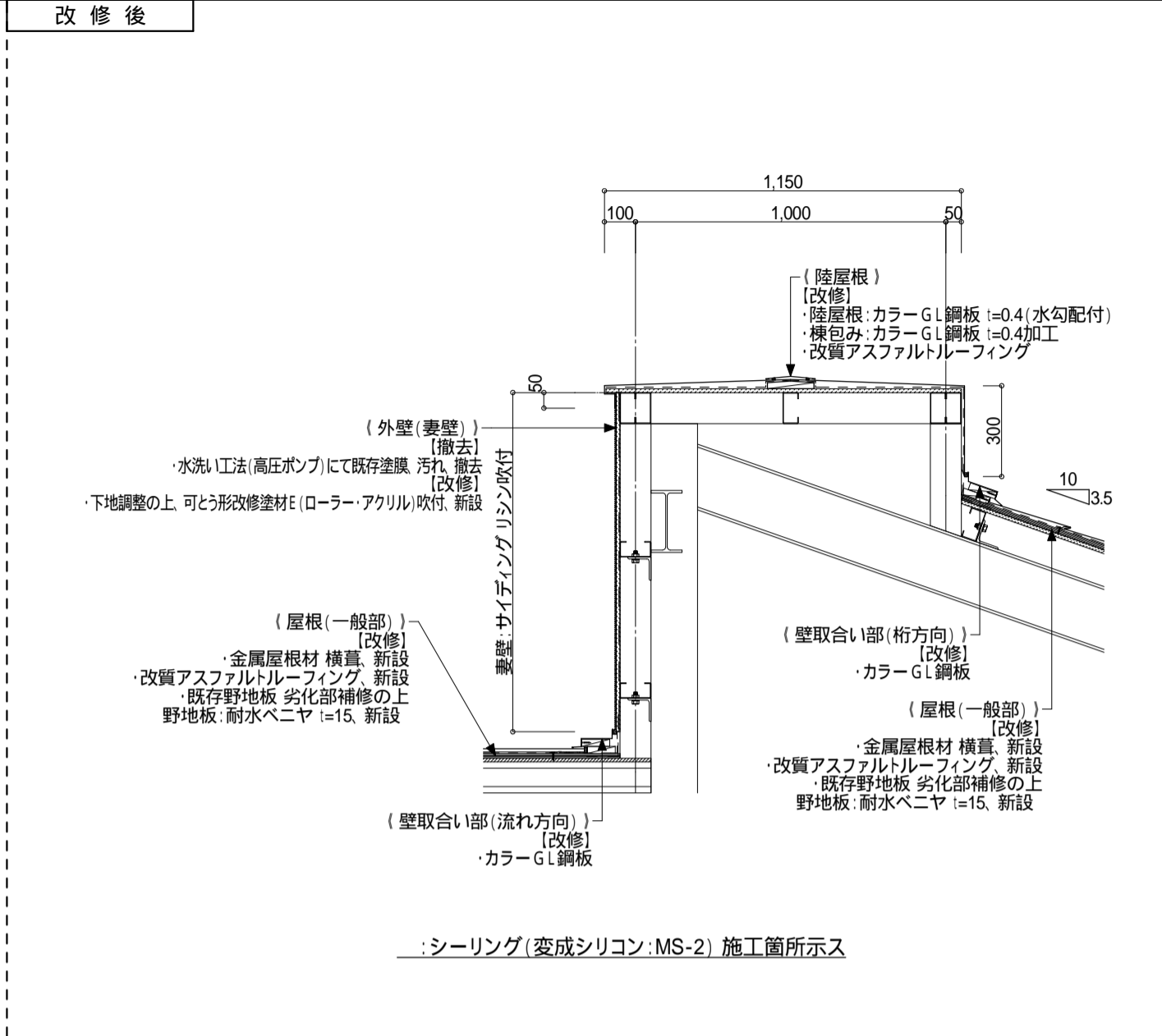
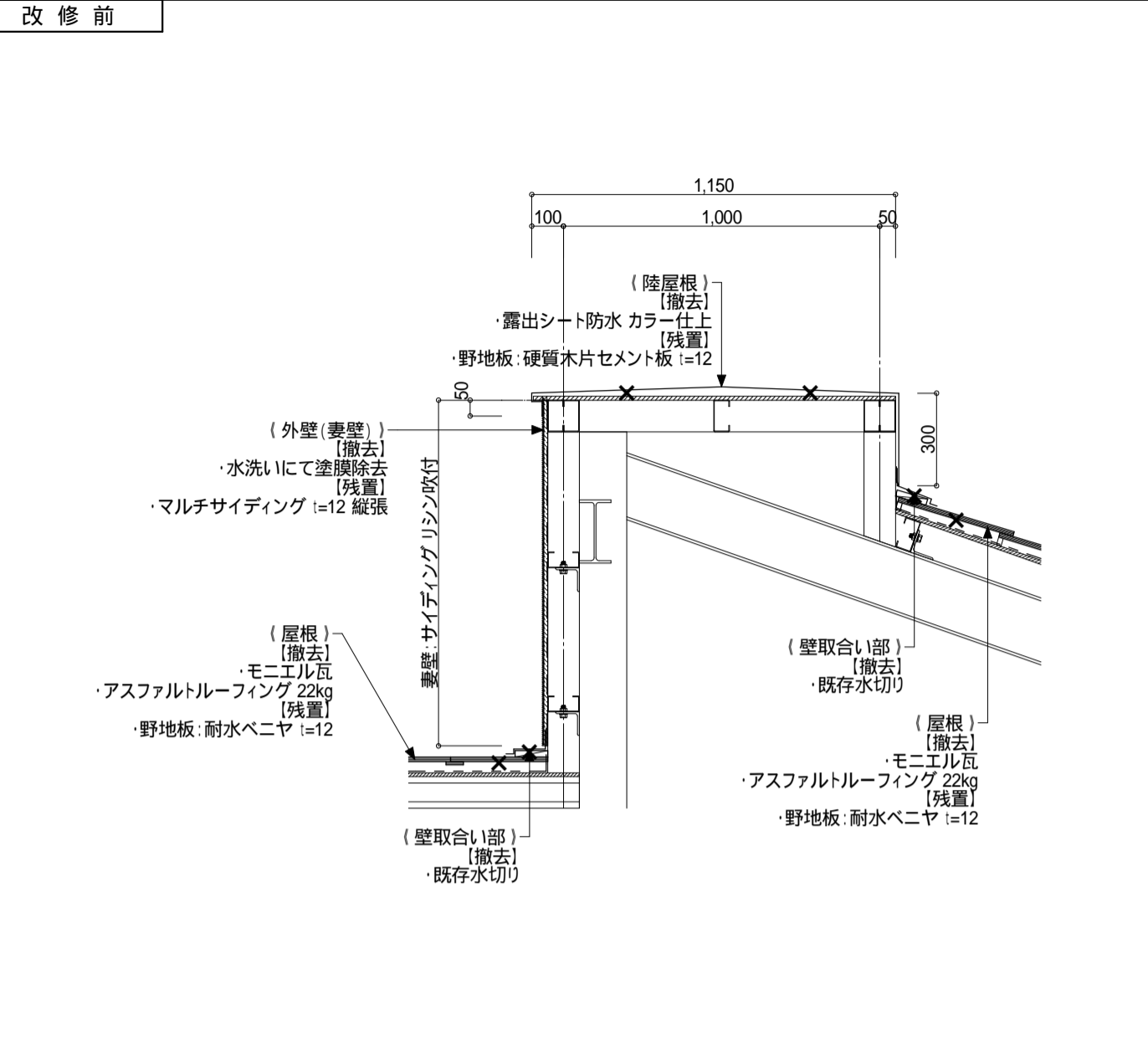


改修後



PROJECT 依那古地区市民センター屋根改修工事			PROJECT NO.
DRAWING 屋根 各部改修詳細図			SCALE
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE '2021.03.
			DRAWING NO. A - 15

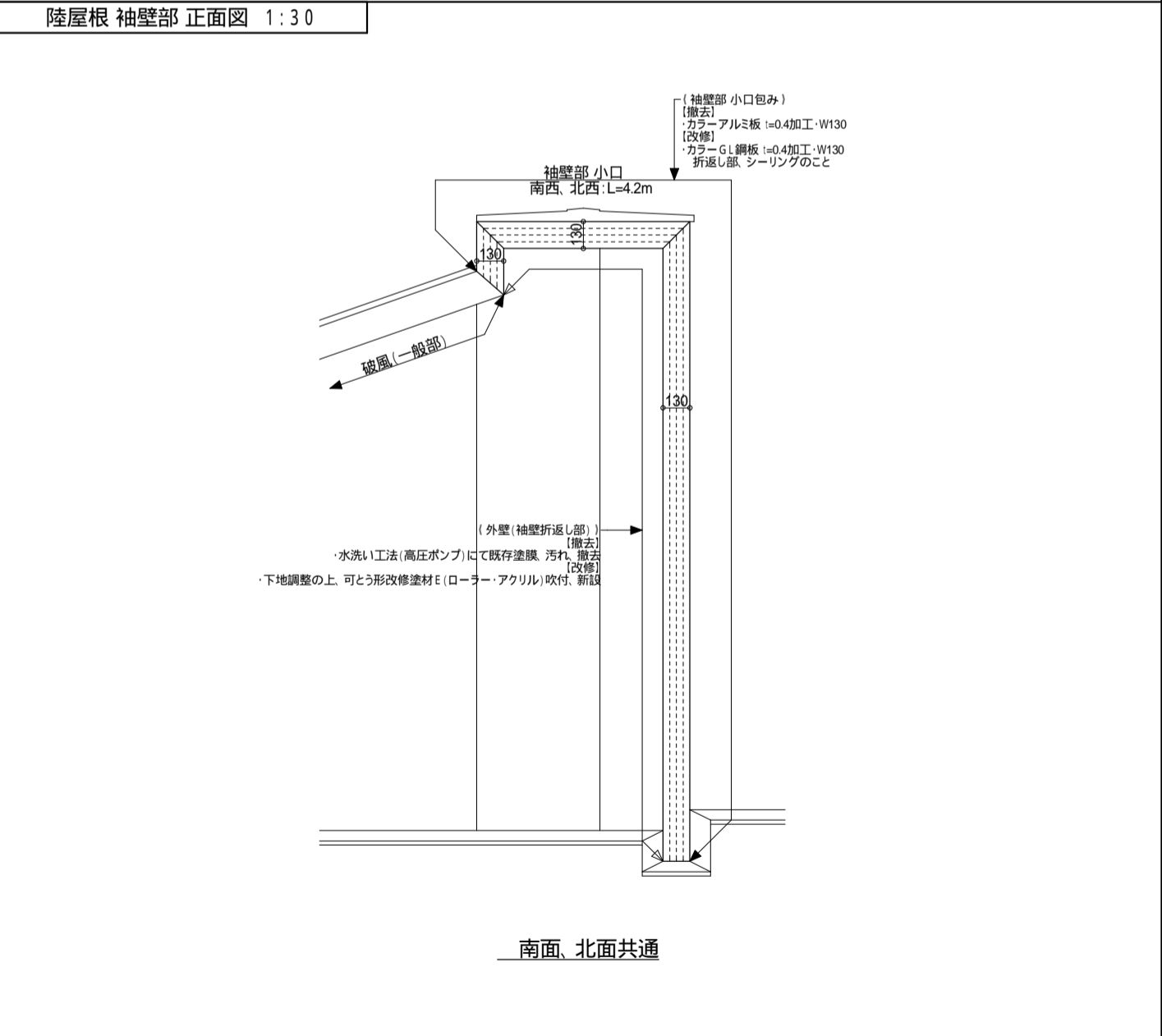
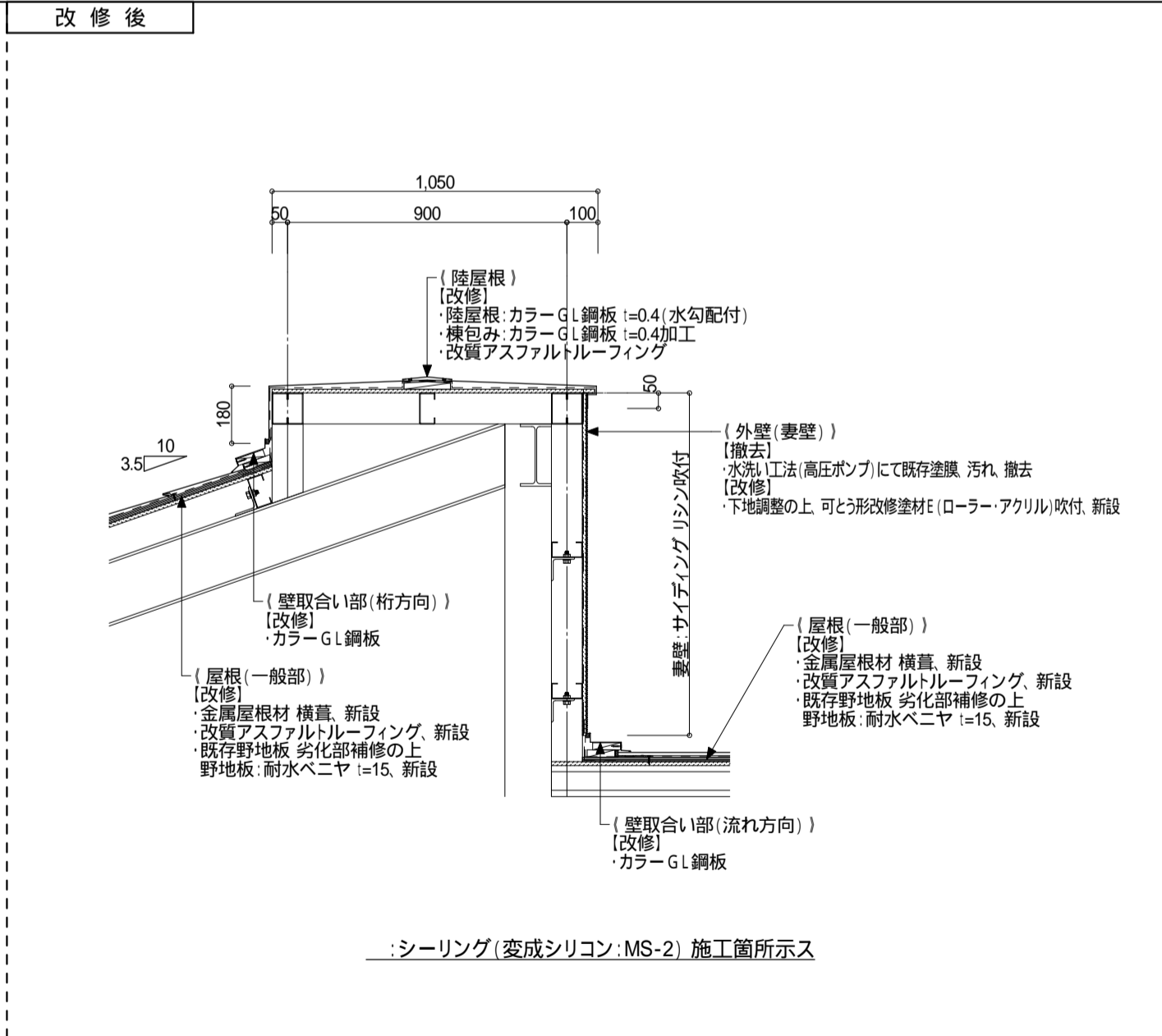
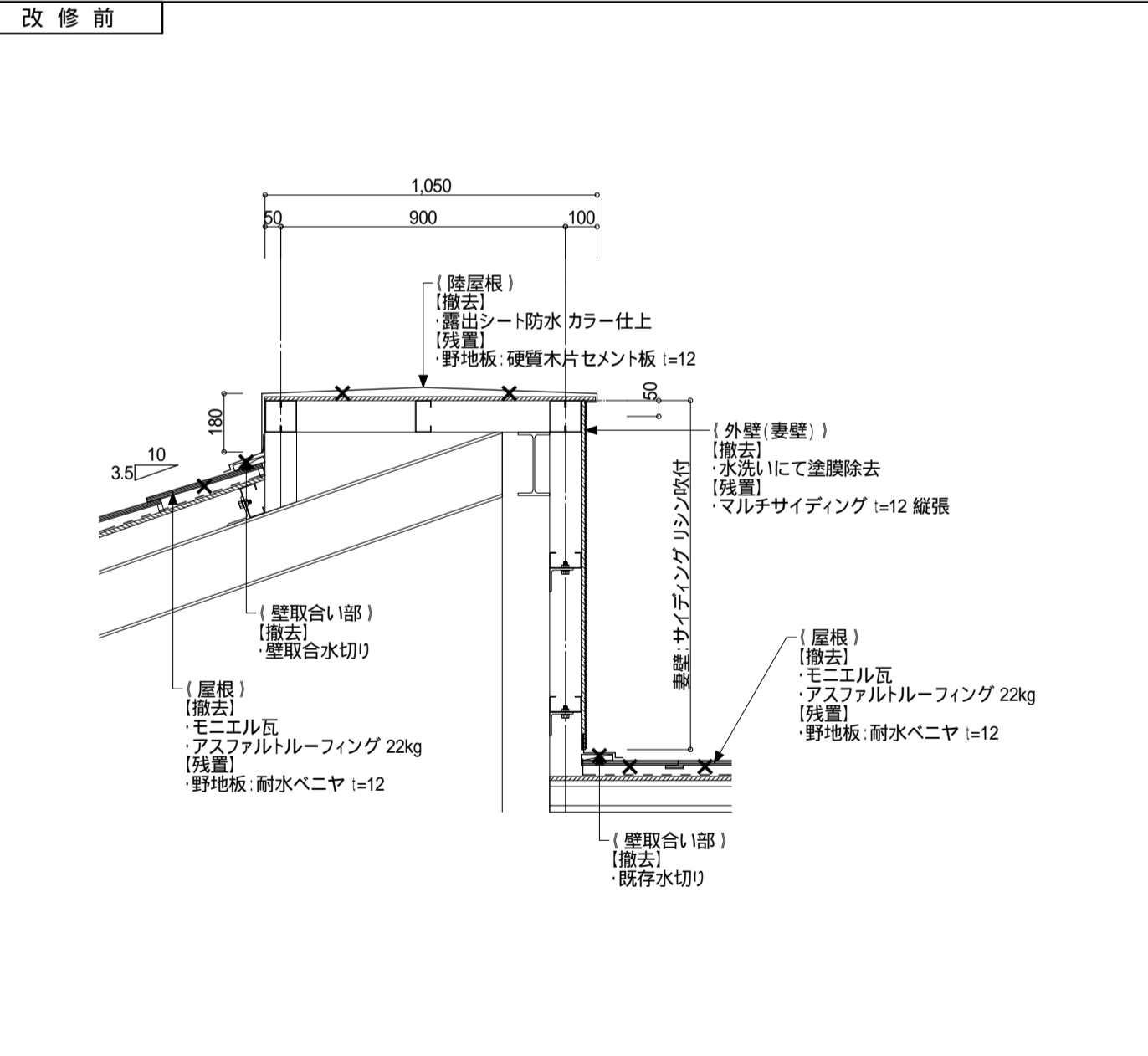
陸屋根部(東側) 詳細図 1:20



:シーリング(変成シリコン:MS-2) 施工箇所示ス

南面、北面共通

陸屋根部(西側) 詳細図 1:20

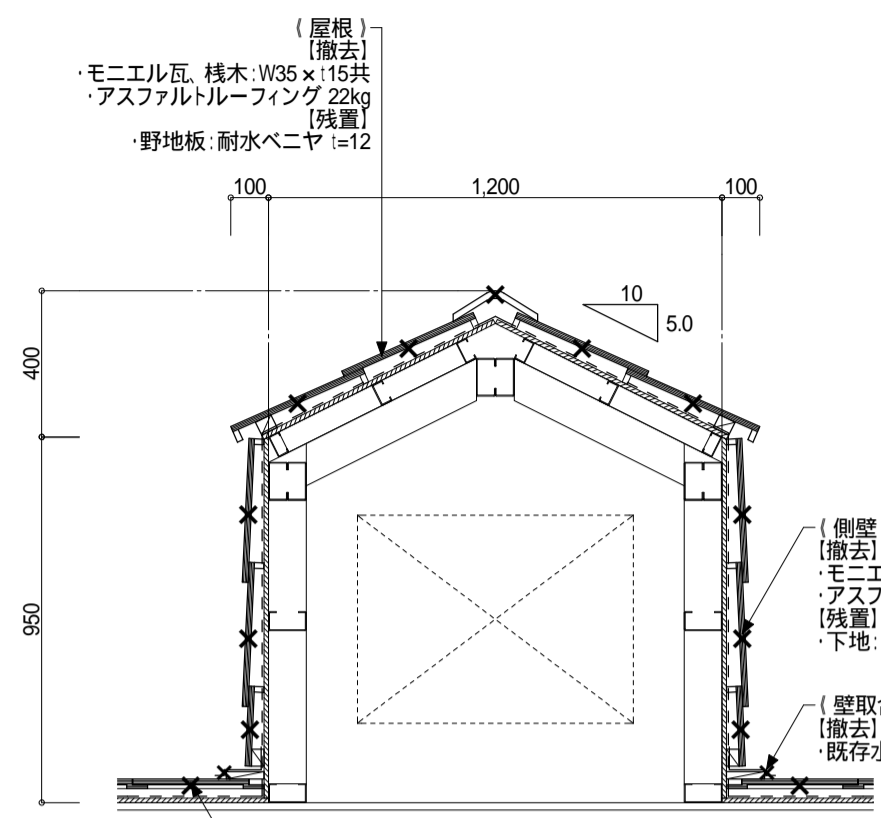


:シーリング(変成シリコン:MS-2) 施工箇所示ス

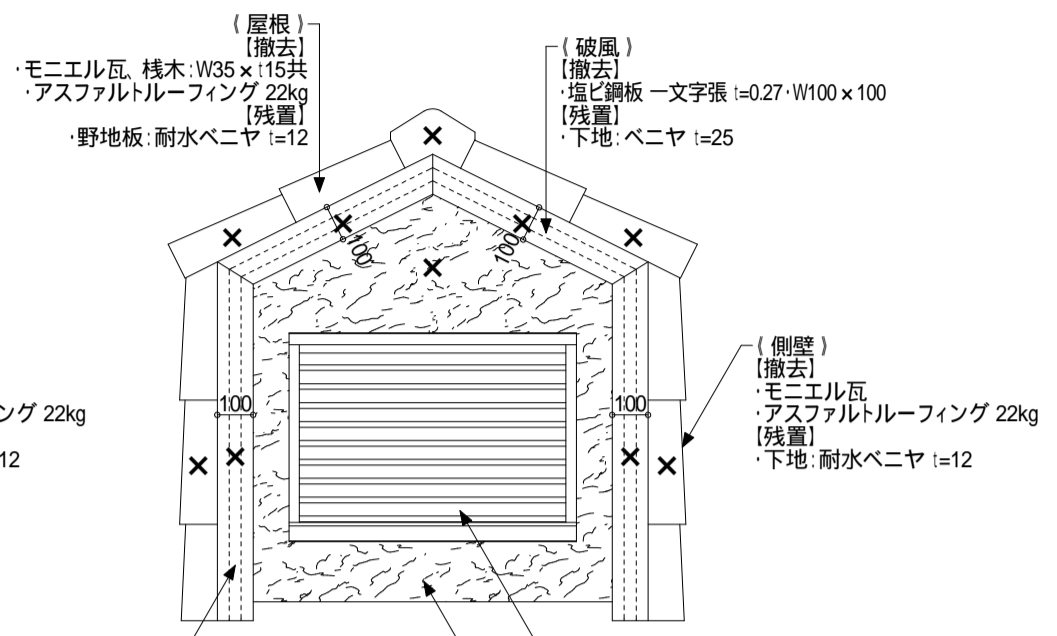
南面、北面共通

PROJECT 依那古地区市民センター屋根改修工事			PROJECT NO.
DRAWING 屋根 各部改修詳細図			SCALE
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE '2021.03.
			DRAWING NO. A - 16

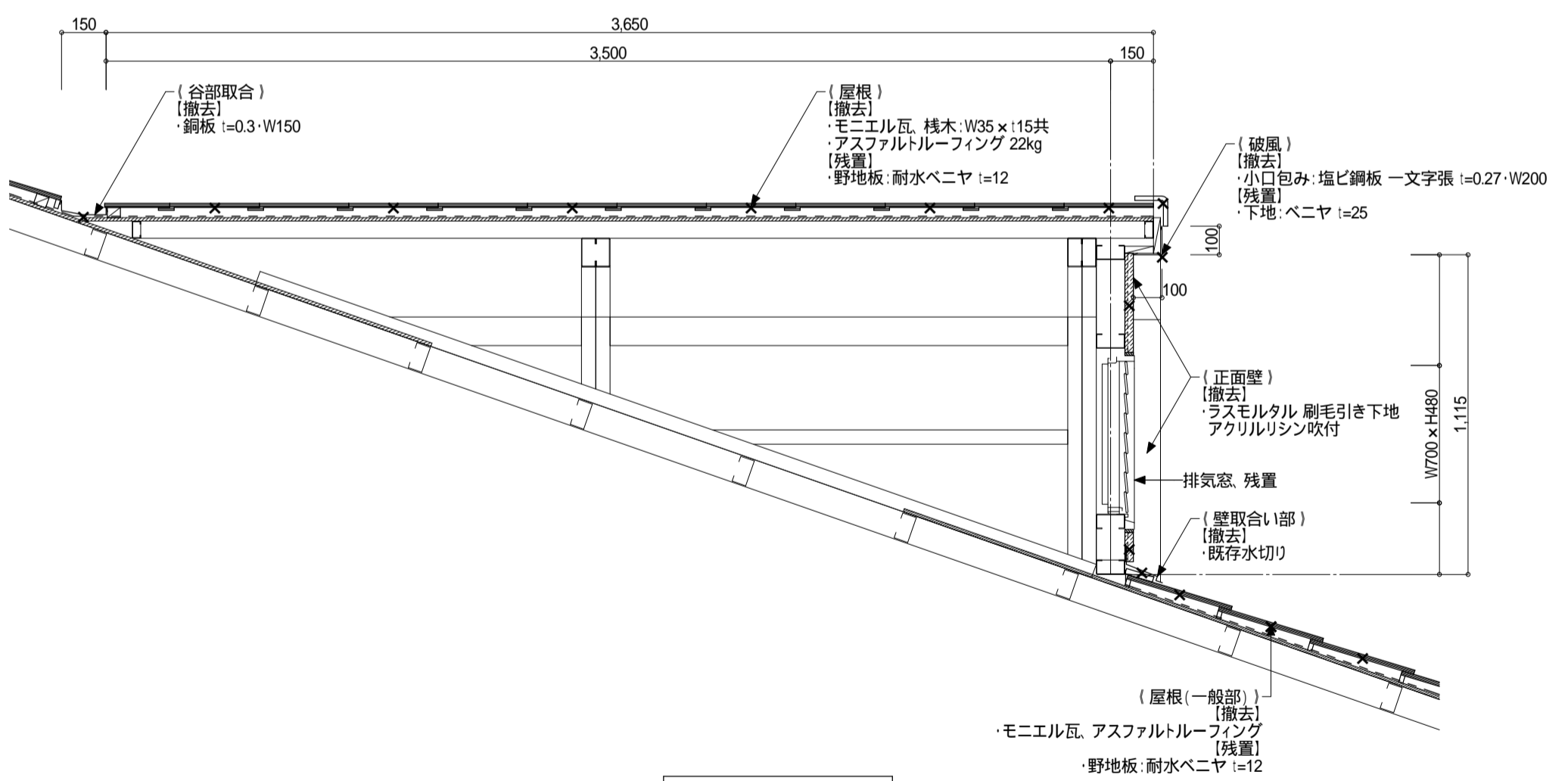
改修前



正面 断面図

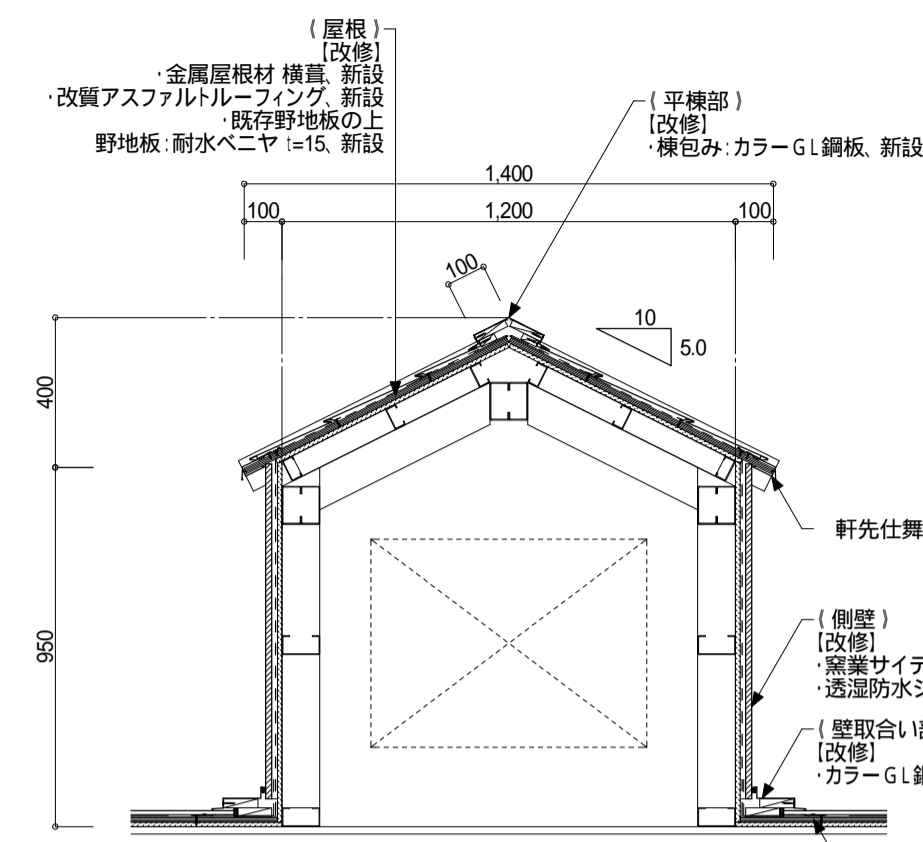


正面 図

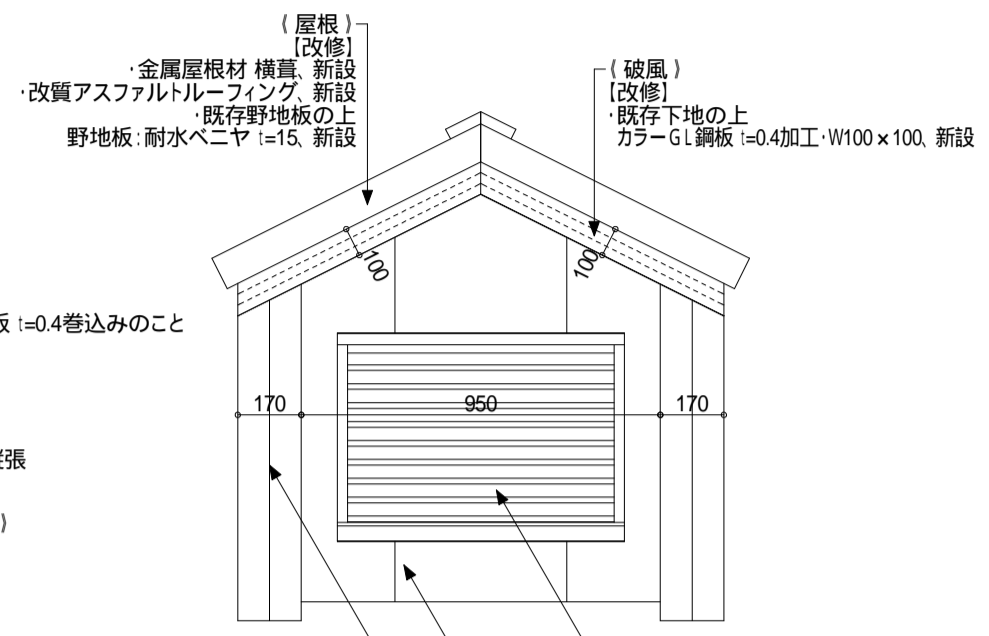


桁方向 断面図

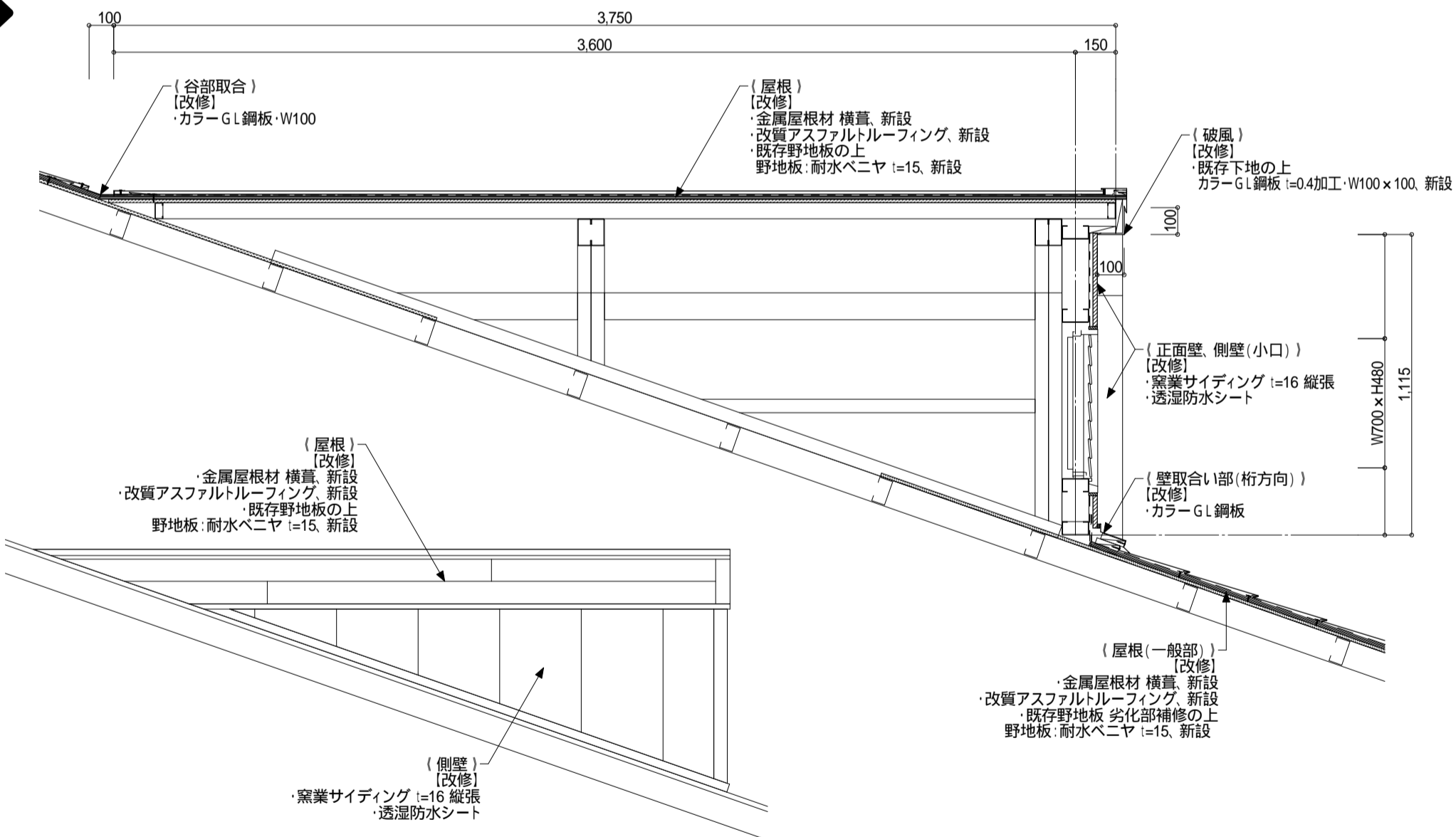
改修後



正面 断面図



正面 図

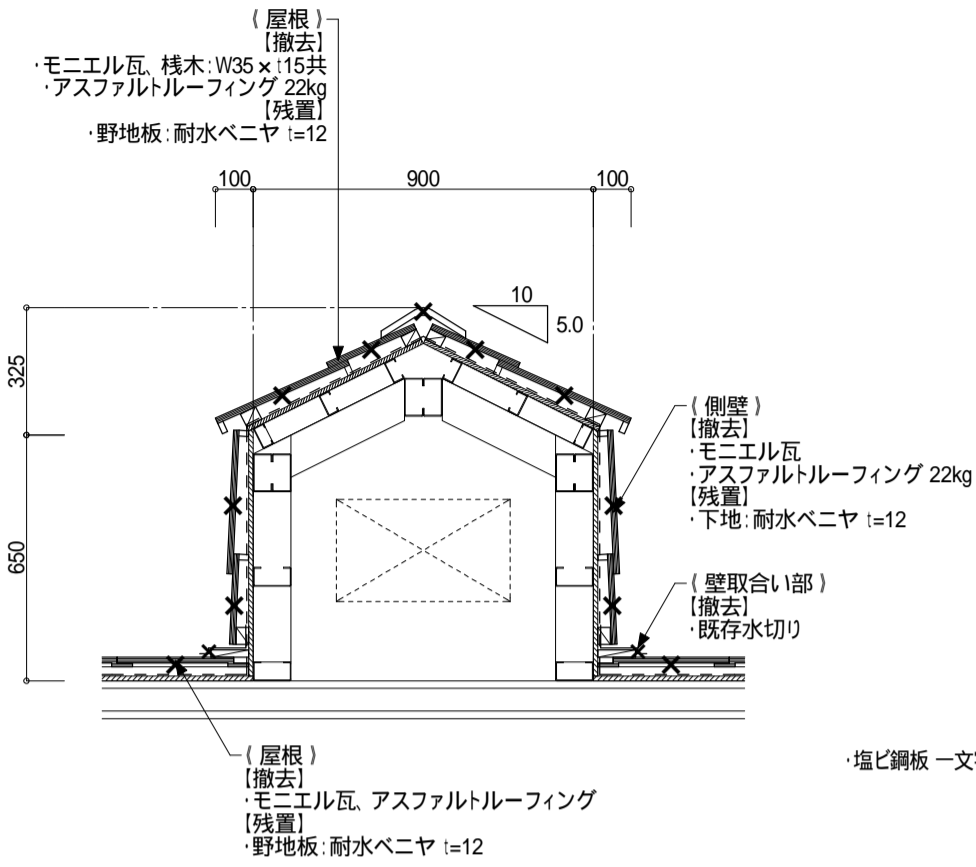


桁方向 断面図・側面図

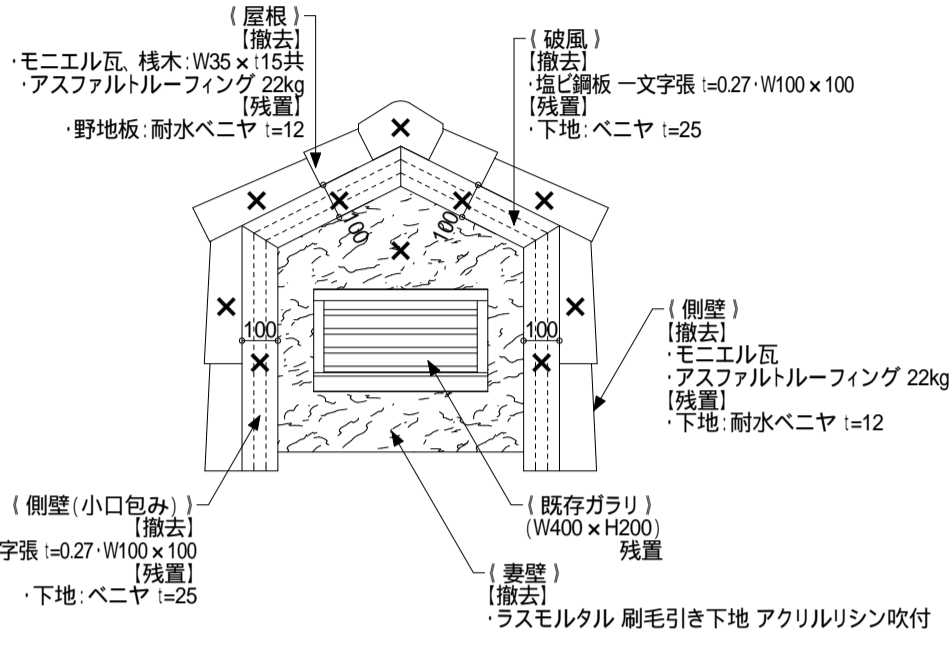
：シーリング(変成シリコン:MS-2) 施工箇所示ス

PROJECT 依那古地区市民センター屋根改修工事			PROJECT NO.
DRAWING 屋根 各部改修詳細図			SCALE
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE '2021.03.
			DRAWING NO. A - 17

改修前

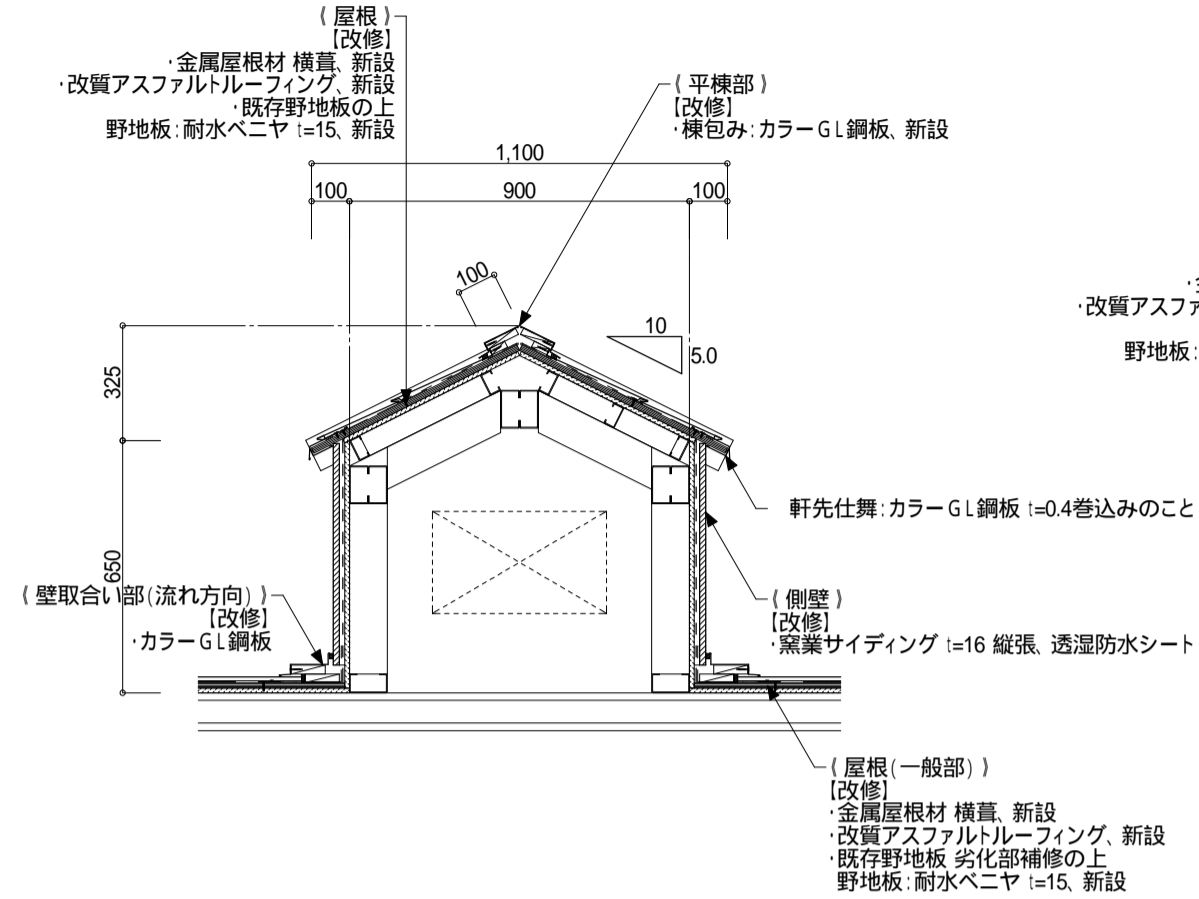


正面 断面図

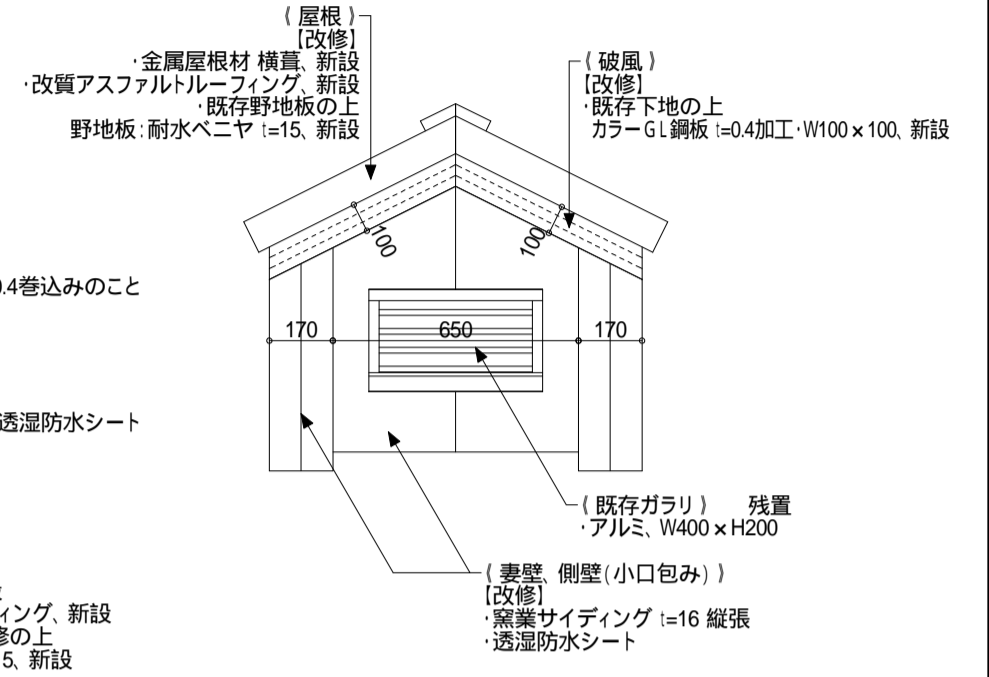


正面 図

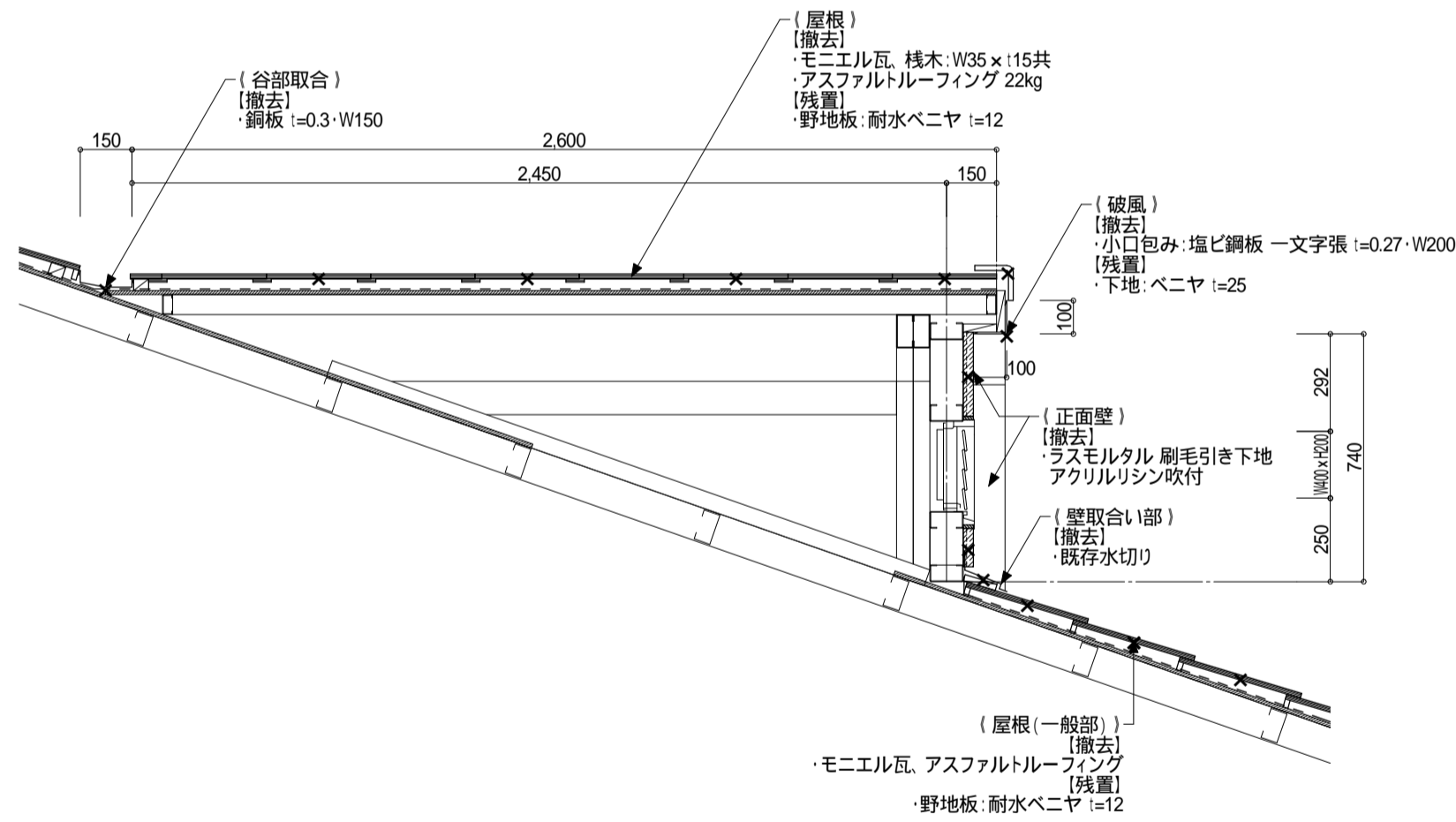
改修後



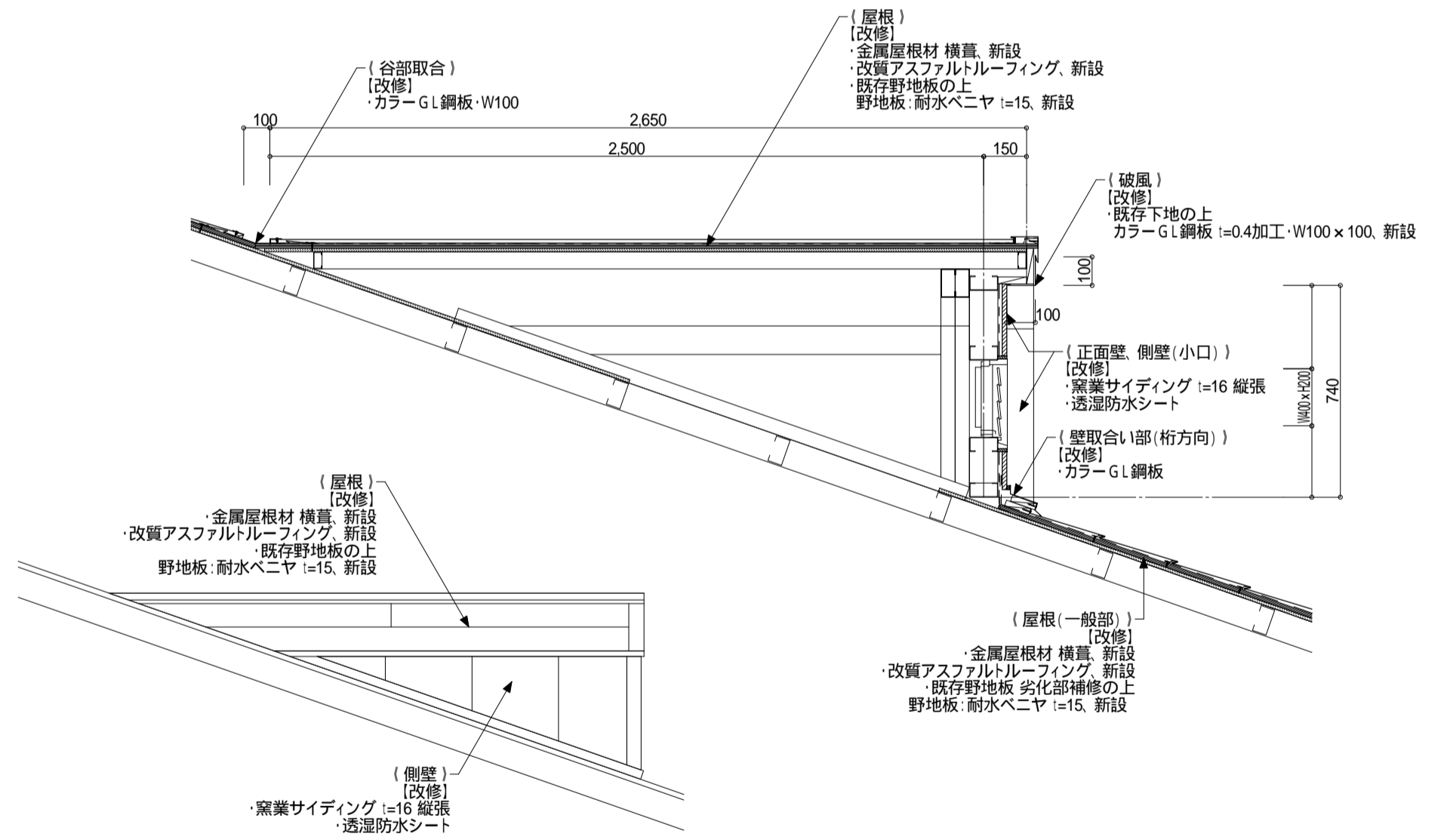
正面 断面図



正面 図



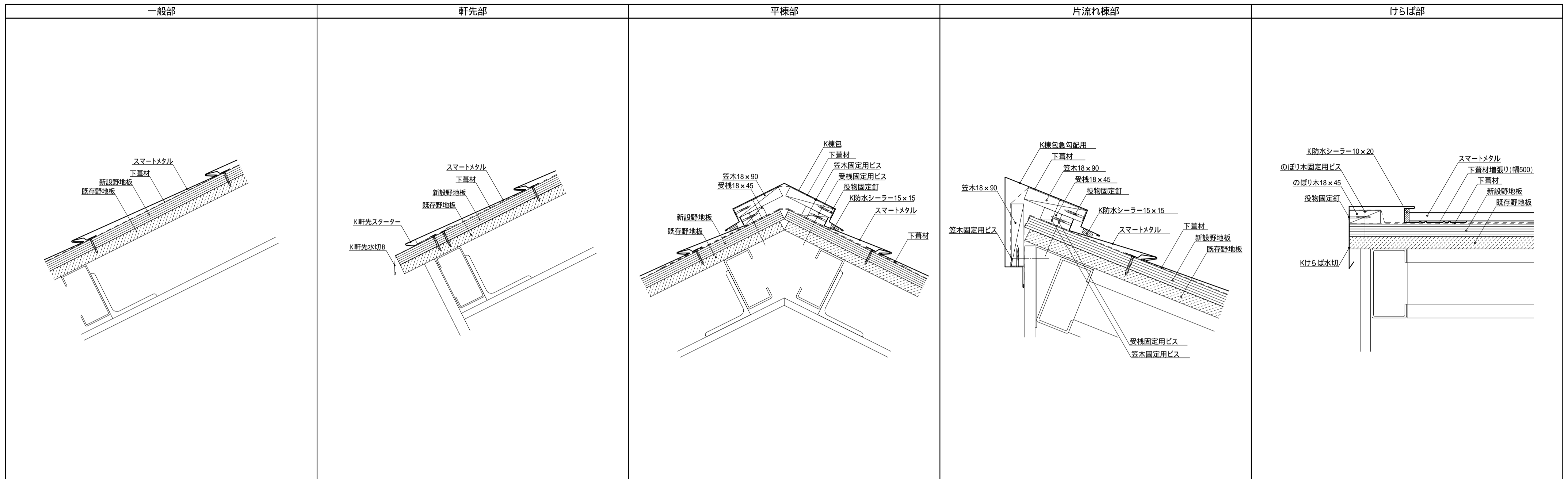
流れ 断面図



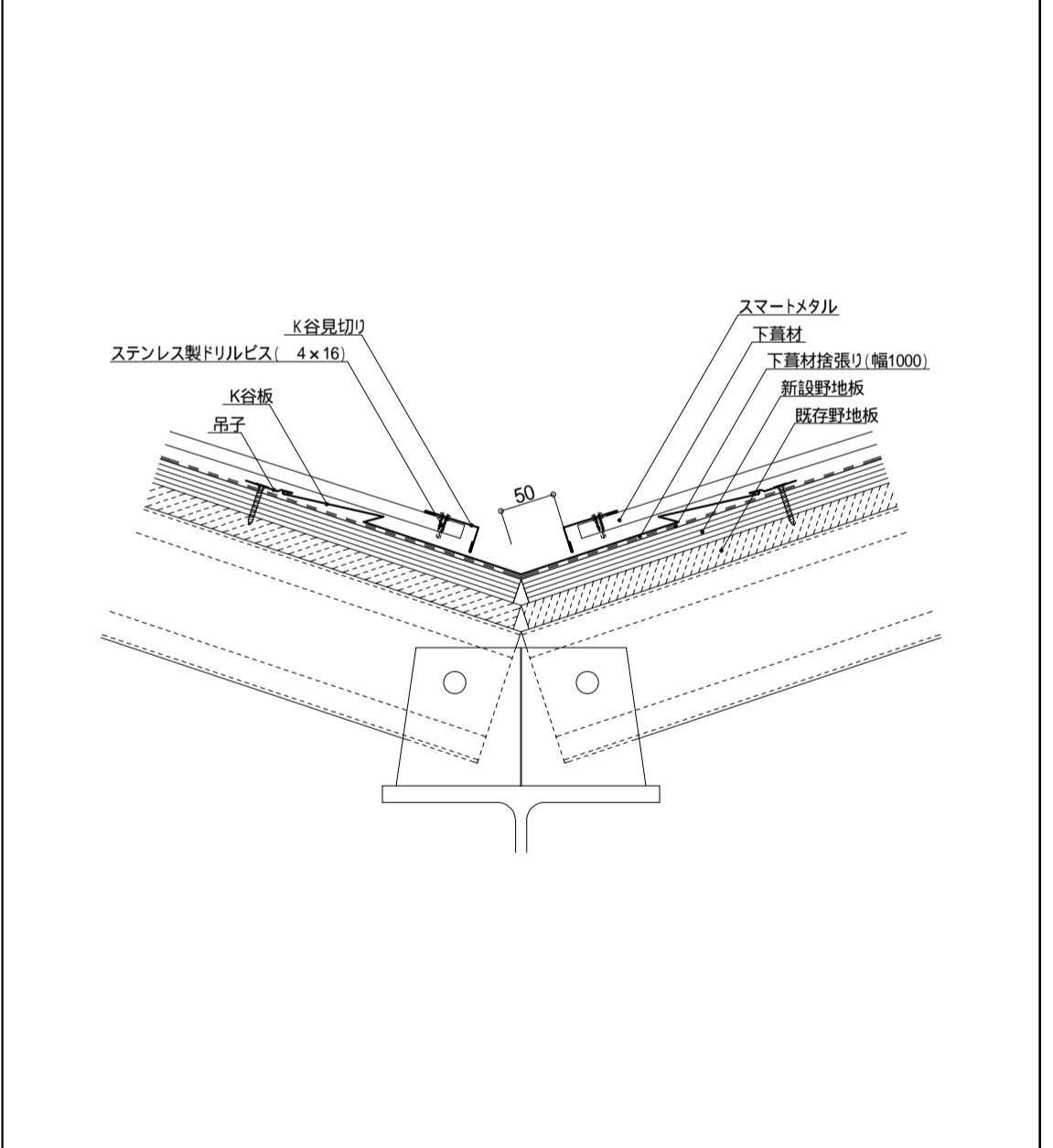
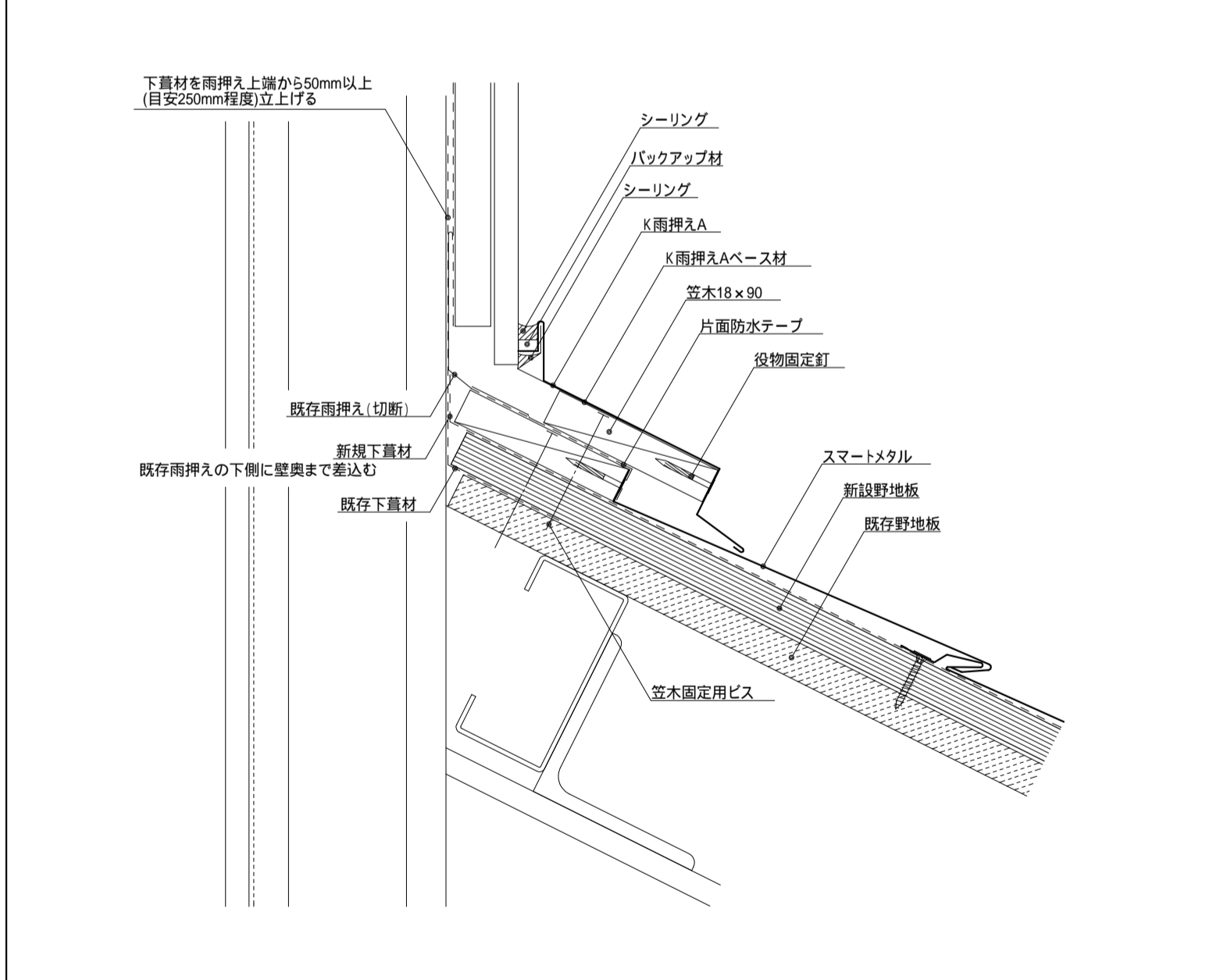
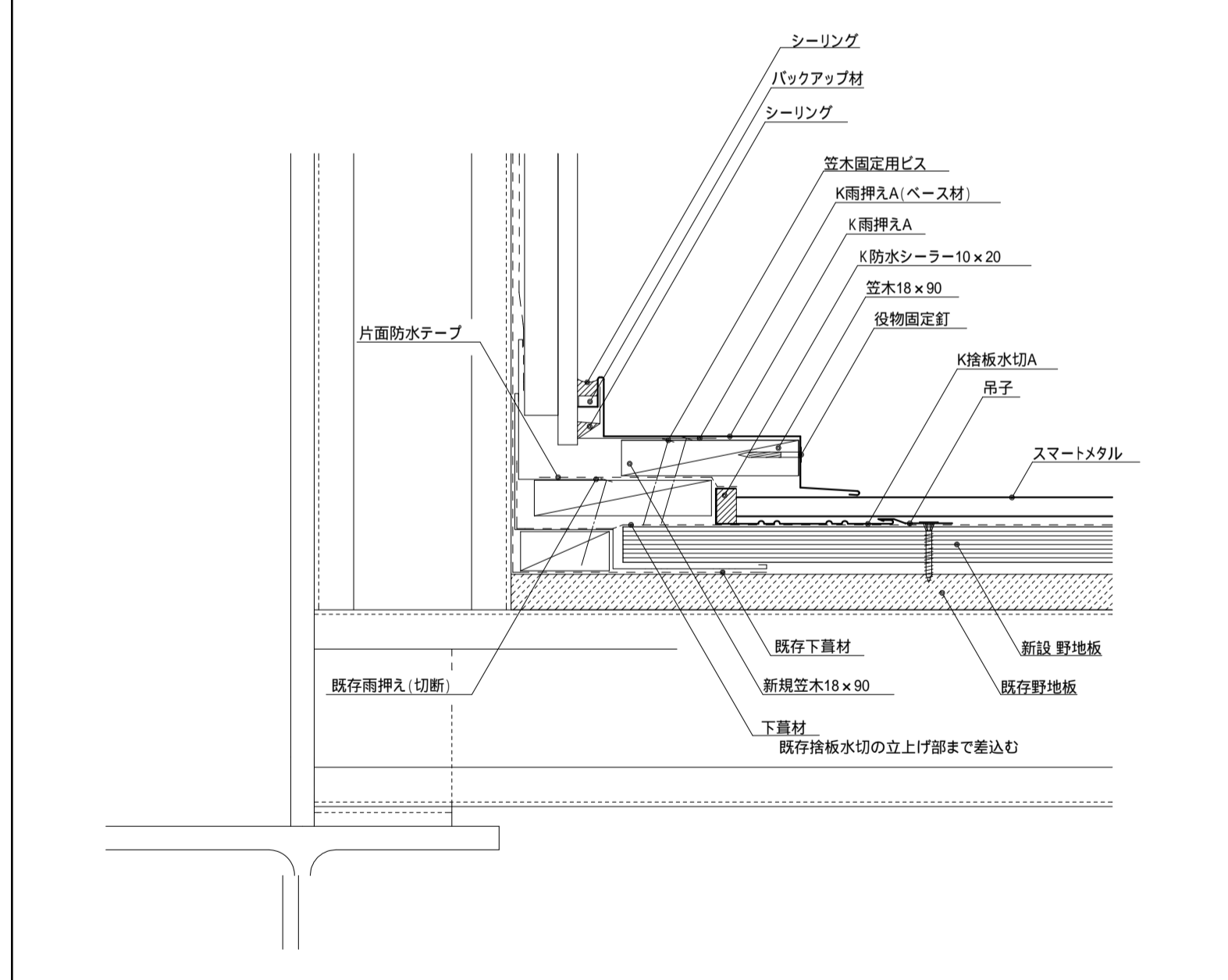
流れ 断面図・側面図

:シーリング(変成シリコン:MS-2) 施工箇所示ス

PROJECT 依那古地区市民センター屋根改修工事			PROJECT NO.
DRAWING 屋根 各部改修詳細図			SCALE
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE '2021.03.
			DRAWING NO. A - 18

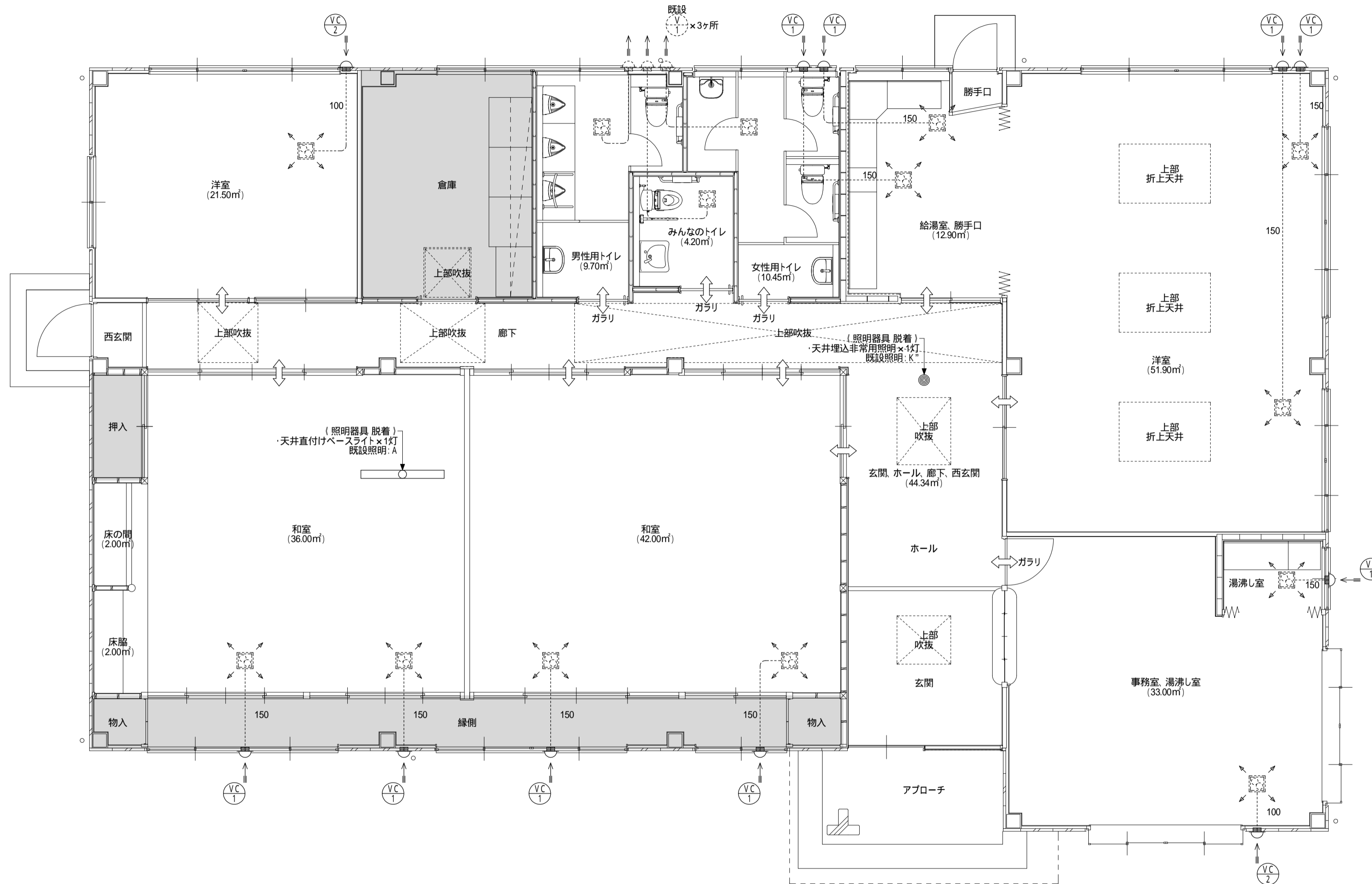


壁取合い部(流れ方向) 壁取合い部(桁方向) 谷部(排気窓周囲)



参考建材...KMEW スマートメタル・葺替工法

PROJECT 依那古地区市民センター屋根改修工事			PROJECT NO.
DRAWING 屋根 各部納まり詳細図(参考図)			SCALE
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE '2021.03.
			DRAWING NO. A - 19



：換気対象外エリア、示す
 平面図 1:60

(換気設備 凡例)

	換気経路、示す
	改修ベントキャップ、位置示す
	既設換気扇、配管ベントキャップ、位置示す

(既設換気設備 改修)

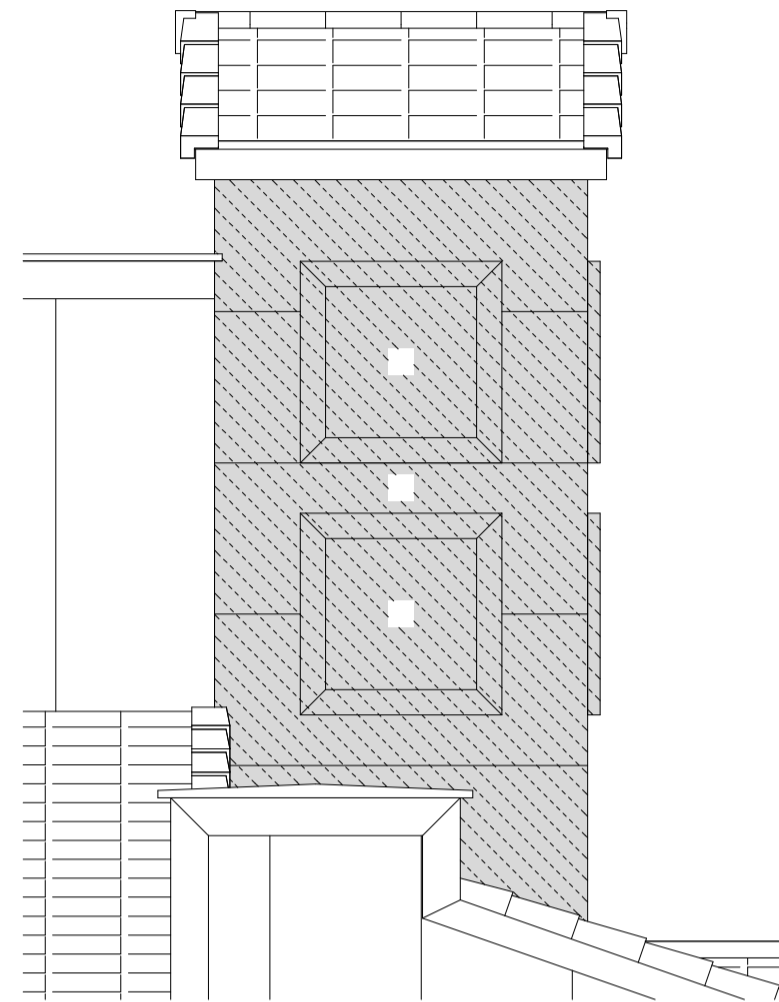
[VC-1] 9ヶ所 ・既設ベントキャップ:SUS・ 150 ・改修ベントキャップ:SUS・ 150 (VB-RW150S・ガラリ、防虫網付)	[VC-2] 2ヶ所 ・既設ベントキャップ:SUS・ 100 ・改修ベントキャップ:SUS・ 100 (VB-RW100S・ガラリ、防虫網付)
--	--

上記参考品番は、Panasonic
 各室の既設換気扇、及び配管はすべて現状のまま給気経路として再利用し
 排気は各トイレの既設換気扇(V-1×3ヶ所)にて行い、既設ベントキャップのみ取替とする。
 ・既設換気扇...V-1: 150・250.0m³/h(三菱 VD-18ZB10)

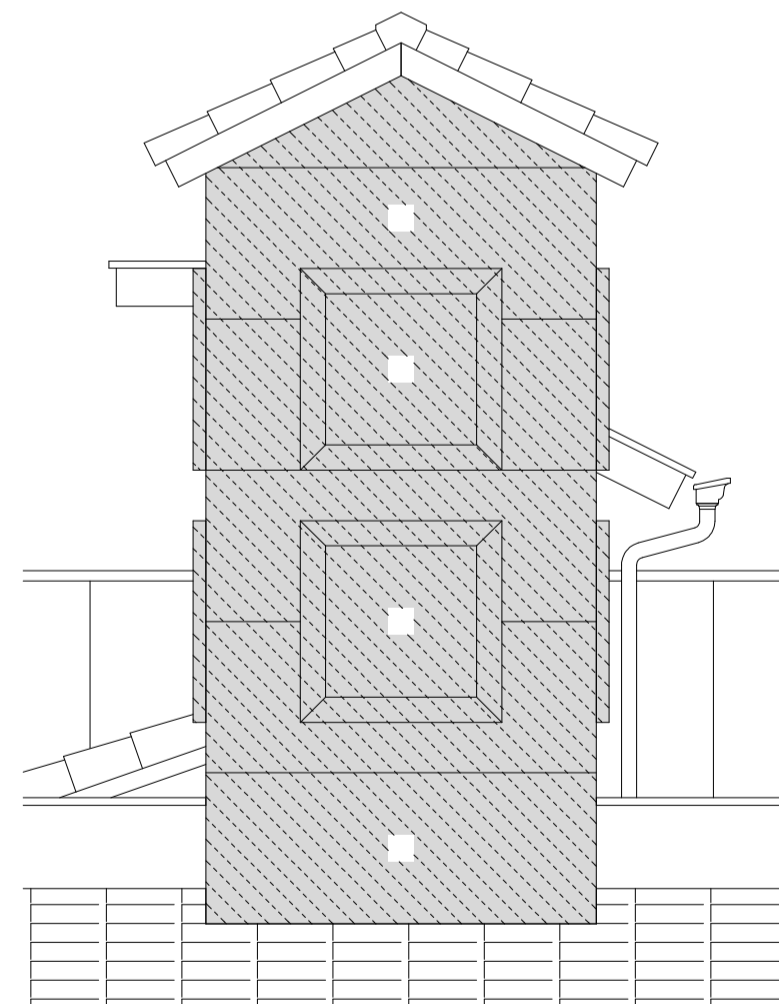
既設照明器具 姿図

型番	FR-4261H-100HS
仕様	40W 蛍光灯 2灯
K型 仕様	SD-7712W
仕様	60W 電球 1灯
K型 仕様	LEM-8712H23
仕様	60W 電球 1灯
	非常時23W電球 電球内蔵

PROJECT 依那古地区市民センター屋根改修工事		PROJECT NO.
DRAWING 電気設備工事 器具改修図		SCALE 1:60
APPROVED	CHECKED	DATE '2021.03.
		DRAWING NO. A-20(E)

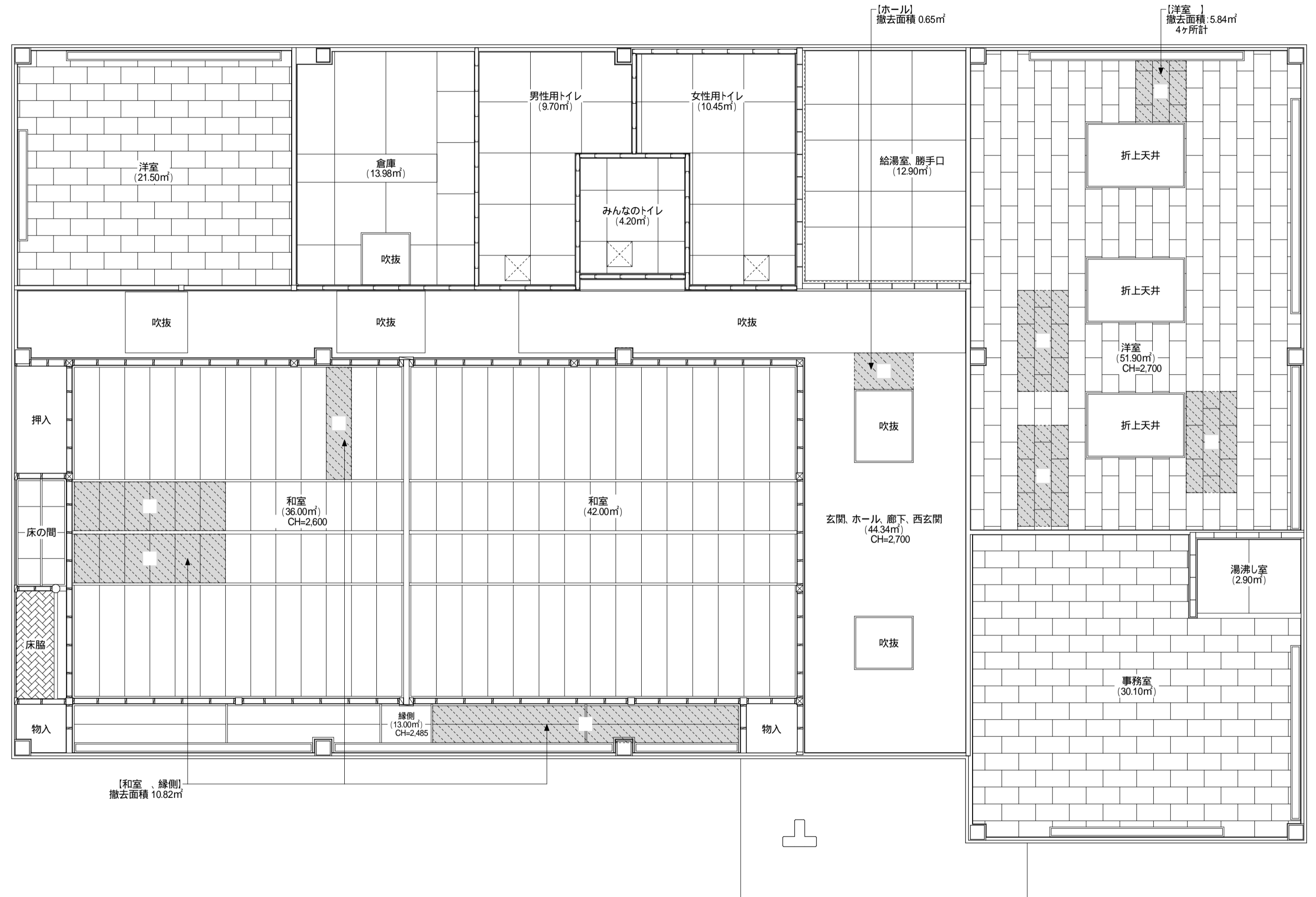


石綿含有建材使用箇所、示ス
南面 立面図



石綿含有建材使用箇所、示ス
東面 立面図

屋外 塔屋外壁 撤去図 1:30



[和室、縁側]
撤去面積 10.82m

石綿含有建材使用箇所、示ス
屋内撤去作業の仮設について、作業高さ FL+3,100以下の
部分では、脚立足場を用いること

屋内天井 撤去図 1:60

その他、今回改修工事にあたって、施工上当然と思われる工事は本工事に含む。

(石綿含有建材 種別)

せつこうボード t=9.0、又は化粧せつこうボード t=9.0
せつこうボード t=9.0下地 ロックウール吸音板張 t=9.0
塔屋 外壁: センチュリーボード t=12 飾り窓細工共

PROJECT 依那古地区市民センター屋根改修工事		PROJECT NO.
DRAWING 石綿含有建材解体撤去工事 撤去図		SCALE 1:60、1:30
APPROVED	CHECKED	DRAWN
DATE '2021.03.		DRAWING NO. As - 1(E)